

魚沼市こどもの生活実態調査

報 告 書

小学 5 年生・中学 2 年生・小学 5 年生保護者・中学 2 年生保護者

令和 7 年 9 月

魚 沼 市

目 次

1 調査概要

調査目的.....	1
調査方法.....	1
回収結果.....	1
報告書の見方.....	1

2 小学 5 年生・中学 2 年生 調査結果

ふだんの生活について.....	3
問 1 性別.....	3
問 2 同居する家族.....	3
問 3 平日の起床時間.....	4
問 4 休日の起床時間.....	4
問 5 平日の就寝時間.....	4
問 6 休日の就寝時間.....	5
問 7 放課後の居場所.....	6
問 8 メディアの利用時間.....	7
問 9 朝食を食べる頻度.....	8
問 9-1 朝食を毎日食べない理由.....	9
問 10 朝食のとり方.....	9
問 11 平日の夕食時間.....	10
問 12 休日の夕食時間.....	10
問 13 夕食のとり方.....	10
問 14 介護や世話が必要な家族.....	11
問 14-1 だれの世話をしているか.....	11
勉強や学校について.....	12
問 15 学校の授業.....	12
問 15-1 授業がわからなくなかった時期.....	13
問 16 登校したくなかったこと.....	13
問 16-1 登校したくない理由.....	14
問 17 平日の勉強時間.....	15
問 18 休日の勉強時間.....	15
問 19 将来の進学希望.....	16
問 20 進学先を選んだ理由.....	16
自分自身のことについて.....	17
問 21 自分のことが好きか.....	17
問 22 自分は大切にされていると思うか.....	17
問 23 自分らしさがあると思うか.....	17
問 24 幸福度.....	18

問 25 悩みや不安.....	19
問 26 悩みや不安の相談先.....	20
問 27 将来の夢や目標.....	21
問 28 将来が楽しみか.....	22
問 29 居場所.....	23
問 30 子どもの権利.....	23
問 31 魚沼市のことが好きか.....	24

3 子どもの保護者 調査結果

世帯のことについて.....	25
問 1 居住地区.....	25
問 2 調査の回答者.....	25
問 3 保護者の配偶関係.....	25
問 3-1 養育費.....	26
問 4 世帯構成.....	26
問 5 介護や世話を必要とする家族.....	27
問 6 子どもの人数.....	27
問 6-1 理想より子どもの人数が少ない理由.....	28
子どもの保護者について.....	28
問 7 就労状況.....	28
問 8 家事の担い手.....	29
問 9 保護者の学歴.....	30
家計の状況について.....	31
問 10 主観的な経済状況.....	31
問 11 子どものためにしていること.....	33
問 12 経済的な理由による経験.....	43
問 13 世帯の年間収入.....	44
問 14 負担に感じる教育費.....	45
子育てについて.....	46
問 15 子育てに関する悩みや不安.....	46
問 15-1 子育てに関する悩みや不安の有無.....	46
問 16 児童虐待.....	48
問 17 こどもとの関係.....	48
問 18 子育てに関する相談相手の有無.....	50
問 18-1 子育てに関する相談相手の有無.....	51
問 18-2 子育てに関する相談相手の満足度.....	51
問 19 魚沼市の子育て環境への満足度.....	52
問 19-1 満足度が低い理由.....	52
回答者自身について.....	55
問 20 こどもに感情をぶつけること.....	55

問 21 少子化問題について.....	55
問 22 少子化対策.....	56
問 23 幸福度.....	57
問 24 魚沼市のことが好きか.....	58
問 24-1 魚沼市のことが好きな理由.....	59
問 25 今後の居住意向.....	59

1 調査概要

■ 調査目的

子ども・若者・子育てに関する施策を総合的に推進するため、こども基本法に基づき「魚沼市こども計画」を新たに策定するにあたり、計画策定の基礎資料として、子どもや子育て家庭の生活実態やニーズを把握することを目的としています。

■ 調査方法

子どもの生活実態調査				
調査対象	小学5年生	小学5年生の保護者	中学2年生	中学2年生の保護者
抽出方法	無作為抽出			
調査方法	学校を通した案内文の配布とインターネットによる回答			
調査時期	令和7年7月8日～31日			

■ 回収結果

	小学5年生	小学5年生保護者	中学2年生	中学2年生保護者
配布数	237件	237件	226件	226件
有効回答数	231件	154件	209件	138件
回収率	97.5%	65.0%	92.5%	61.1%

■ 報告書の見方

- グラフ中の「n」とは、その設問の回答者数（母数：number）を表しています。こどもまたは保護者のみが回答している世帯もあるため、設問により回答者数が異なります。
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 「○はいくつでも」など、複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- クロス集計では、無回答を除外しているため、設問の回答者数合計と一致しない場合があります。
- 選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合があります。
- 本調査では、世帯の年間収入と世帯員数に関する設問により、当該世帯の等価可処分所得（世帯年収を世帯人員の平方根で除した額）を大まかに算定し、以下のとおり3つのタイプに区分しています。なお、ここで求めた所得階層区分の割合と、厚生労働省発表の子どもの貧困率とは、調査対象、世帯所得の把握方法等が異なるため比較できません。

所得区分 (小学 5 年生がいる世帯)

		世帯数	割合
区分 I	等価可処分所得が 280 万円以上	45	37.5%
区分 II	等価可処分所得が 140 万円以上 280 万円未満	57	47.5%
区分 III	等価可処分所得が 140 万円未満	18	15.0%

所得区分 (中学 2 年生がいる世帯)

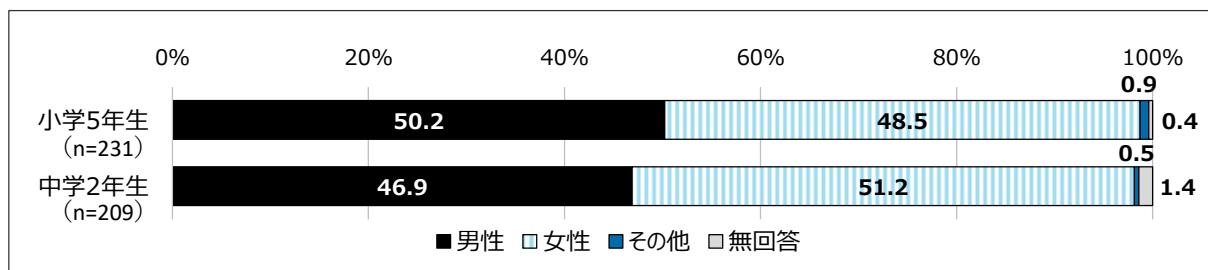
		世帯数	割合
区分 I	等価可処分所得が 280 万円以上	58	49.2%
区分 II	等価可処分所得が 140 万円以上 280 万円未満	51	43.2%
区分 III	等価可処分所得が 140 万円未満	9	7.6%

2 小学5年生・中学2年生 調査結果

■ ふだんの生活について

問1 性別

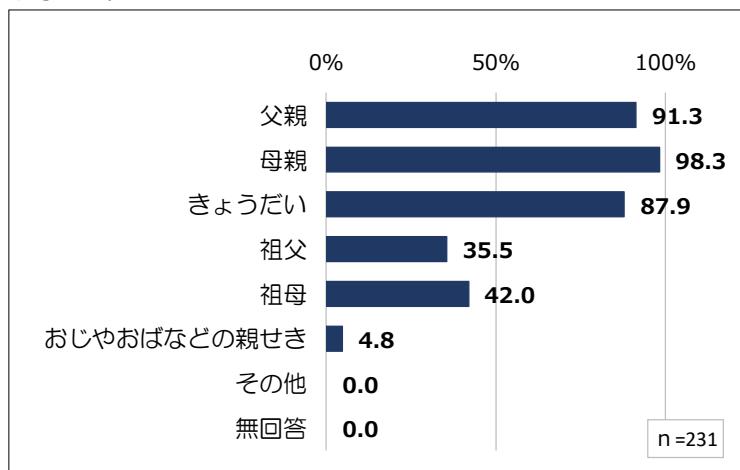
あなたの性別を教えてください



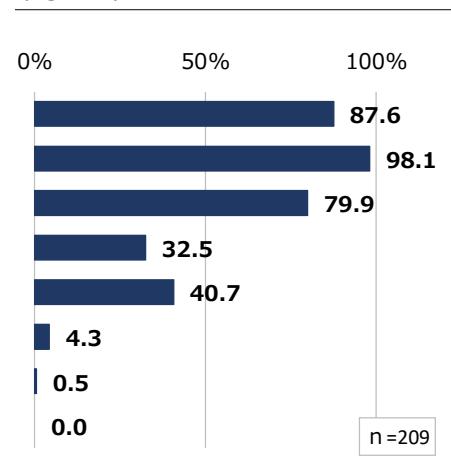
問2 同居する家族

一緒に住んでいる家族を教えてください (○はいくつでも)

小学5年生



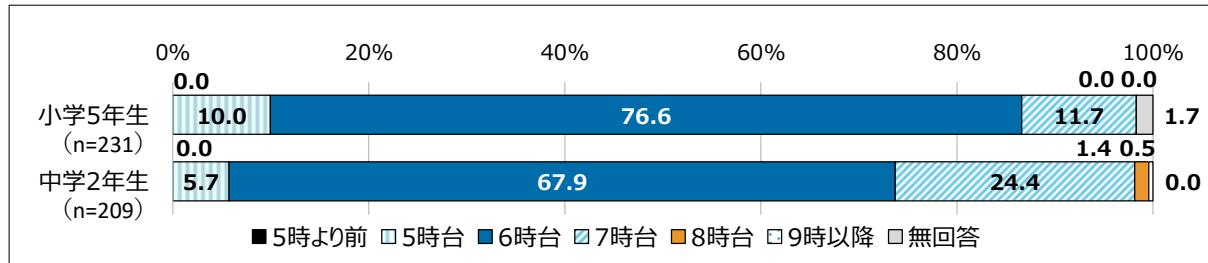
中学2年生



問3 平日の起床時間

平日、朝は何時に起きますか

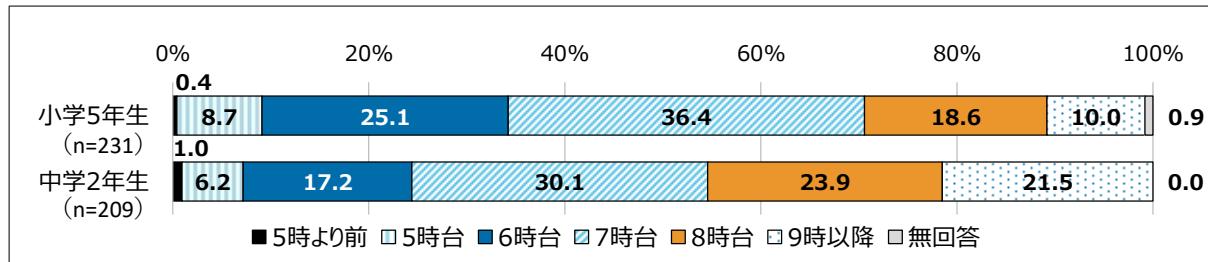
平日の起床時間の平均は、小学5年生は6:24、中学2年生は6:36となっています。中学2年生のほうが7時以降に起きる割合が高く、小学5年生より起床時間がやや遅い状況です。



問4 休日の起床時間

休日、朝は何時に起きますか

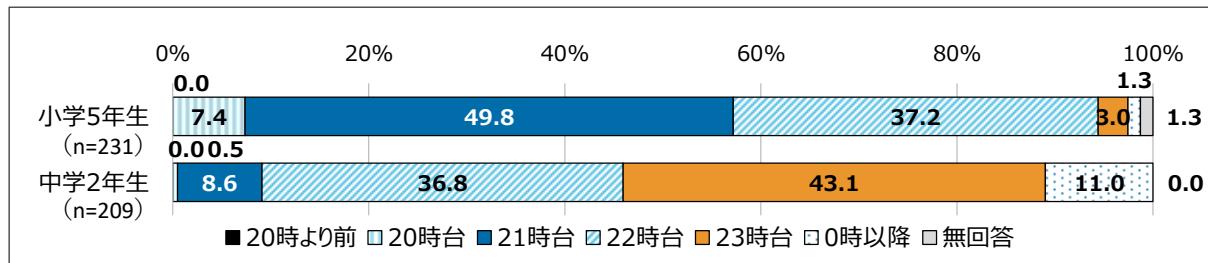
休日の起床時間の平均は、小学5年生は7:12、中学2年生は7:36で、小学5年生・中学2年生ともに平日より1時間ほど遅くなっています。中学2年生は8時以降に起きる割合が半数近い45.4%となっており、小学5年生より起床時間がやや遅い状況です。



問5 平日の就寝時間

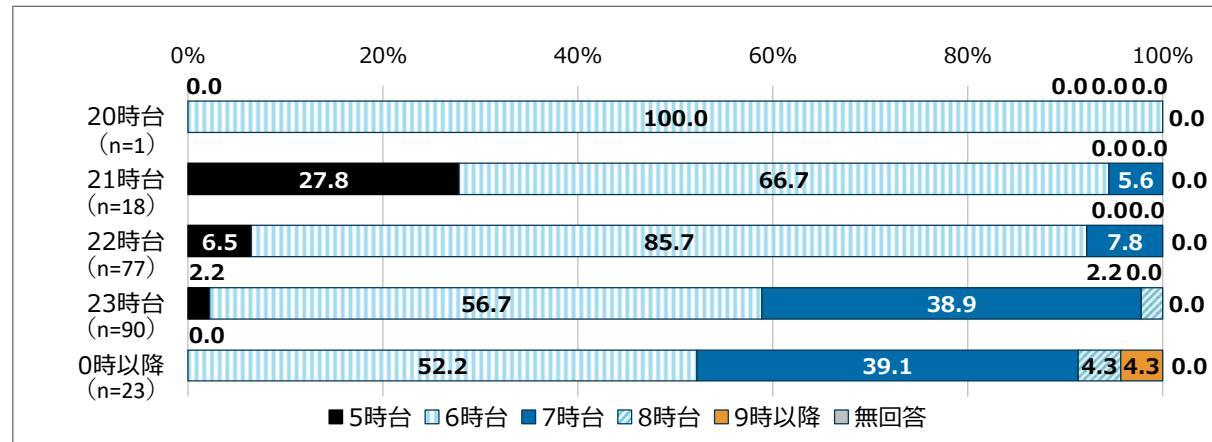
平日、夜は何時に寝ますか

平日の就寝時間の平均は、小学5年生は21:42、中学2年生は22:54となっています。中学2年生は半数以上となる54.1%が23時以降に就寝している状況です。



より起床時間にばらつきのある中学2年生について、平日の就寝時間別に起床時間をみると、就寝時間が遅いほど起床時間が遅い傾向がみられます。

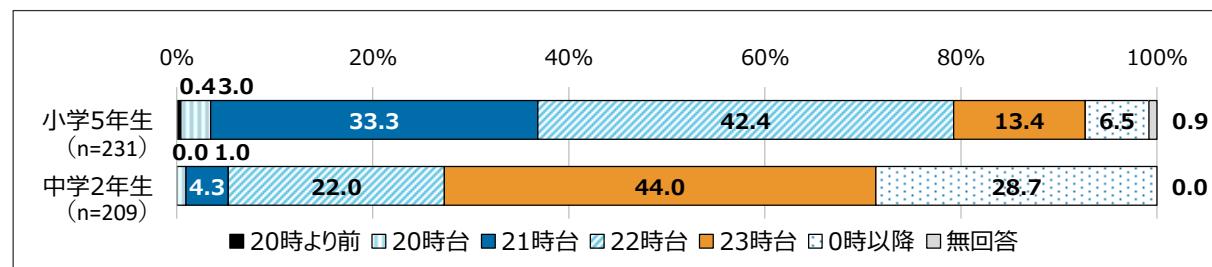
中学2年生 平日の就寝時間×平日の起床時間



問6 休日の就寝時間

休日、夜は何時に寝ますか

休日の就寝時間の平均は、小学5年生は22:12、中学2年生は23:18で、小学5年生・中学2年生ともに平日より約30分ほど遅くなっています。小学5年生の6.5%、中学2年生の28.7%が0時以降に就寝している状況です。

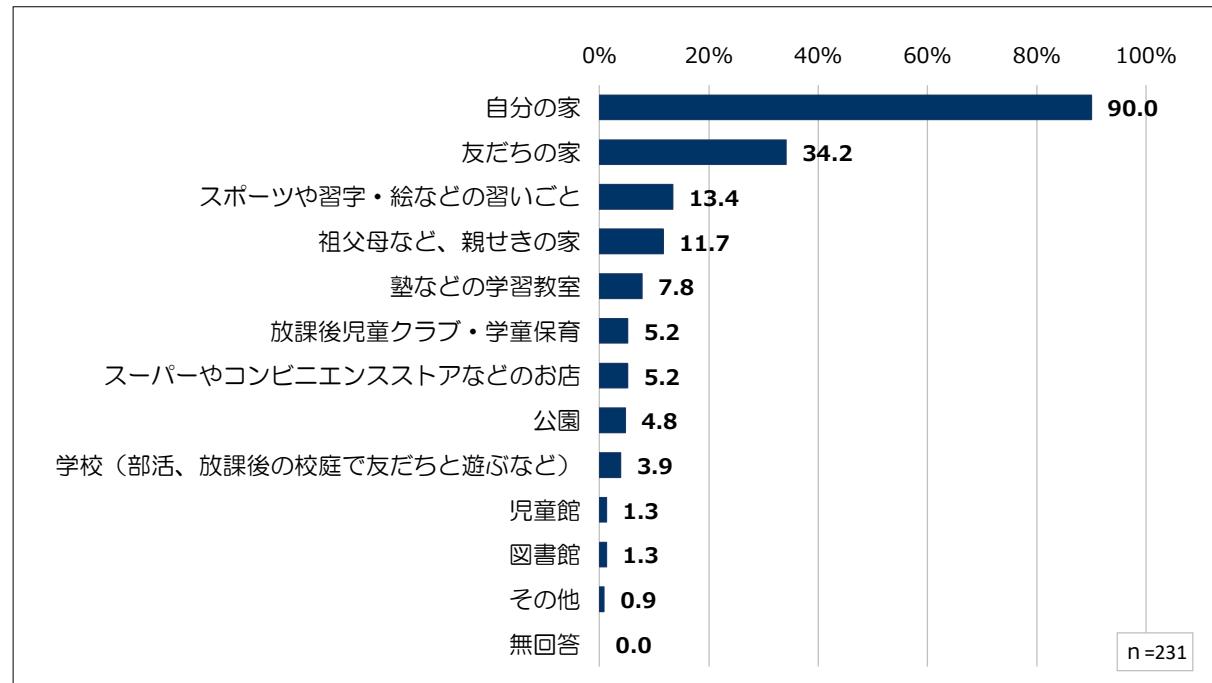


問7 放課後の居場所

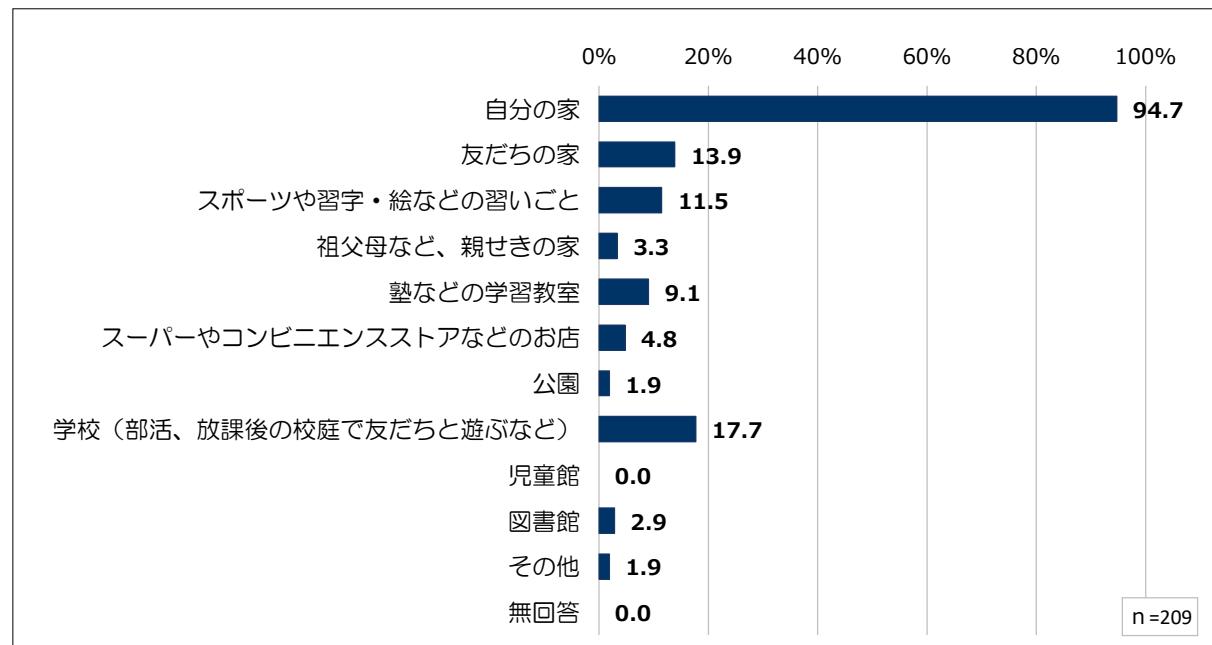
平日の放課後(夕方6時くらいまで)、どこにいることが多いですか (○は3つまで)

小学5年生・中学2年生とともに「自分の家」の割合が最も高く、次いで小学5年生は「友だちの家」の割合が高く、中学2年生は「学校」の割合が高くなっています。

小学5年生



中学2年生

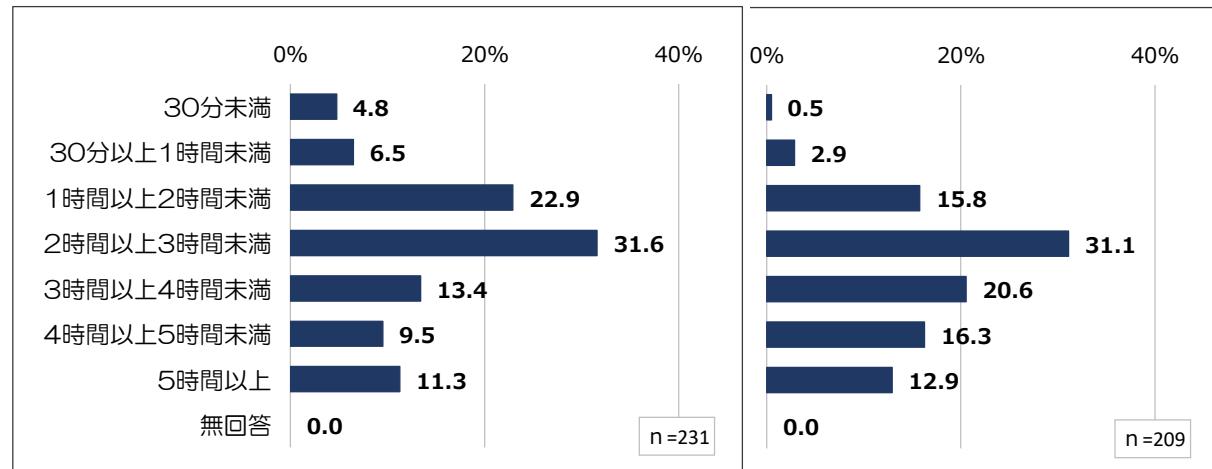


問8 メディアの利用時間

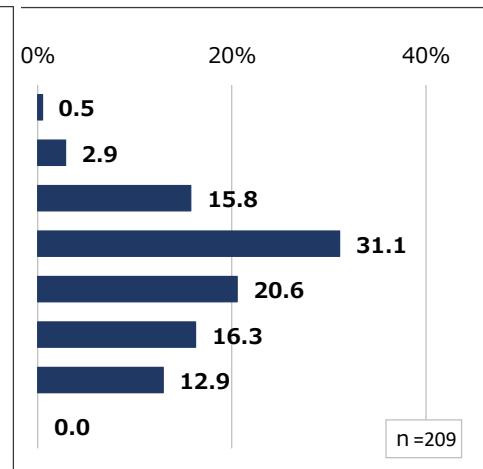
平日の放課後(寝るまで)学校以外で、テレビ、SNS、ゲーム等のメディアを1日あたりどれくらい利用しますか

小学5年生・中学2年生とともに「2時間以上3時間未満」の割合が最も高く、次いで小学5年生は「1時間以上2時間未満」の割合が高く、中学2年生は「3時間以上4時間未満」の割合が高くなっています。

小学5年生

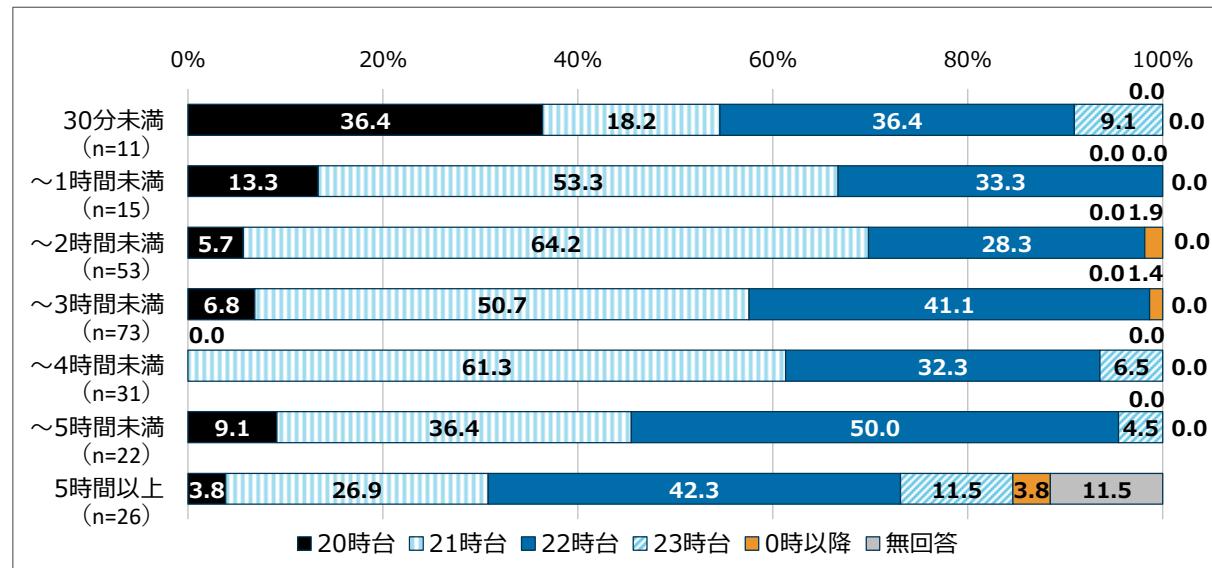


中学2年生

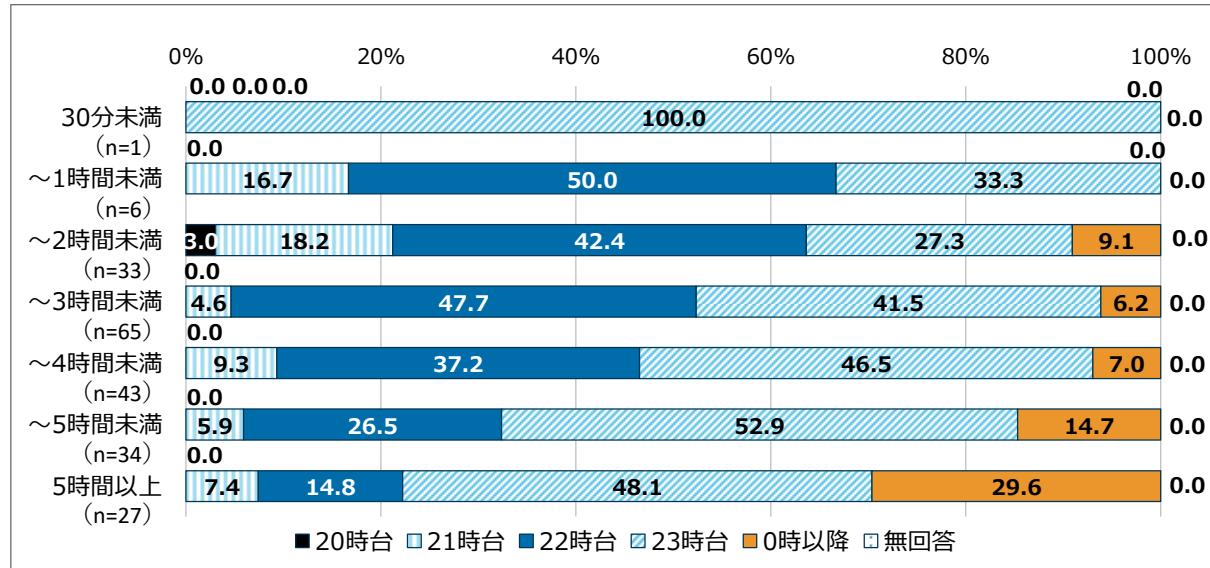


平日のメディアの利用時間別に平日の就寝時間をみると、小学5年生・中学2年生とともにメディアの利用時間が長いほど就寝時間が遅い傾向がみられます。

小学5年生 メディアの利用時間×平日の就寝時間



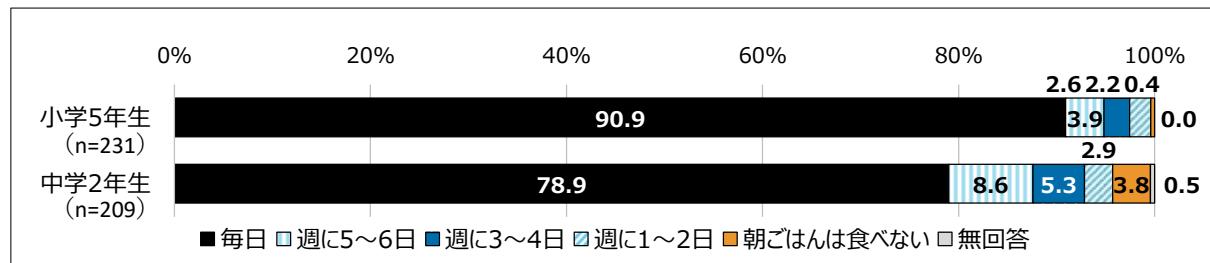
中学2年生 メディアの利用時間×平日の就寝時間



問9 朝食を食べる頻度

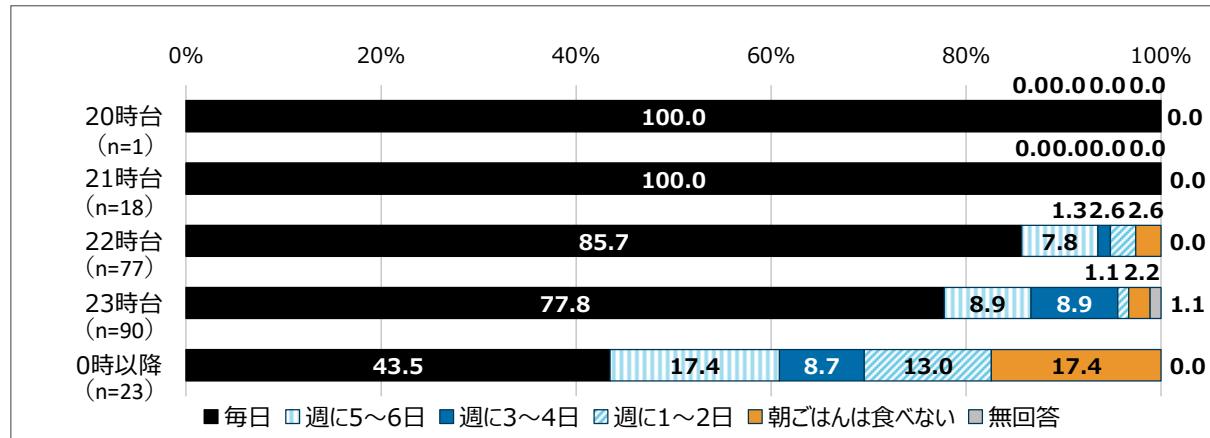
1週間に何日くらい朝ごはんを食べますか

小学5年生・中学2年生ともに「毎日」の割合が最も高くなっていますが、小学5年生が90.9%なのに対し、中学2年生は12.0ポイント低い78.9%となっています。また、中学2年生の3.8%が朝食を食べていない状況です。



より朝食を毎日食べる割合が低い中学2年生について、平日の就寝時間別に朝食を食べる頻度をみると、就寝時間が遅いほど朝食を毎日食べる割合が低い傾向がみられます。

中学2年生 平日の就寝時間×朝食を食べる頻度



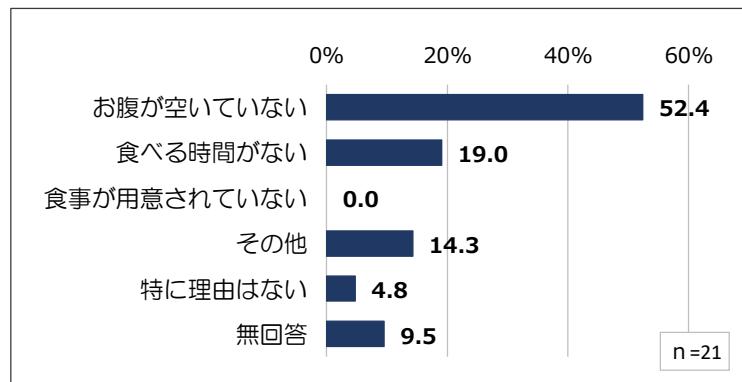
« 朝食を毎日食べていない人のみ »

問 9-1 朝食を毎日食べない理由

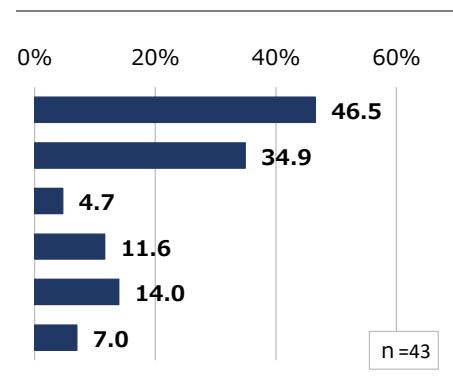
朝ごはんを毎日食べない理由は何ですか（○はいくつでも）

朝ご飯を毎日食べない理由として最も割合が高いのは、小学5年生・中学2年生ともに「お腹が空いていない」となっています。

小学5年生



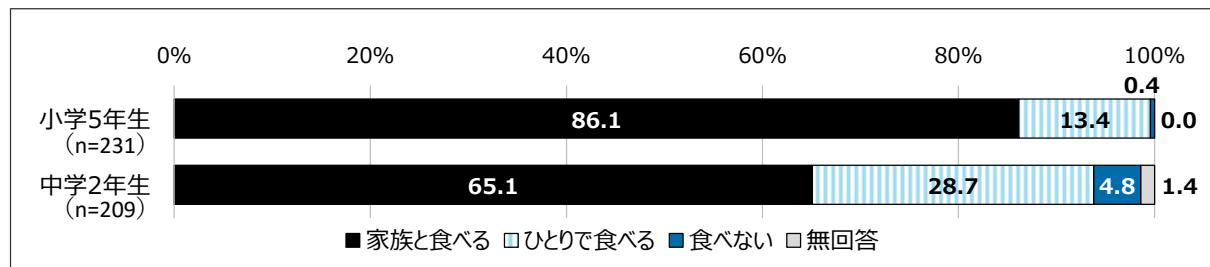
中学2年生



問 10 朝食のとり方

平日、朝ごはんをだれと食べますか

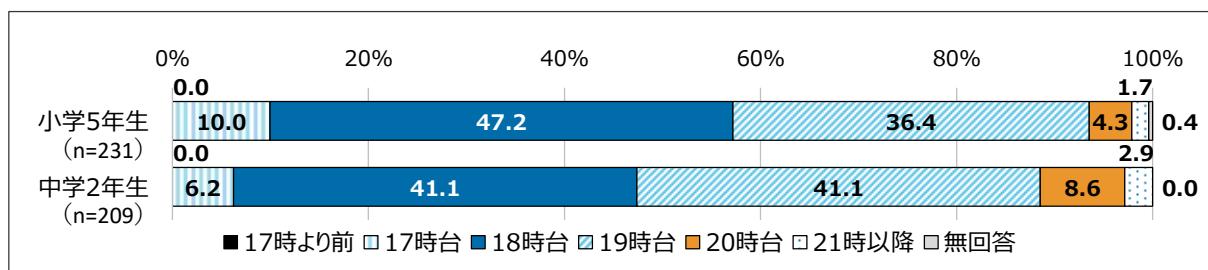
小学5年生の13.4%、中学2年生の28.7%が朝食をひとりで食べている状況です。



問 11 平日の夕食時間

平日、晚ごはんは何時に食べますか

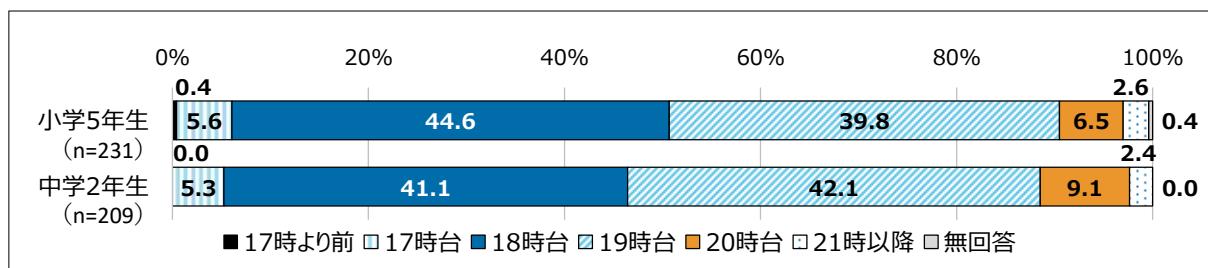
平日の夕食時間の平均は、小学 5 年生は 18:42、中学 2 年生は 18:54 となっています。



問 12 休日の夕食時間

休日、晚ごはんは何時に食べますか

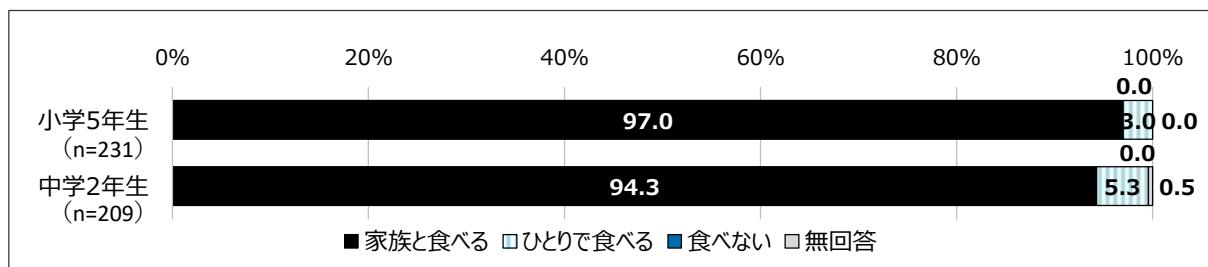
休日の夕食時間の平均は、小学 5 年生・中学 2 年生ともに 18:48 となっています。



問 13 夕食のとり方

平日、晚ごはんをだれと食べますか

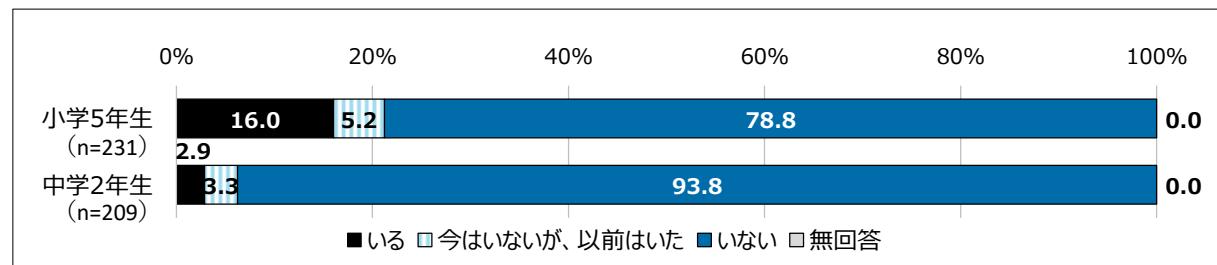
朝食よりは「家族と食べる」の割合が高くなっていますが、小学 5 年生の 3.0%、中学 2 年生の 5.3% が夕食をひとりで食べている状況です。



問 14 介護や世話を必要な家族

一緒に住んでいる家族の中に、あなたが食事や着替えを手伝ったり、お風呂やトイレの世話をしたりしなくてはならない人はいますか

小学 5 年生のほうが「いる」の割合が高くなっていますが、問 14-1 にあるように、「きょうだい」の面倒をみている人がいるためだと考えられます。

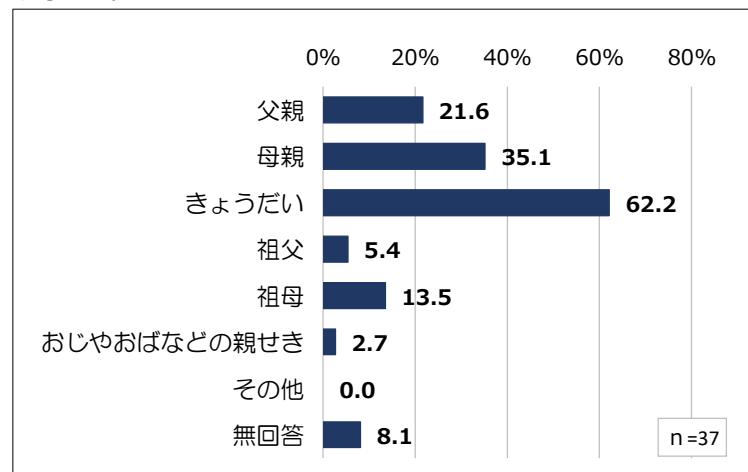


« 介護や世話を必要な家族がいる人のみ »

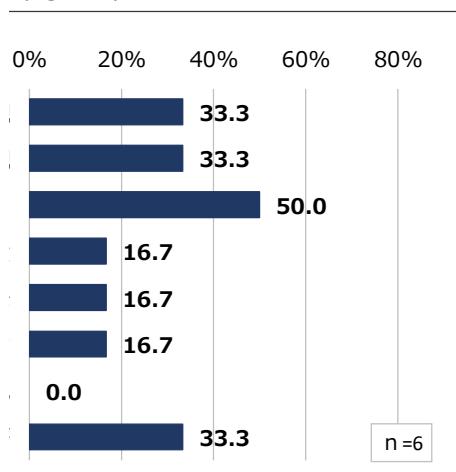
問 14-1 だれの世話をしているか

あなたがお世話をしているのはだれですか (○はいくつでも)

小学 5 年生



中学 2 年生



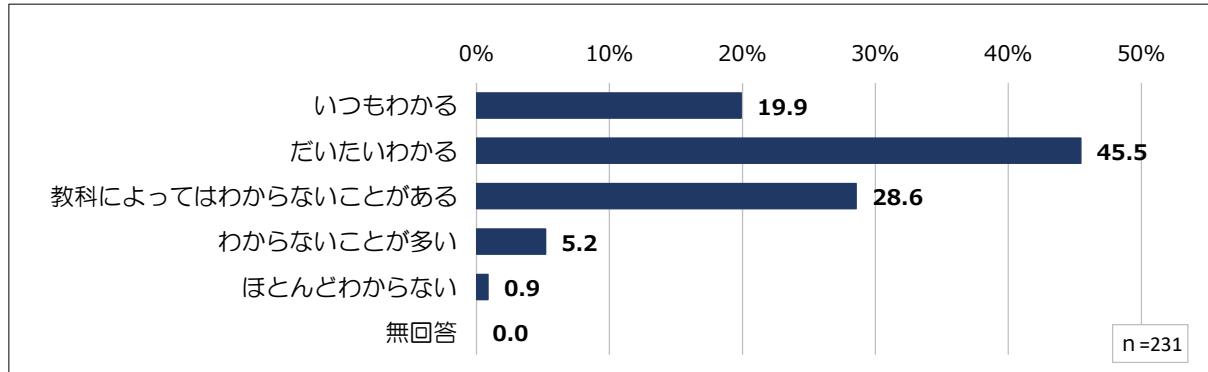
■ 勉強や学校について

問15 学校の授業

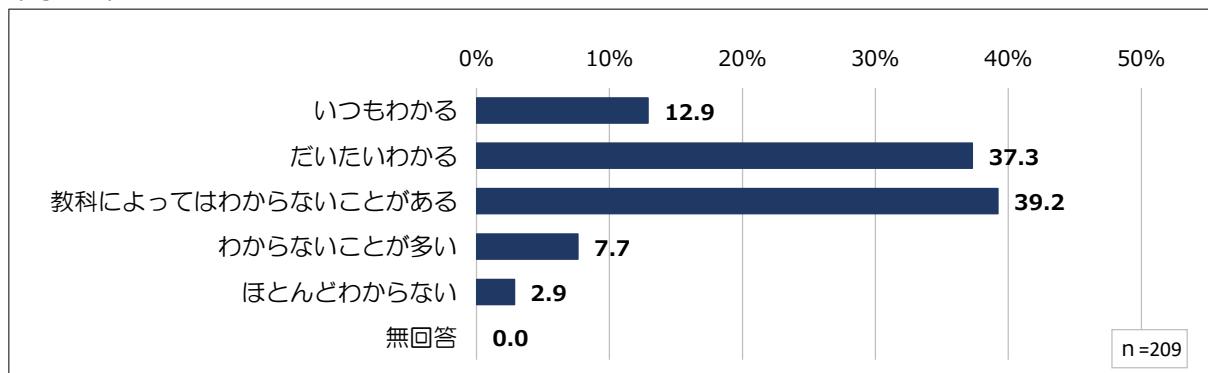
学校の授業がわからないことがありますか

「いつもわかる」と「だいたいわかる」を合わせた割合は、小学5年生では65.4%なのに対し、中学2年生では15.2ポイント低い50.2%となっています。

小学5年生



中学2年生



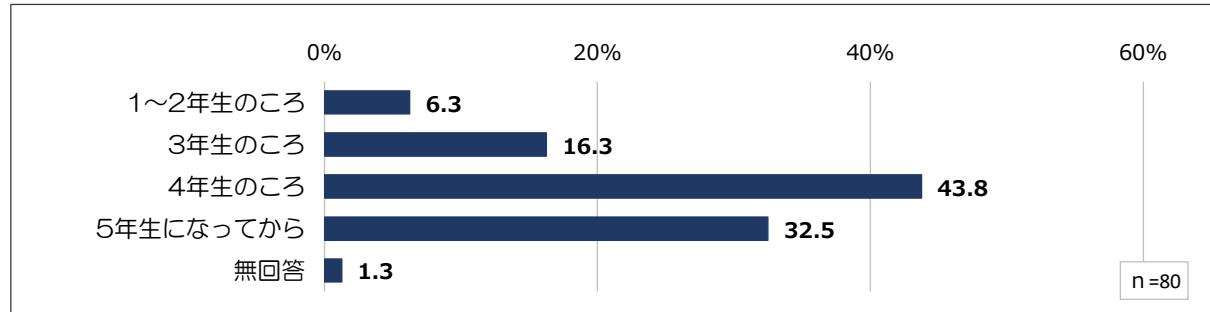
«「教科によってはわからないことがある」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」のいずれかを回答した人のみ»

問 15-1 授業がわからなくなつた時期

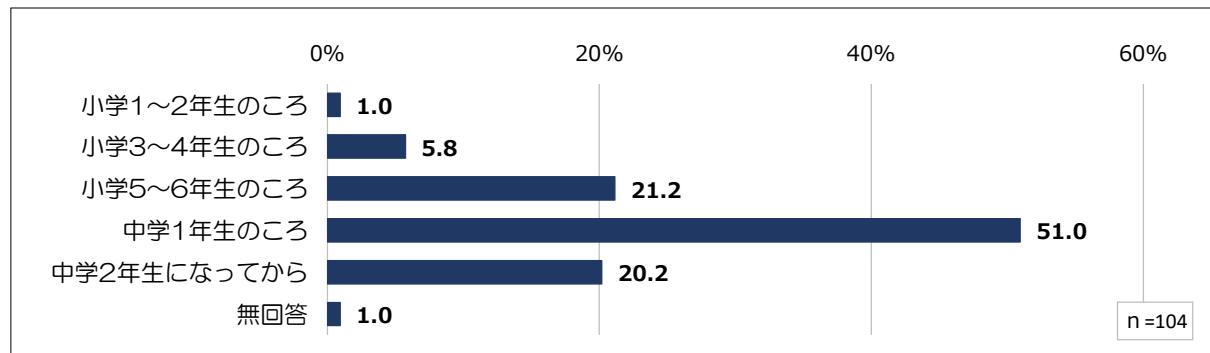
いつごろから、授業がわからないことが多くなりましたか

小学 5 年生は「4 年生のころ」の割合が最も高く、中学 2 年生は「中学 1 年生のころ」の割合が最も高くなっています。

小学 5 年生



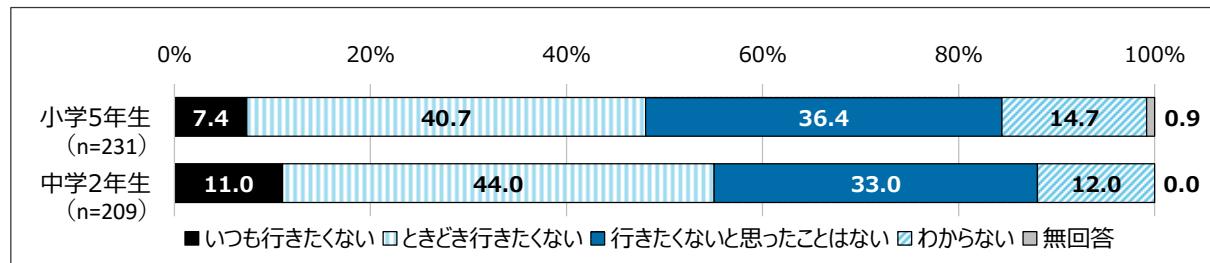
中学 2 年生



問 16 登校したくなかったこと

これまでに学校に行きたくないと思ったことがありますか

「行きたくないと思ったことはない」の割合は、小学 5 年生が 36.4%、中学 2 年生は 33.0% で、「いつも行きたくない」の割合は、小学 5 年生が 7.4%、中学 2 年生が 11.0% となっています。



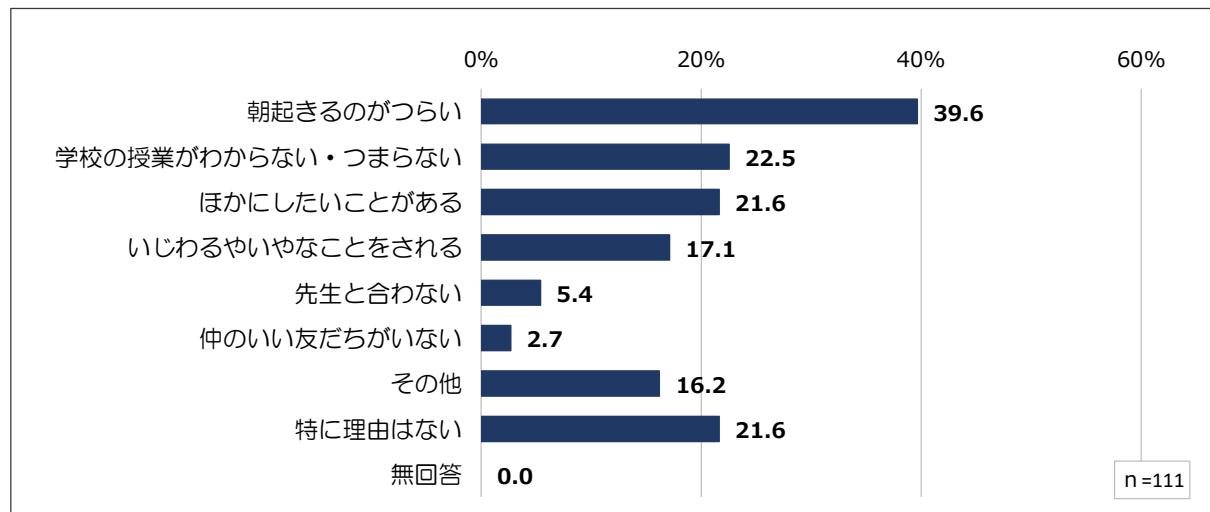
«「いつも行きたくない」または「ときどき行きたくない」と回答した人のみ»

問16-1 登校したくない理由

学校に行きたくない理由は何ですか（○はいくつでも）

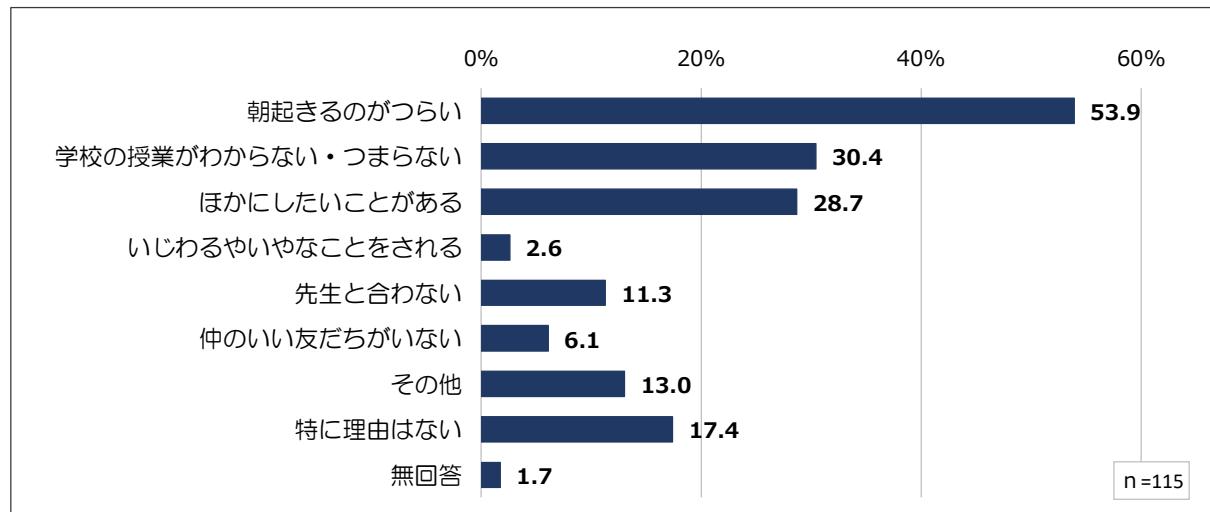
学校に行きたくない理由は、小学5年生・中学2年生ともに「朝起きるのがつらい」の割合が最も高く、次いで「学校の授業がわからない・つまらない」「ほかにしたいことがある」などとなっています。また、小学5年生の21.6%、中学2年生の17.4%が「特に理由はない」と回答しています。

小学5年生



※ その他は頭が痛い、疲れているからなどとなっています。

中学2年生

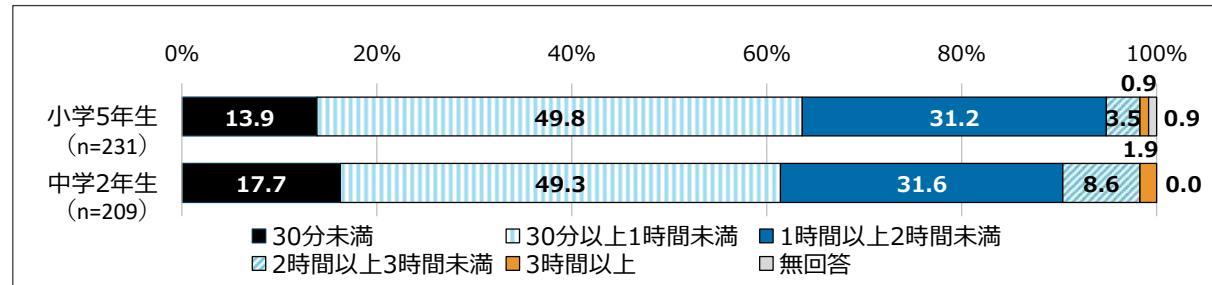


※ その他は面倒くさい、疲れているからなどとなっています。

問17 平日の勉強時間

平日、学校以外でどのくらい勉強していますか（宿題をする時間や塾などの勉強時間も含む）

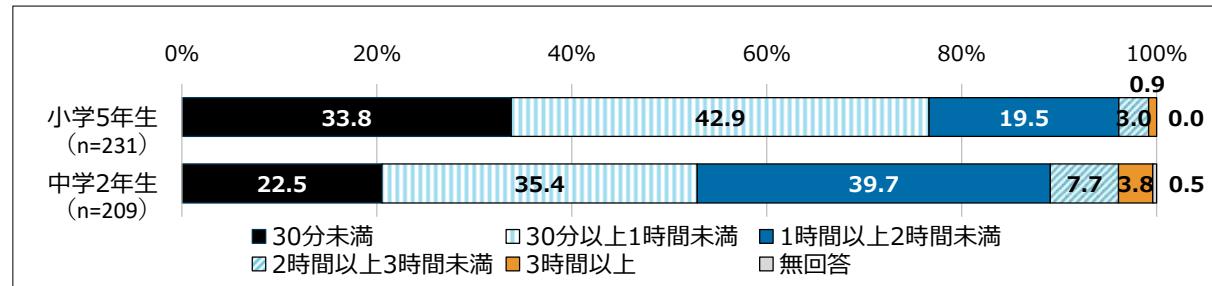
小学5年生・中学2年生ともに「30分以上1時間未満」の割合が最も高く約50%、次いで「1時間以上2時間未満」が約30%となっています。



問18 休日の勉強時間

休日、学校以外でどのくらい勉強していますか（宿題をする時間や塾などの勉強時間も含む）

小学5年生は平日と同様に「30分以上1時間未満」の割合が最も高くなっていますが、次いで「30分未満」が平日より19.9ポイント高い33.8%となっており、平日より勉強時間が短い傾向がみられます。一方で中学2年生は「1時間以上2時間未満」の割合が最も高くなっています。

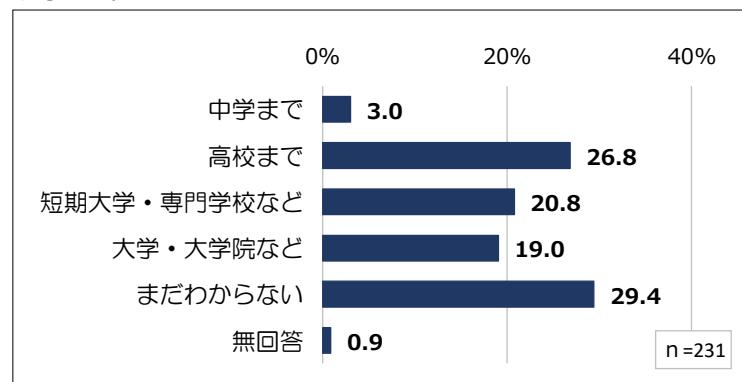


問 19 将来の進学希望

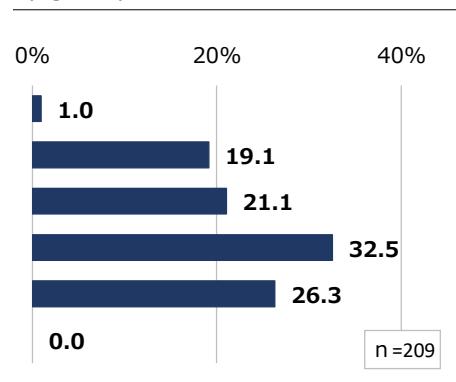
あなたはこれから先どこまで進学したいですか

小学 5 年生は「まだわからない」の割合が最も高く 29.4%、次いで「高校まで」が 26.8% となっています。中学 2 年生は「大学・大学院など」の割合が最も高く 32.5% となっていますが、次いで「まだわからない」が 26.3% となっています。

小学 5 年生



中学 2 年生

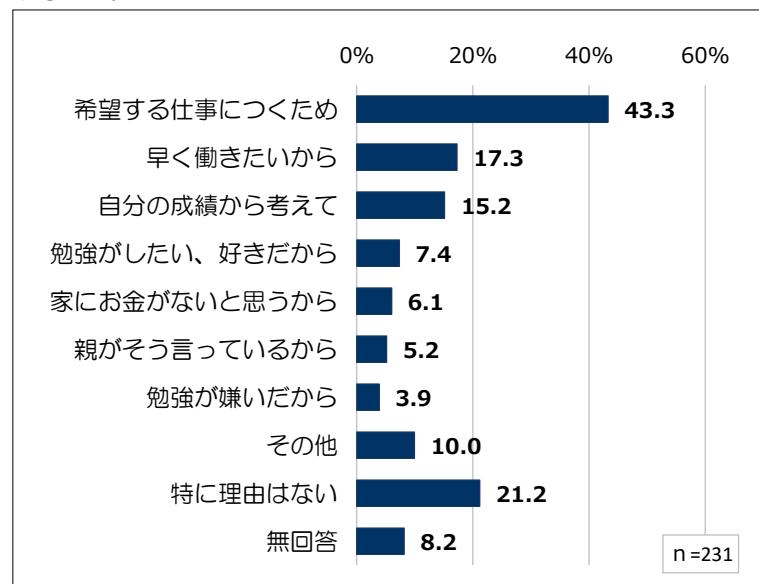


問 20 進学先を選んだ理由

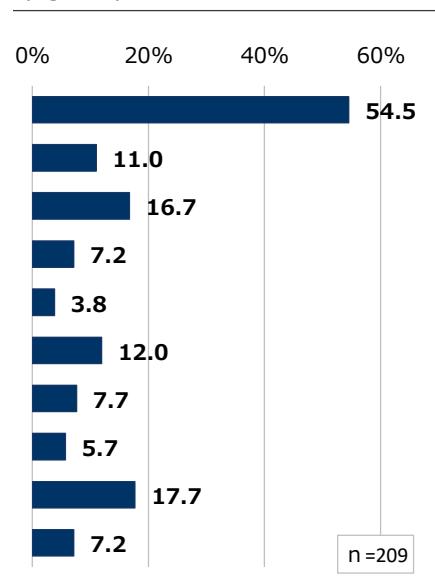
問 19 の進学先を選んだ理由は何ですか（○は 3 つまで）

小学 5 年生・中学 2 年生ともに「希望する仕事につくため」の割合が最も高くなっています。

小学 5 年生



中学 2 年生

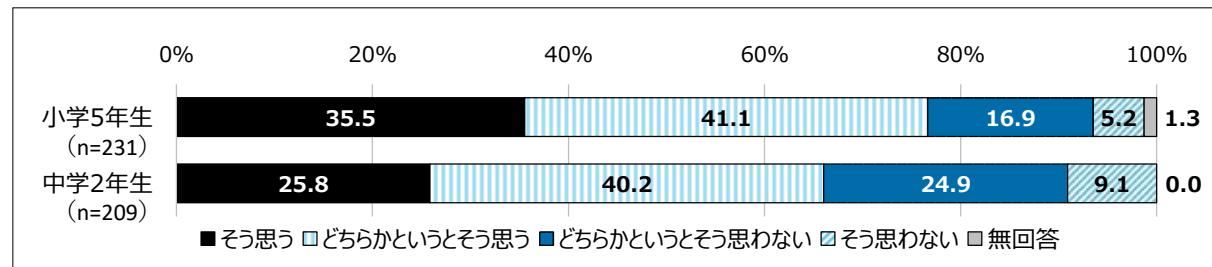


■ 自分自身のことについて

問 21 自分のことが好きか

今の自分が好きですか

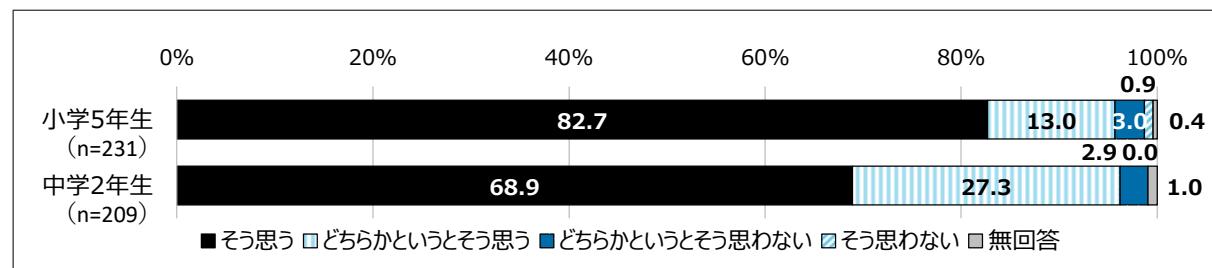
小学5年生では、「そう思う」と「どちらかというとそう思う」を合わせた割合が76.6%で、中学2年生はそれより10.6ポイント低い66.0%となっています。



問 22 自分は大切にされていると思うか

自分は親(保護者)から大切にされていると思いますか

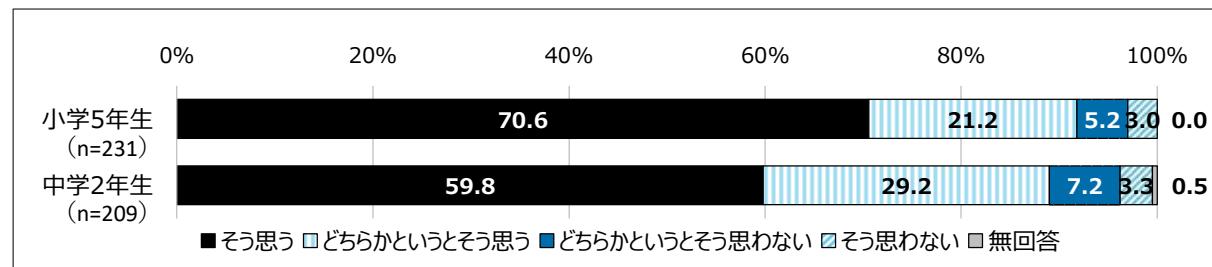
小学5年生・中学2年生ともに「そう思う」と「どちらかというとそう思う」を合わせた割合が約95%となっています。



問 23 自分らしさがあると思うか

自分には自分らしさというものがあると思いますか

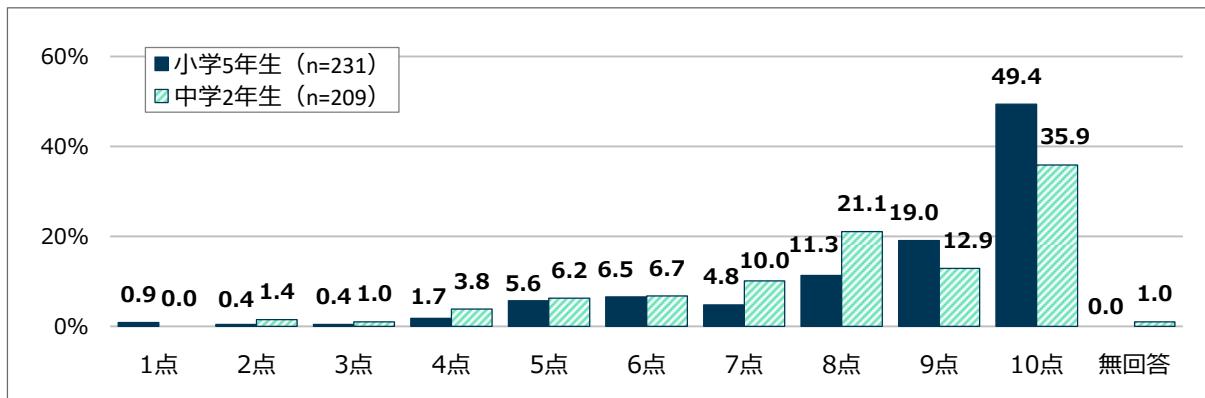
「そう思う」と「どちらかというとそう思う」を合わせた割合は、約90%となっています。



問 24 幸福度

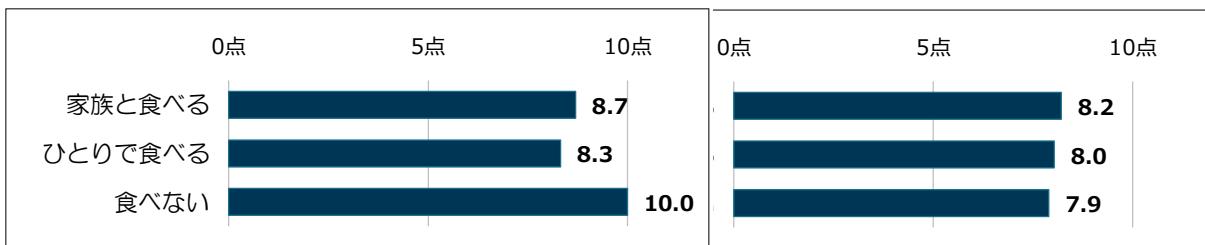
あなたは今、幸せだと思いますか。生活に満足したり、喜びを感じたりしますか。
「とても幸せ」を10点、「まったく幸せでない」を1点として、点数をつけてください

小学5年生の平均点は8.7点、中学2年生の平均点は8.1点となっています。

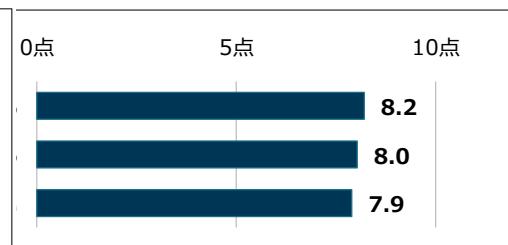


朝食のとり方別に幸福度の平均点をみると、回答者が1人だった小学5年生の「食べない」を除くと、家族と食べている子どものほうが幸福度が高い傾向がみられます。

朝食のとり方×幸福度 小学5年生

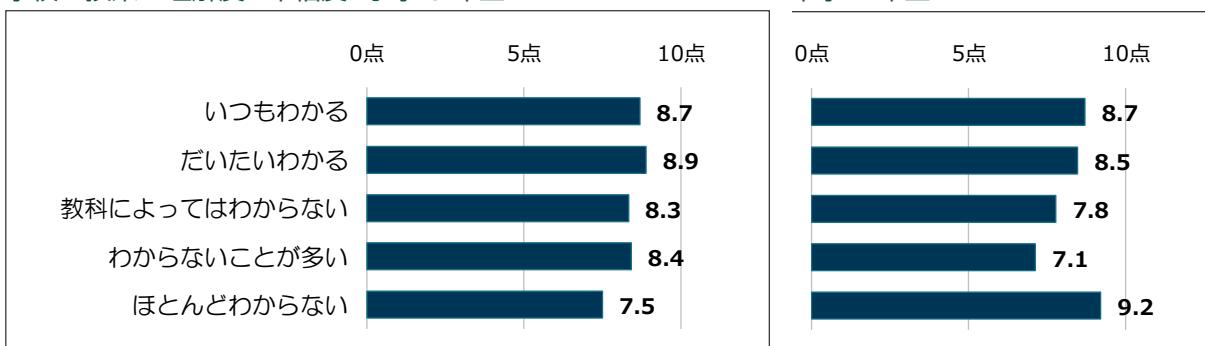


中学2年生

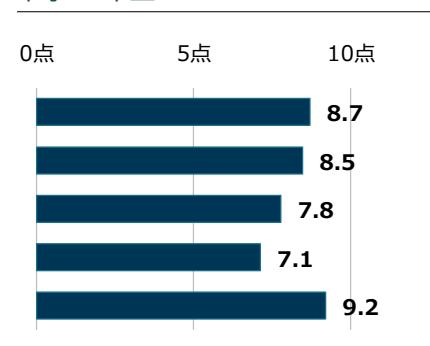


学校の授業の理解度別にみると、回答者数が少ない「ほとんどわからない」を除くと、授業がわからないことが多いほど幸福度が低い傾向がみられます。

学校の授業の理解度×幸福度 小学5年生

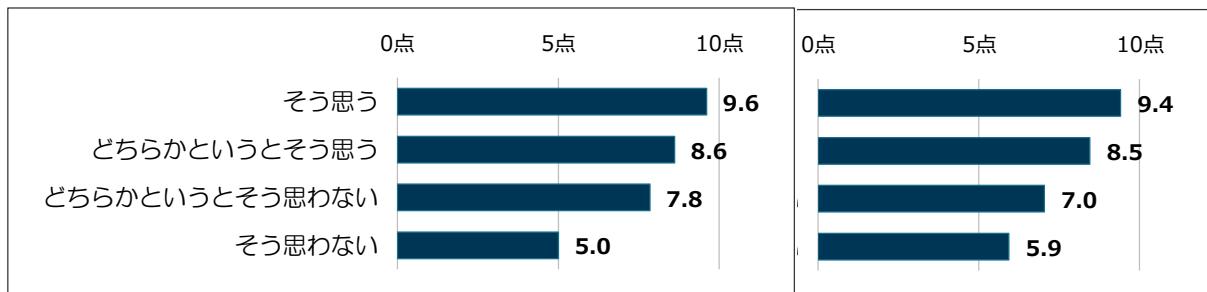


中学2年生

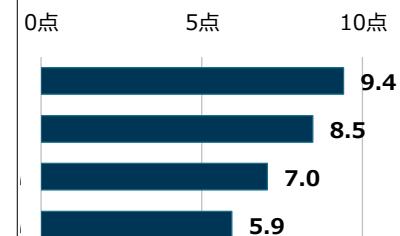


今の自分が好きかどうか別に幸福度をみると、小学5年生・中学2年生ともに自分のことが好きなほど幸福度が高い傾向がみられます。

自分のことが好きか×幸福度 小学5年生



中学2年生

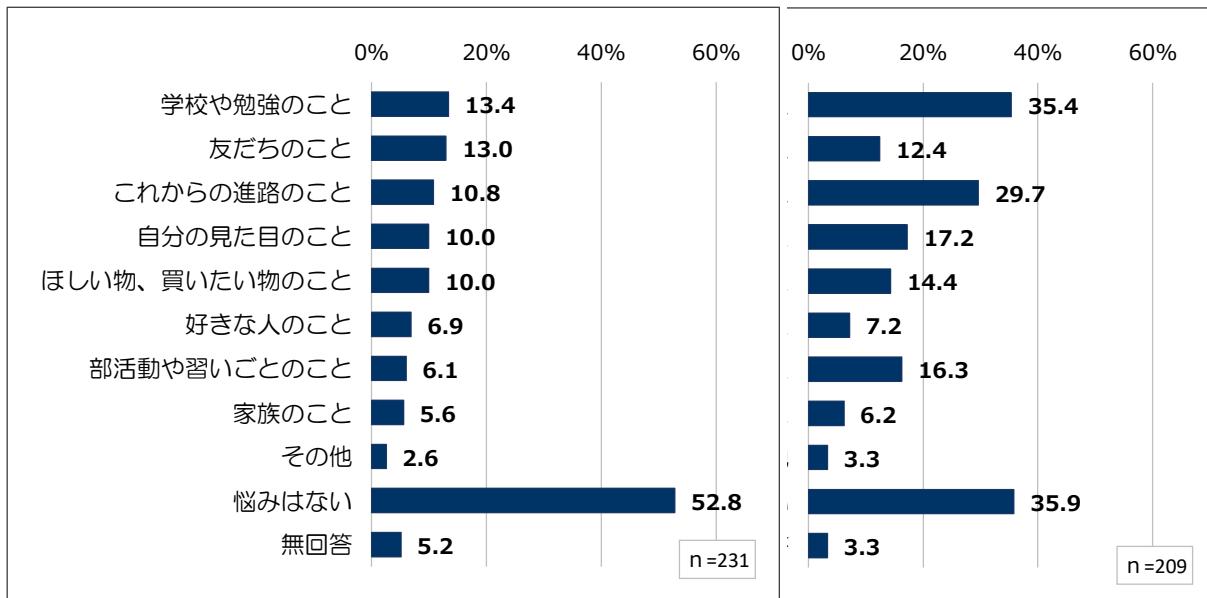


問25 悩みや不安

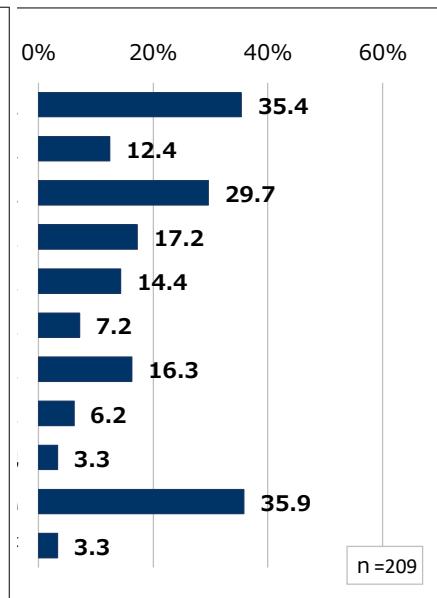
今、悩んでいることや不安なことはありますか（○はいくつでも）

小学5年生・中学2年生ともに「悩みはない」の割合が最も高くなっていますが、小学5年生が52.8%なのに対して、中学2年生は16.9ポイント低い35.9%となっています。悩みや不安で割合が最も高いのは、小学5年生・中学2年生ともに「学校や勉強のこと」となっています。次いで小学5年生では「友だちのこと」、中学2年生は「これからの進路のこと」「自分の見た目のこと」「部活動や習いごとのこと」などの割合が高くなっています。

小学5年生



中学2年生

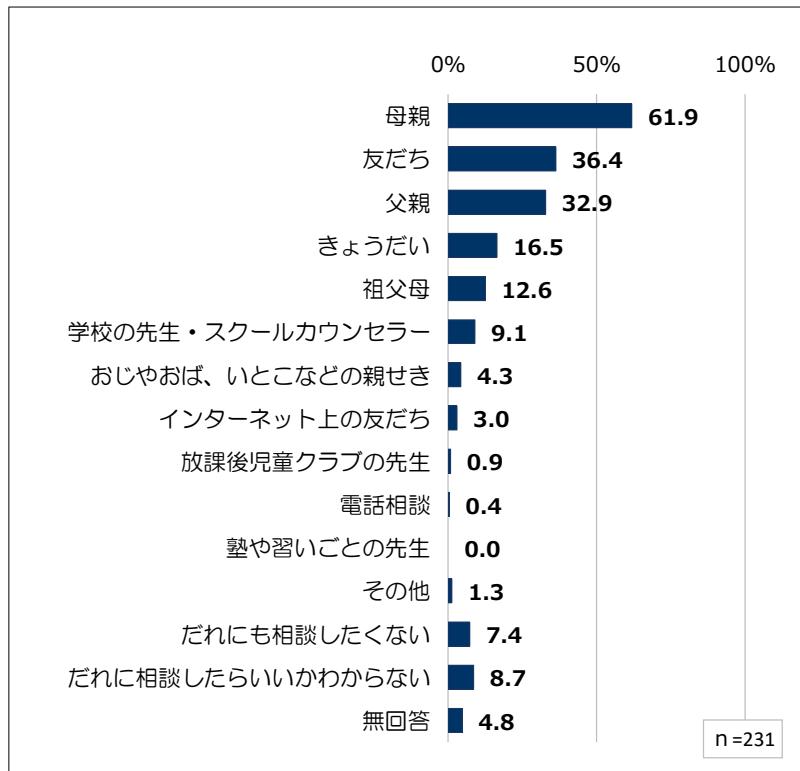


問 26 悩みや不安の相談先

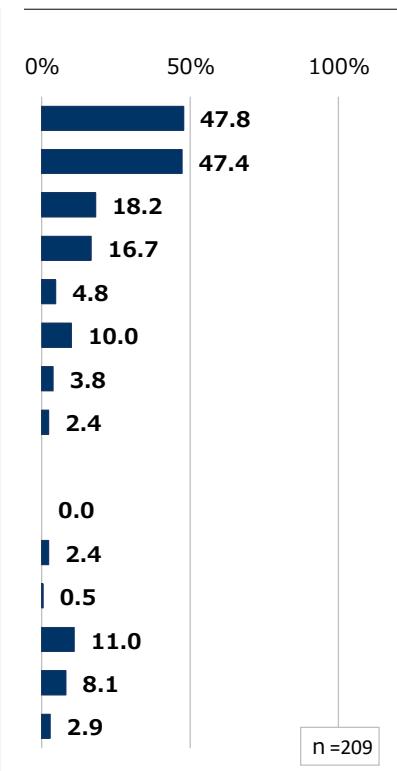
悩んでいることや不安なことがあるとき、だれかに相談しますか（○はいくつでも）

小学5年生・中学2年生ともに「母親」の割合が最も高く、次いで「友だち」「父親」「きょうだい」などとなっています。一方で小学5年生・中学2年生ともに約8%が「だれに相談したらいいかわからない」と回答しています。また、中学2年生の11.0%が「だれにも相談したくない」と回答しています。

小学5年生



中学2年生

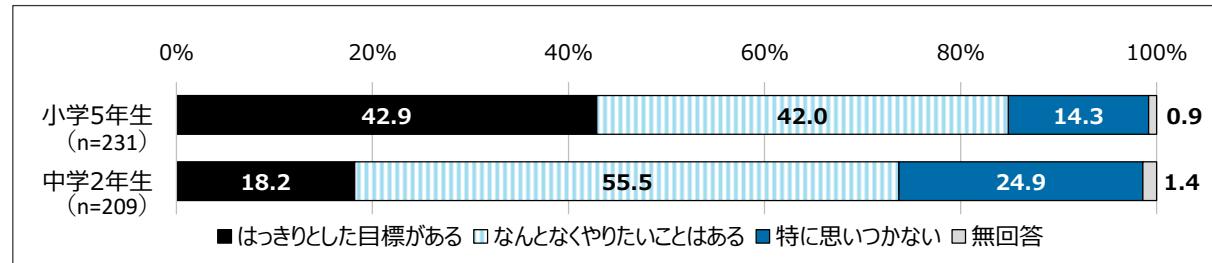


※ 中学2年生の調査には「放課後児童クラブの先生」という選択肢はありません。

問 27 将来の夢や目標

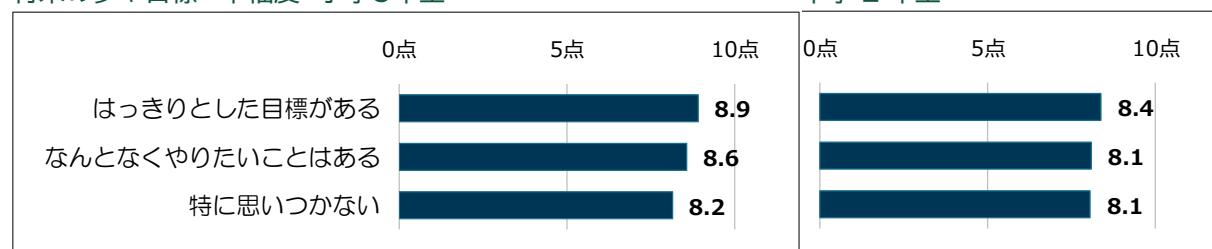
将来の夢や目標はありますか

小学 5 年生は「はっきりとした目標がある」の割合が最も高く 42.9% となっていますが、中学 2 年生では 18.2% で、「特に思いつかない」の 24.9% を下回っています。



将来の夢や目標の状況別に幸福度をみると、はっきりとした目標があるほうが幸福度が高い傾向がみられます。

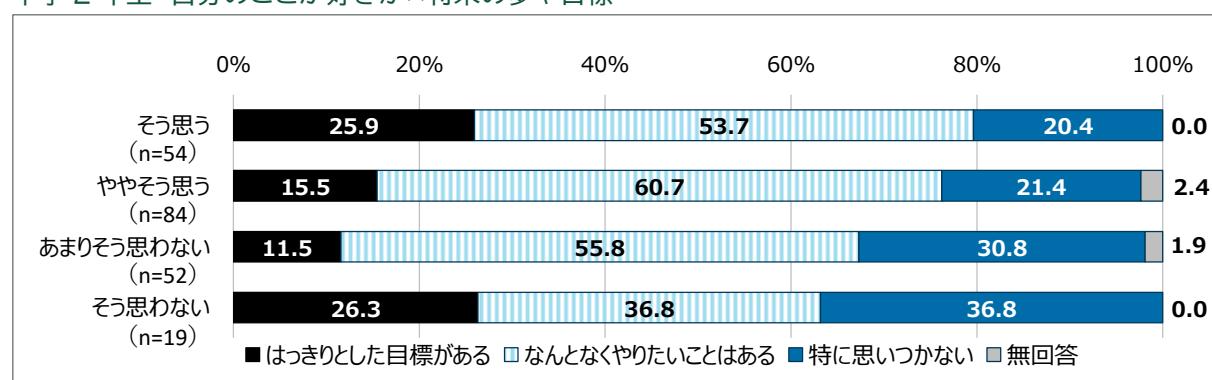
将来の夢や目標×幸福度 小学5年生



中学 2 年生

中学 2 年生について、自分のことが好きか（問 21）の回答別に将来の夢や目標をみると、そう思わない生徒で「はっきりとした目標がある」の割合が最も高くなっていますが、自分のことが好きではないほど将来の夢や目標が思いつかない割合が高い傾向がみられます。

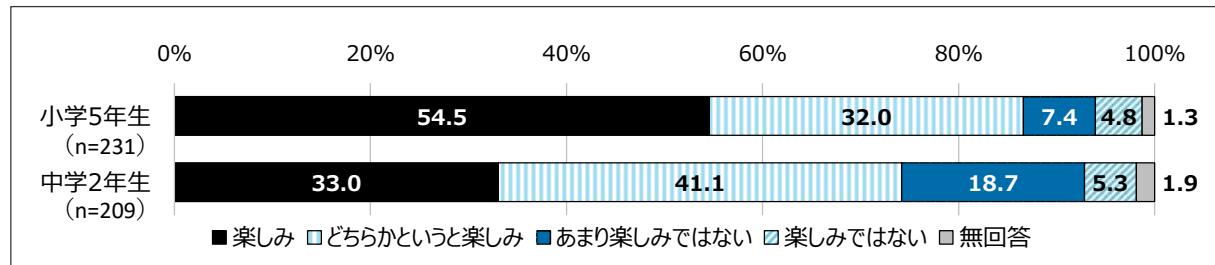
中学 2 年生 自分のことが好きか×将来の夢や目標



問 28 将来が楽しみか

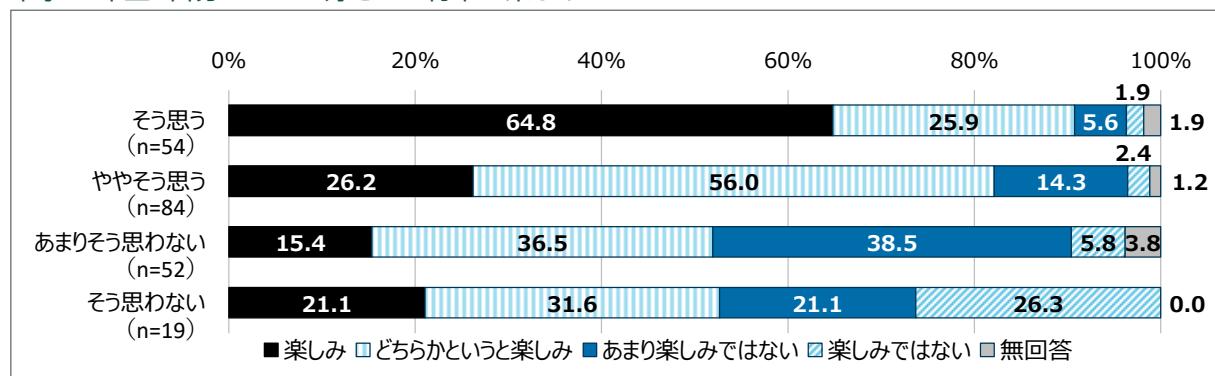
自分の将来が楽しみですか

「楽しみ」と「どちらかというと楽しみ」を合わせた割合は、小学5年生では86.5%、中学2年生は74.1%となっています。一方で小学5年生・中学2年生ともに約5%が「楽しみではない」と回答している状況です。



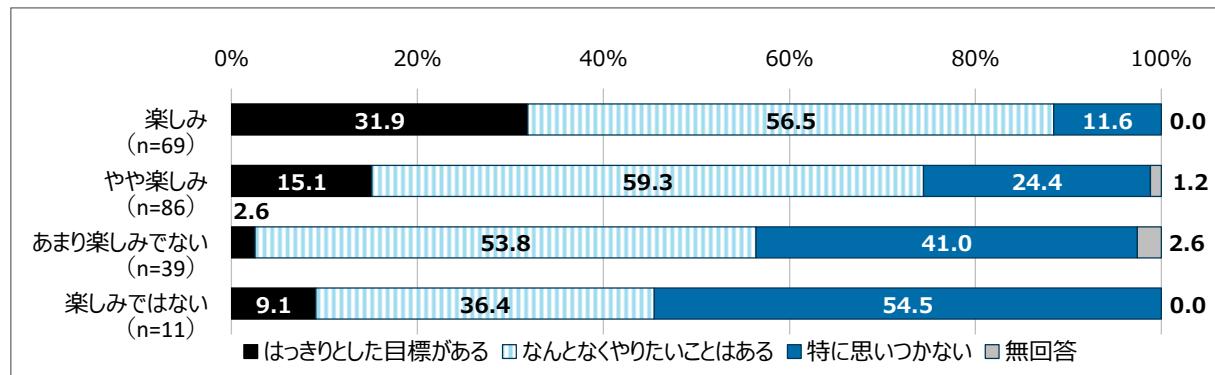
中学2年生について、自分のことが好きか（問21）の回答別に将来が楽しみにしているかをみると、自分のことを好きだと思う生徒は将来が楽しみだと思う割合が高く、「楽しみ」と「どちらかというと楽しみ」を合わせた割合は90.7%となっています。

中学2年生 自分のことが好きか×将来が楽しみか



中学2年生について、将来が楽しみかの回答別に将来の夢や目標（問27）についてみると、将来が楽しみな生徒のほうがはっきりした将来の夢や目標を持っている割合が高い傾向がみられます。

中学2年生 将来が楽しみか×将来の夢や目標

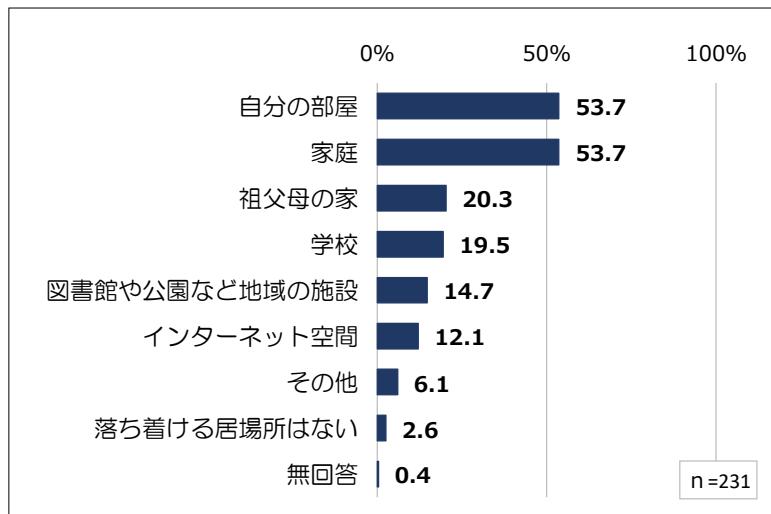


問 29 居場所

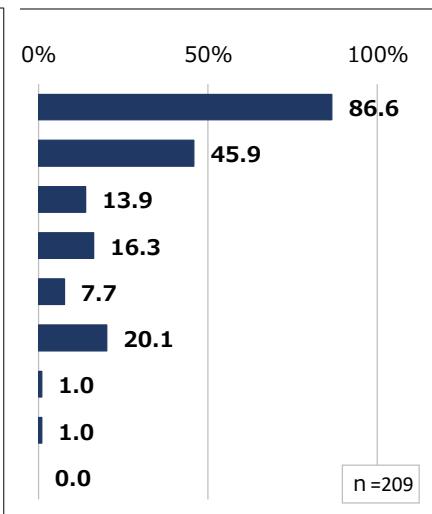
落ち着ける居場所はどこですか（○はいくつでも）

小学 5 年生は「自分の部屋」と「家庭」の割合がどちらも 53.7% となっています。中学 2 年生は「自分の部屋」の割合が 86.6% と最も高い一方で、「家庭」は 45.9% となっています。また、中学 2 年生では「インターネット空間」の割合が 20.1% で、「学校」の 16.3% を上回っています。

小学 5 年生



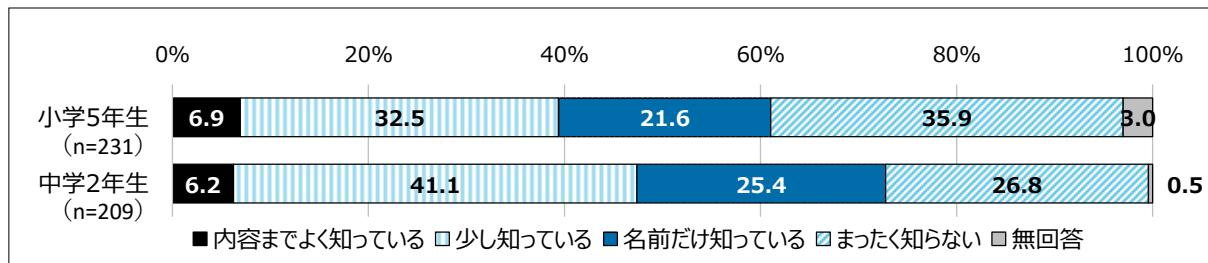
中学 2 年生



問 30 子どもの権利

子どもの権利について知っていますか

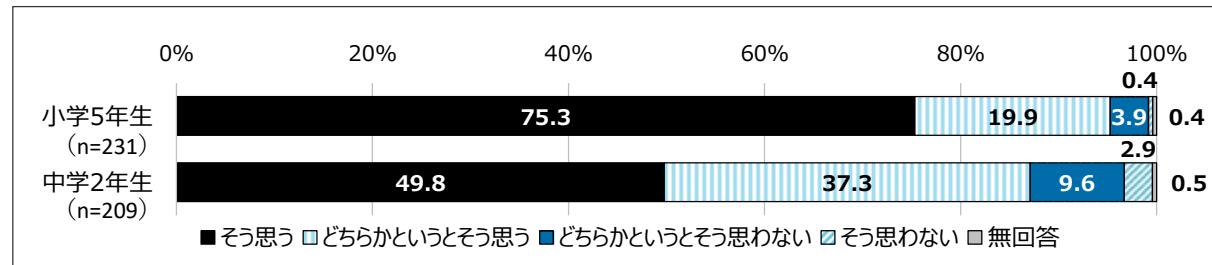
「内容まで知っている」の割合は小学 5 年生では 6.9%、中学 2 年生は 6.2% となっています。



問31 魚沼市のことが好きか

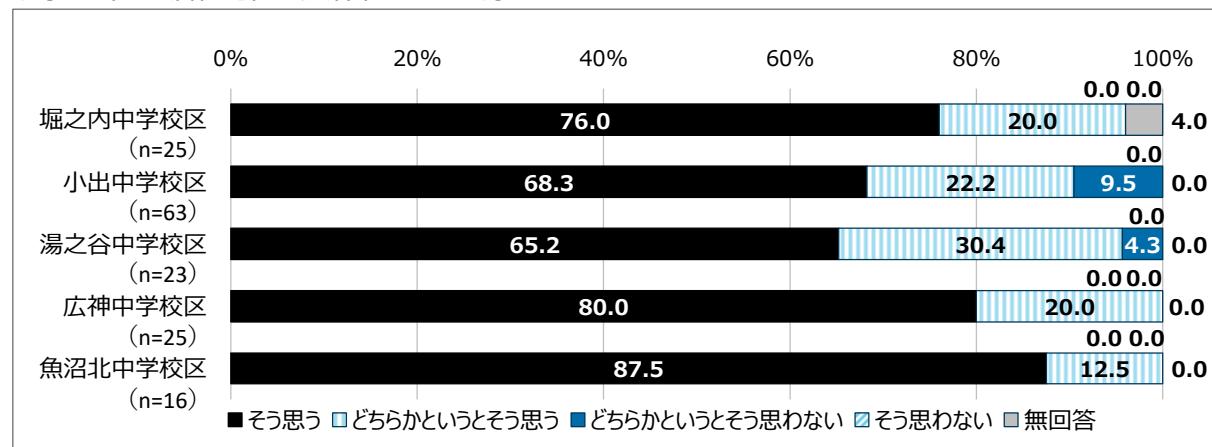
あなたは、今住んでいる魚沼市のことが好きですか

小学5年生は「そう思う」の割合が75.3%で、「どちらかというとそう思う」と合わせると95.2%となっています。中学2年生では「そう思う」の割合は49.8%、「どちらかというとそう思う」と合わせた割合は87.1%となっています。

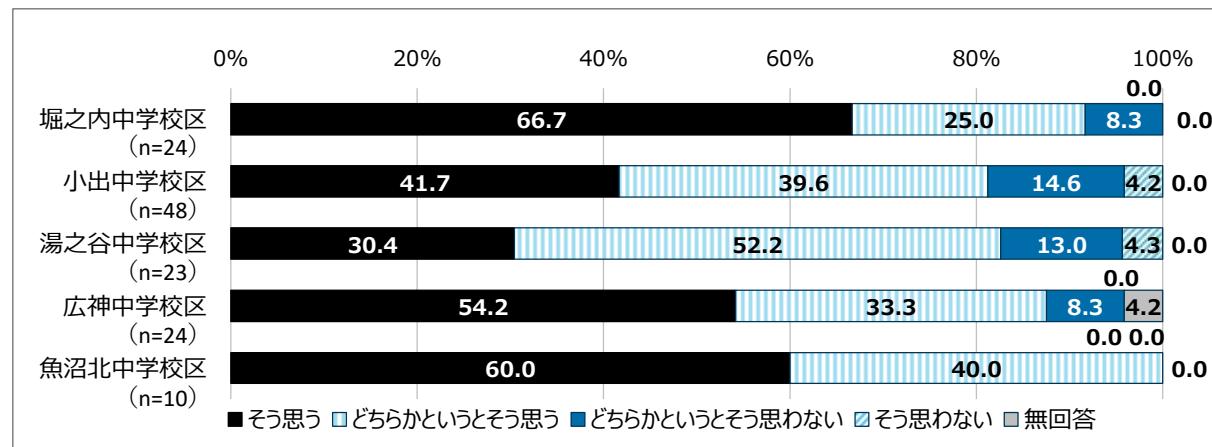


居住地区（保護者の問1）別にみると、堀之内中学校区と魚沼北中学校区で魚沼市のことが好きな割合が高くなっています。

小学5年生 居住地区×魚沼市のことが好きか



中学2年生 居住地区×魚沼市のことが好きか



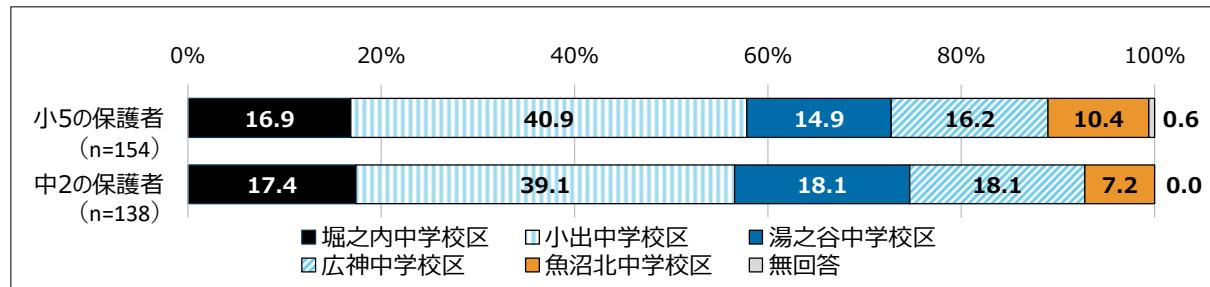
3 子どもの保護者 調査結果

■ 世帯のことについて

問1 居住地区

お住まいの地区はどちらですか

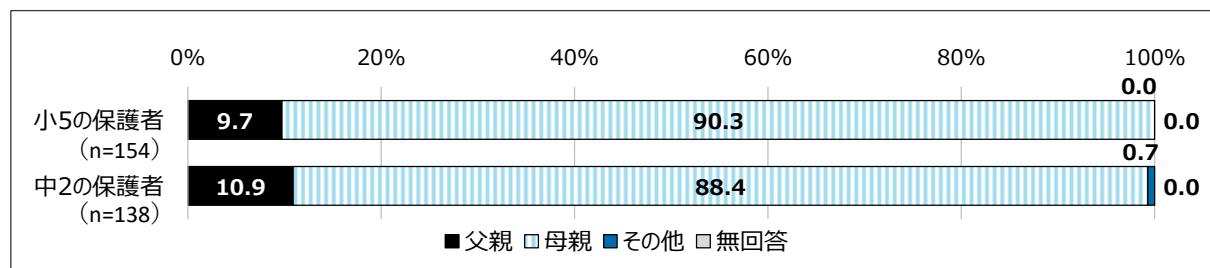
「小出中学校区」の割合が最も高く、「魚沼北中学校区」の割合が最も低くなっています。



問2 調査の回答者

このアンケートに回答しているのはどなたですか。お子さんとの関係でお答えください

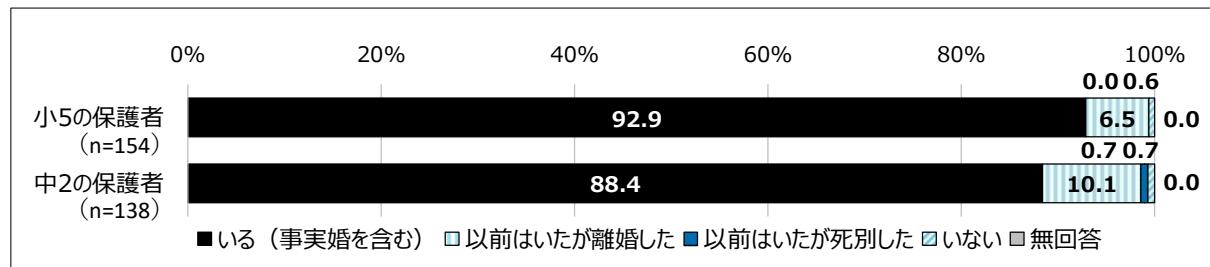
小学5年生・中学2年生の保護者ともに「母親」の割合が高く、約90%となっています。



問3 保護者の配偶関係

配偶者(パートナー)はいますか

配偶者がいる割合は、小学5年生の保護者では92.9%、中学2年生の保護者は88.4%となっています。

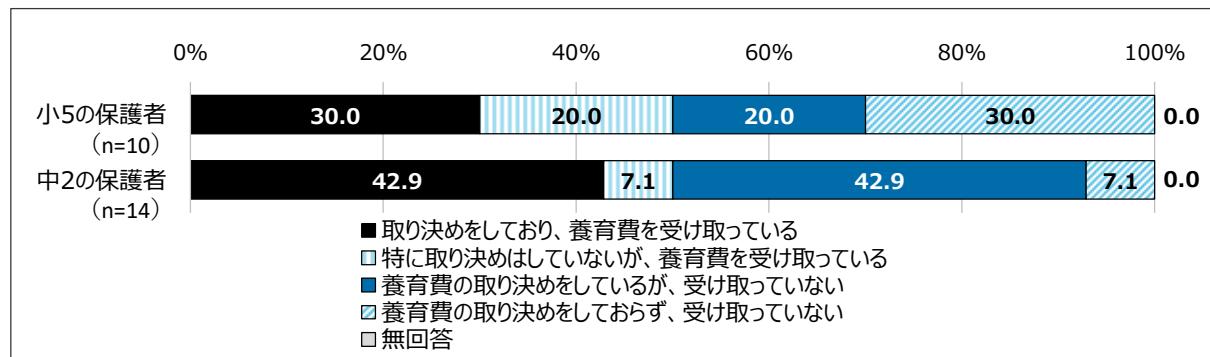


«配偶者と離婚した人のみ»

問 3-1 養育費

離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また、現在養育費を受け取っていますか

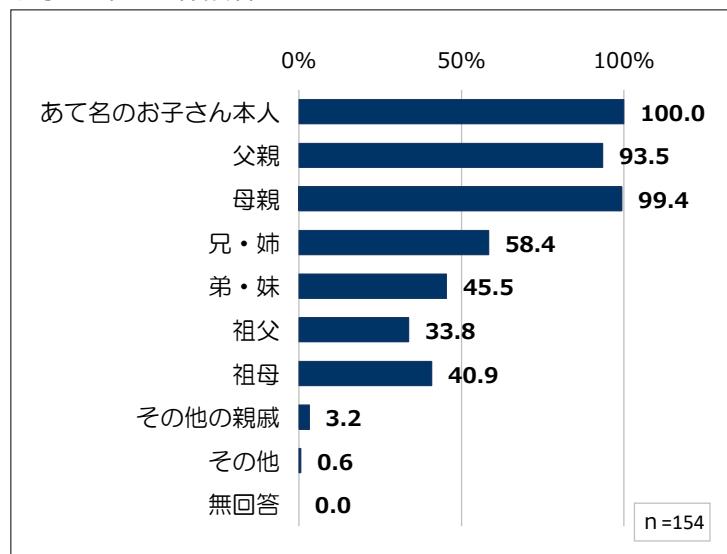
取り決めの有無に関わらず、養育費を受け取っている割合は、小学5年生・中学2年生の保護者ともに50.0%となっています。



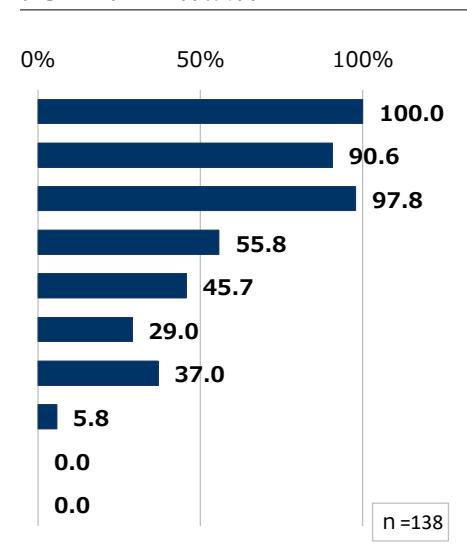
問 4 世帯構成

あて名のお子さんと同一の世帯員について、あて名のお子さんからみた続柄すべてに○をつけ、あなたとあて名のお子さんを含めた世帯員数をお答えください（○はいくつでも）

小学5年生の保護者

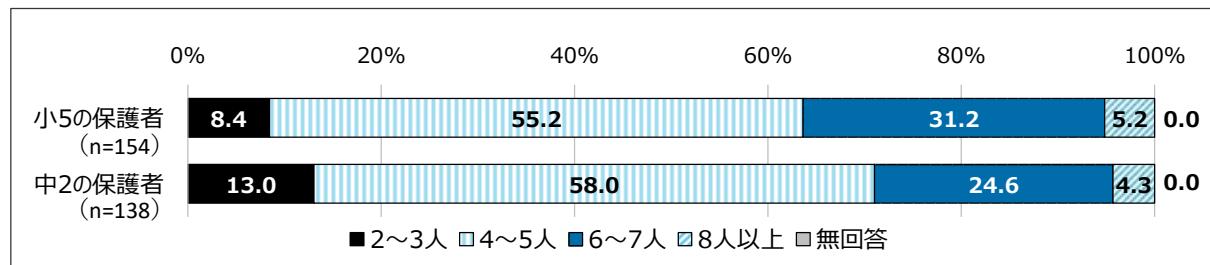


中学2年生の保護者



世帯員数の平均は小学5年生のいる世帯では5.1人、中学2年生のいる世帯は4.9人となっています。

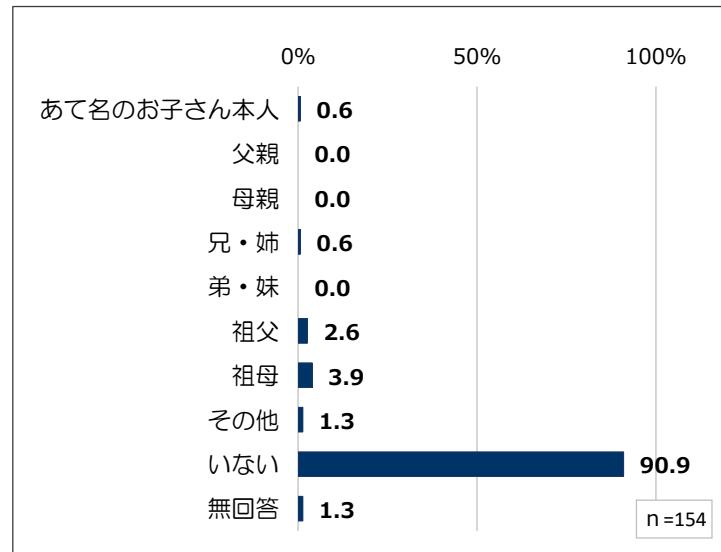
世帯員数



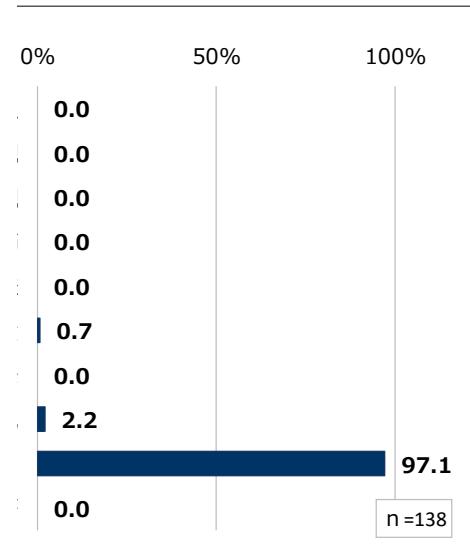
問 5 介護や世話が必要な家族

世帯の中に介護や介助が必要な人はいますか。あて名のお子さんからみた続柄すべてに○をつけてください（○はいくつでも）

小学 5 年生の保護者



中学 2 年生の保護者

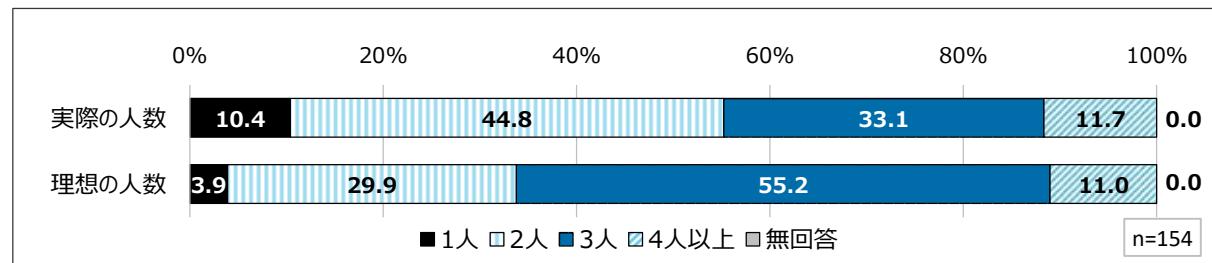


問 6 子どもの人数

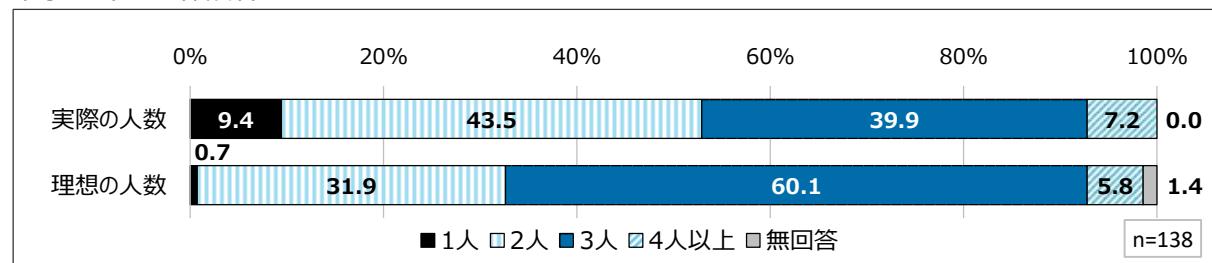
あなたのご家庭では、何人のお子さんがいますか。また、理想としては何人いるのが望ましいと考えていますか

小学 5 年生・中学 2 年生の保護者とともに実際の子どもの数は「2 人」の割合が最も高く、理想とする子どもの数は「3 人」の割合が最も高くなっています。

小学 5 年生の保護者



中学 2 年生の保護者



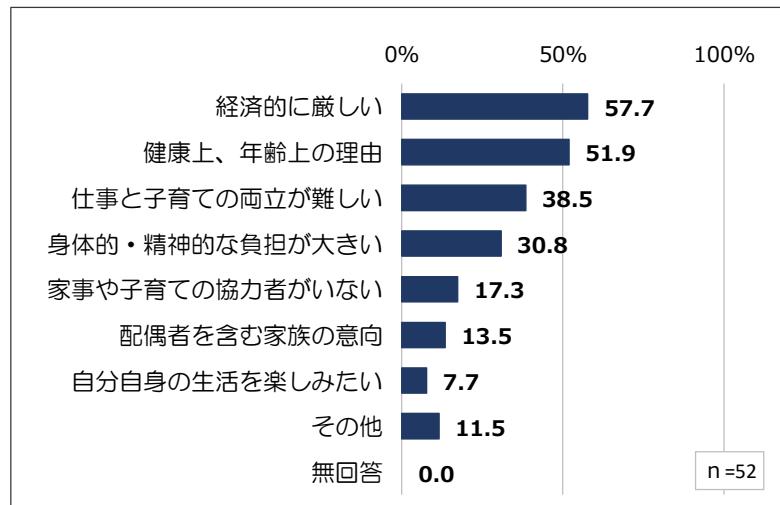
«実際の子どもの人数が理想とする人数より少ない人のみ»

問 6-1 理想より子どもの人数が少ない理由

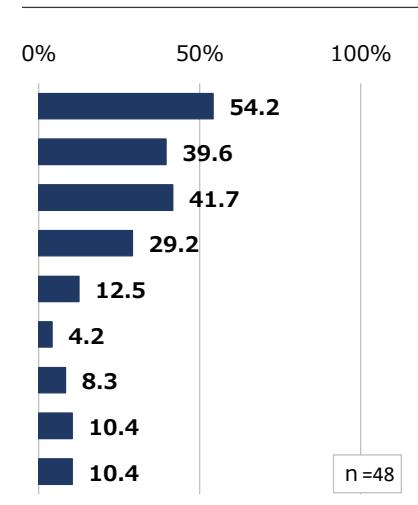
お子さんの人数が理想とすることの人数より少ない理由は何ですか（○はいくつでも）

小学 5 年生・中学 2 年生の保護者ともに「経済的に厳しい」の割合が最も高くなっています。

小学 5 年生の保護者



中学 2 年生の保護者

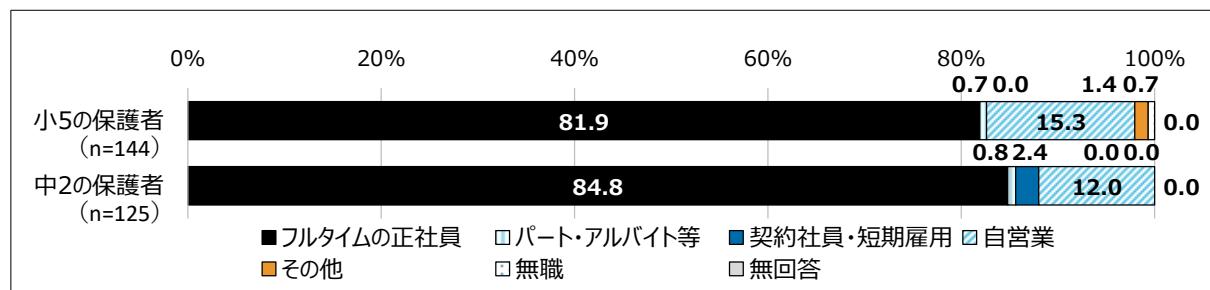


■ 子どもの保護者について ひとり親家庭の場合はあてはまるほうにだけ回答してください

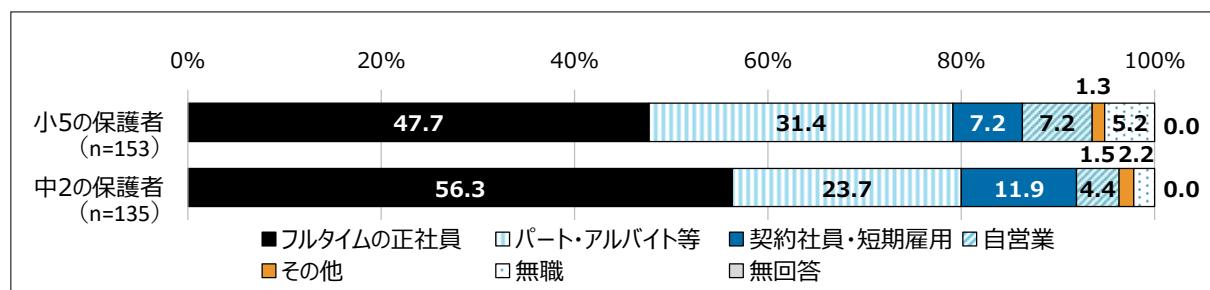
問 7 就労状況

ご両親の就労状況をお答えください

<父親>



<母親>



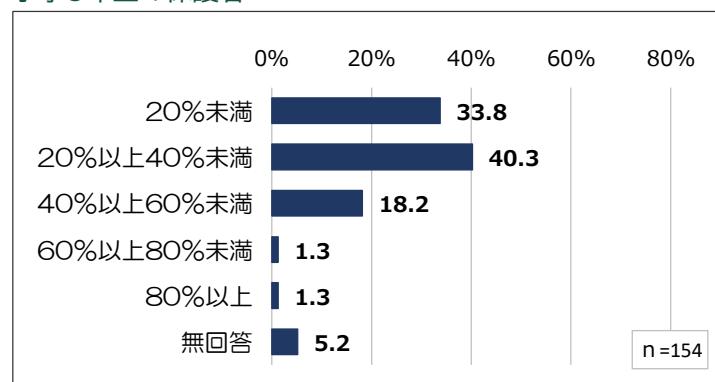
問8 家事の担い手

現在、家事や子育てはどのように分担していますか。

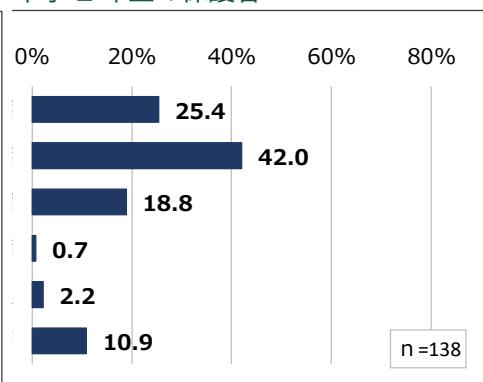
小学5年生の保護者の平均値は父親が24.5%、母親が63.8%、祖父母等による援助が13.4%となっています。中学2年生の保護者の平均値は父親が26.5%、母親が67.0%、祖父母等による援助が10.1%となっています。

<父親>

小学5年生の保護者

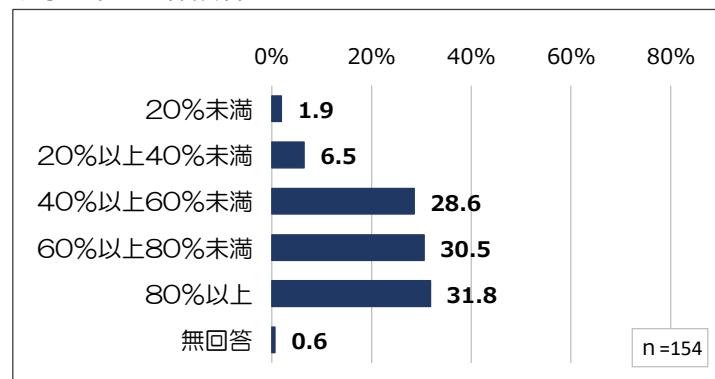


中学2年生の保護者

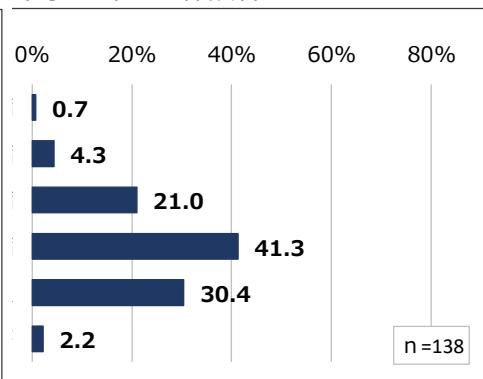


<母親>

小学5年生の保護者

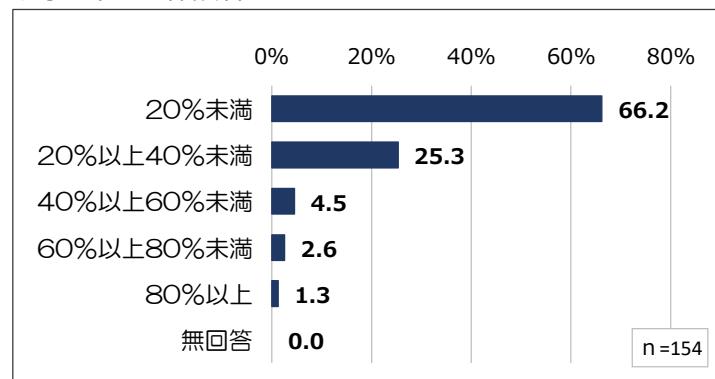


中学2年生の保護者

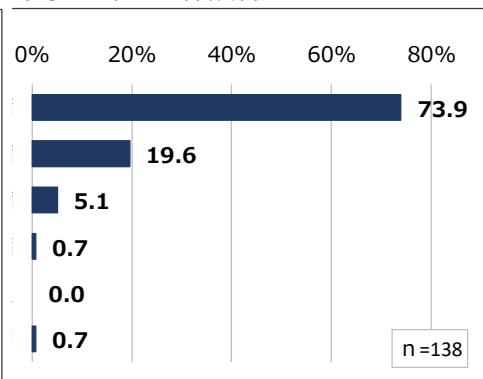


<祖父母等による援助>

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者

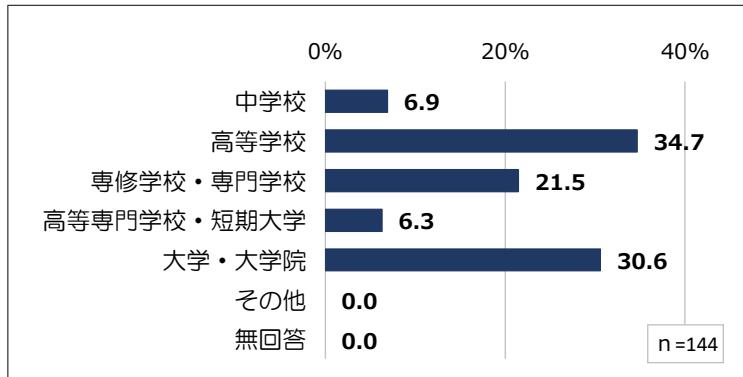


問9 保護者の学歴

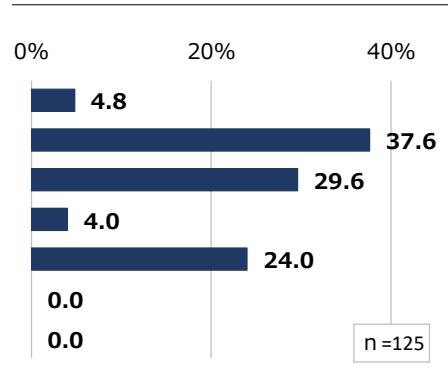
ご両親が最後に通った学校についてお答えください

<父親>

小学5年生の保護者

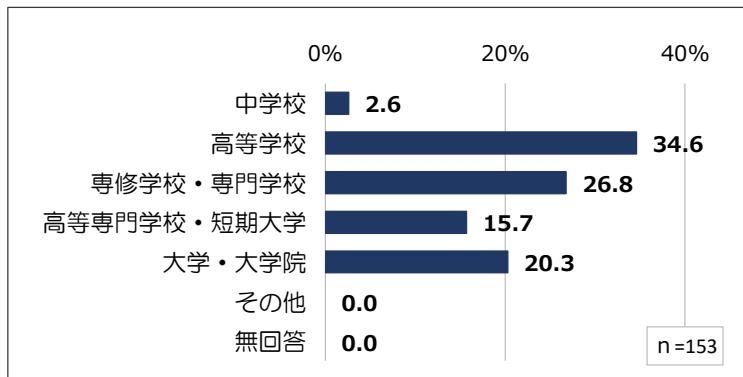


中学2年生の保護者

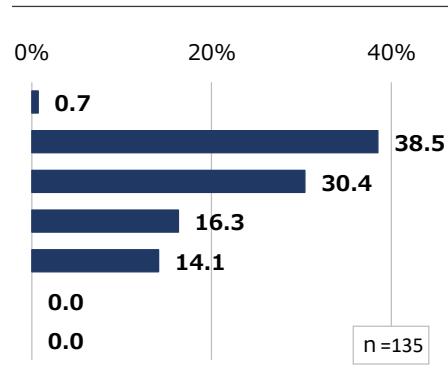


<母親>

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者

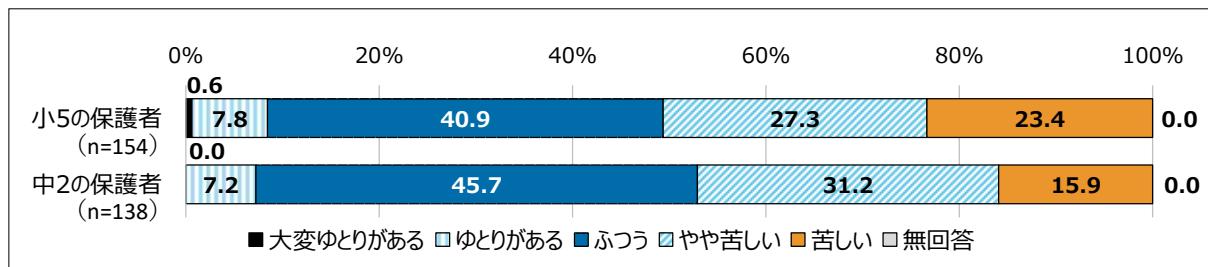


■ 家計の状況について

問10 主観的な経済状況

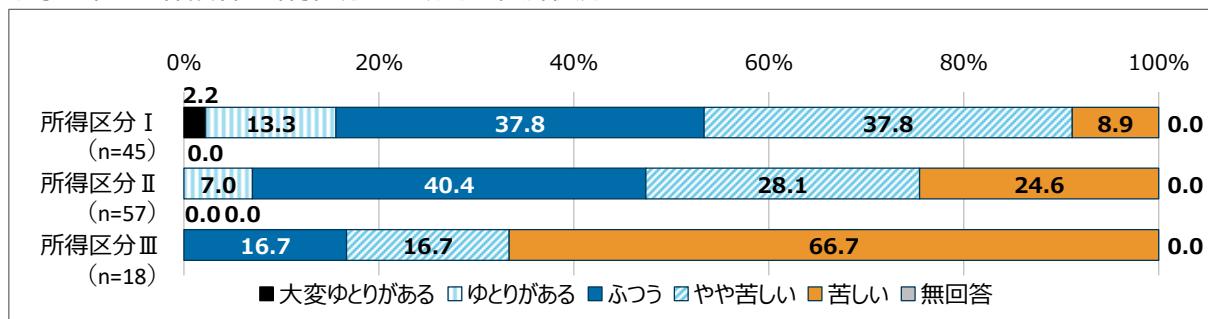
現在の暮らしを経済的にみてどう思いますか

小学5年生・中学2年生の保護者ともに「ふつう」の割合が最も高くなっています。

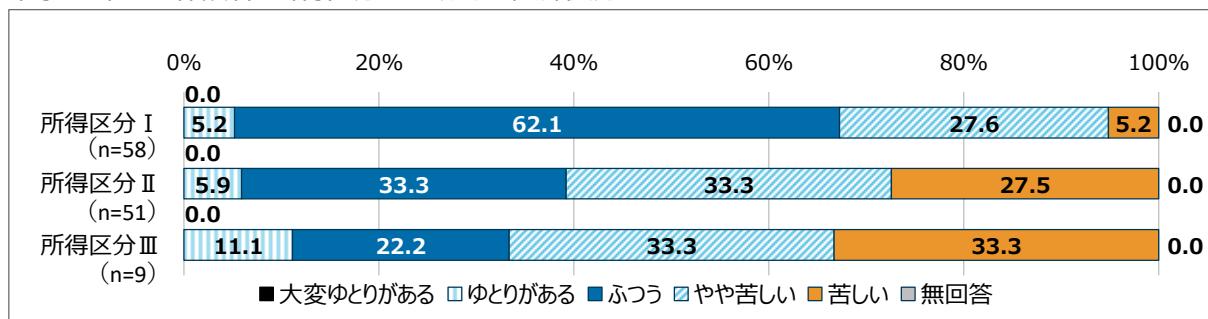


所得区分別に主観的な経済状況をみると、所得区分IIIで「苦しい」「やや苦しい」の割合が高くなっています。

小学5年生の保護者 所得区分×主観的な経済状況

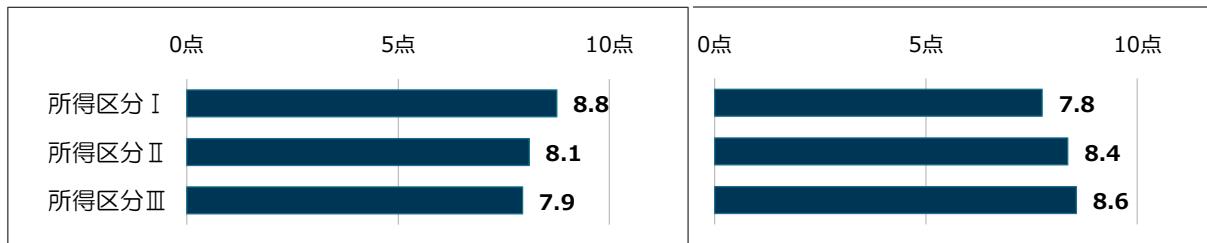


中学2年生の保護者 所得区分×主観的な経済状況



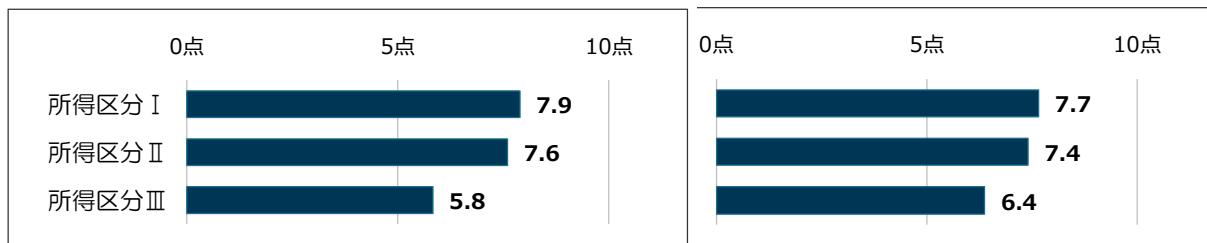
所得区別に幸福度の平均点をみると、小学5年生および小学5年生・中学2年生の保護者は等価可処分所得が高いほど幸福度の平均点も高い傾向がみられます。一方で中学2年生は、等価可処分所得が高いほど幸福度の平均点が低い傾向がみられます。

所得区分×幸福度の平均点 小学5年生



中学2年生

所得区分×幸福度の平均点 小学5年生の保護者



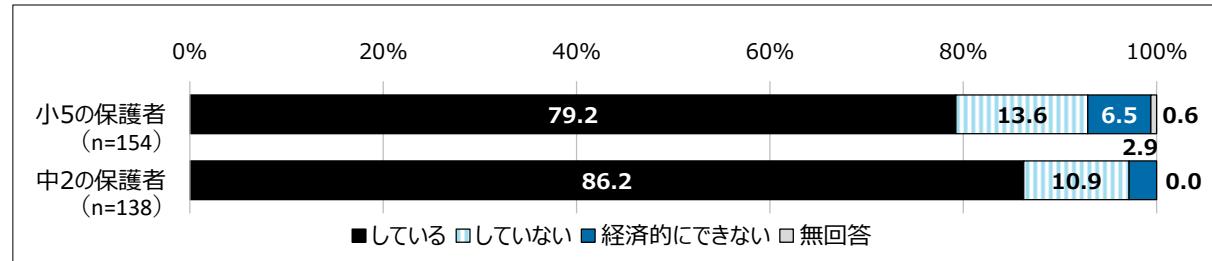
中学2年生の保護者

問11 こどものためにしていること

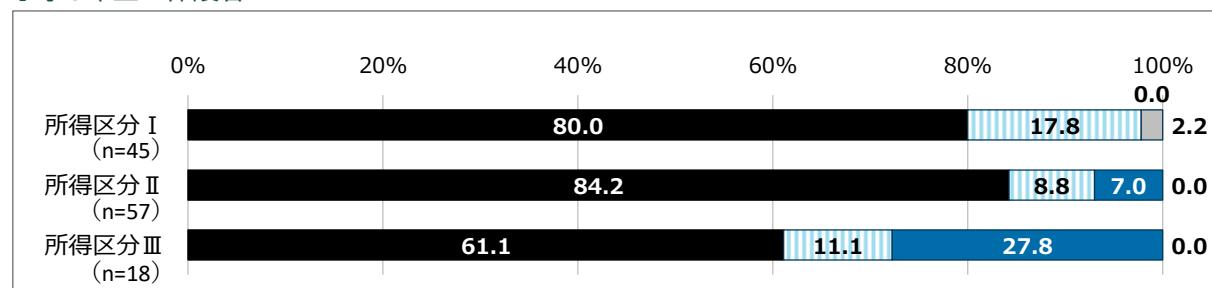
あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか

① おこづかいやお年玉をあげる

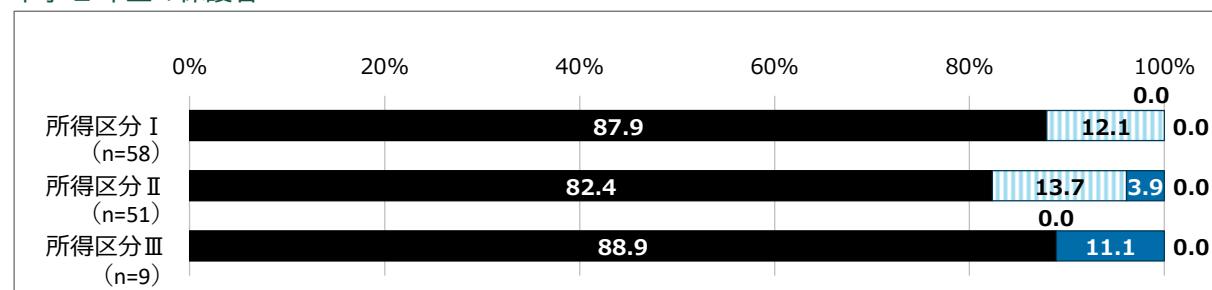
「経済的にできない」の割合は小学5年生の保護者では6.5%、中学2年生の保護者は2.9%となっています。



小学5年生の保護者

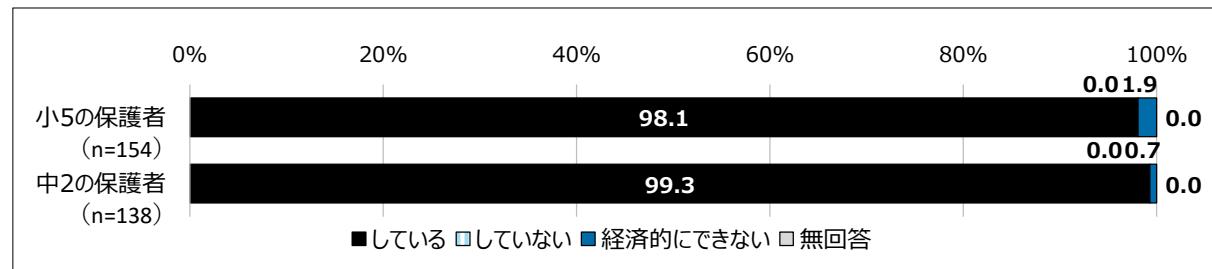


中学2年生の保護者

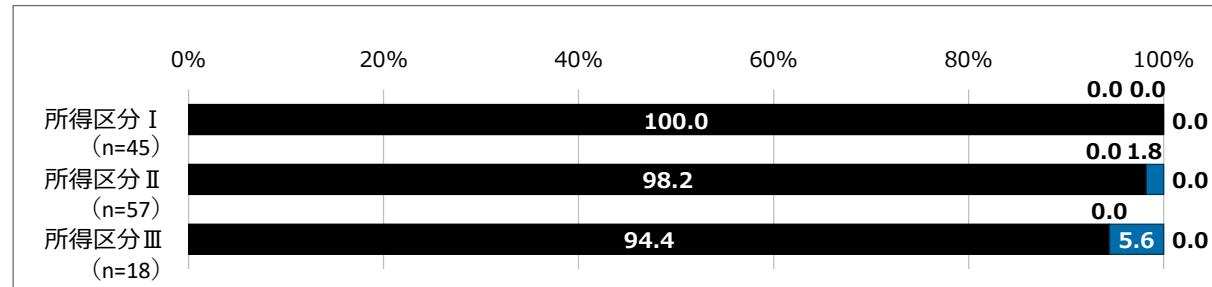


② 成長に合わせた衣服や靴をそろえる

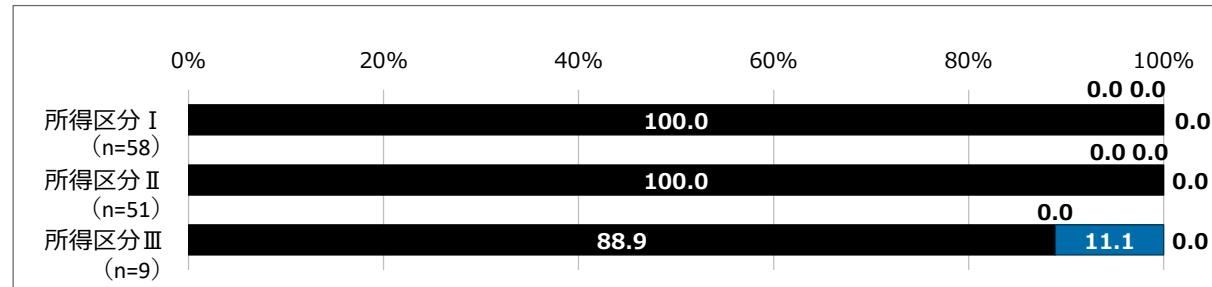
「している」の割合が高く、「経済的にできない」の割合は小学5年生の保護者では1.9%、中学2年生の保護者は0.7%となっています。



小学5年生の保護者

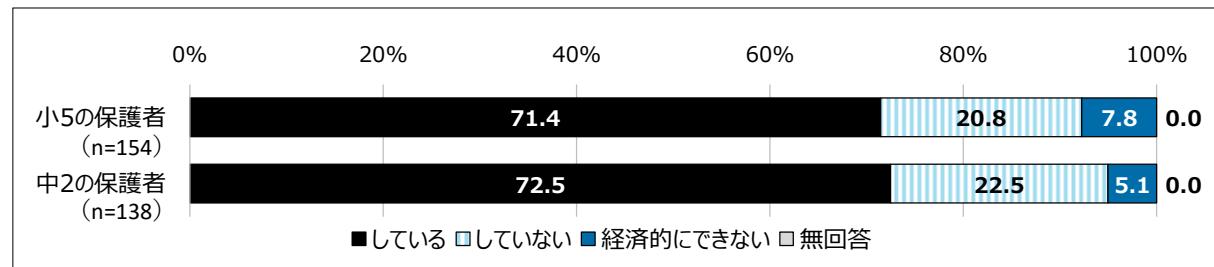


中学2年生の保護者

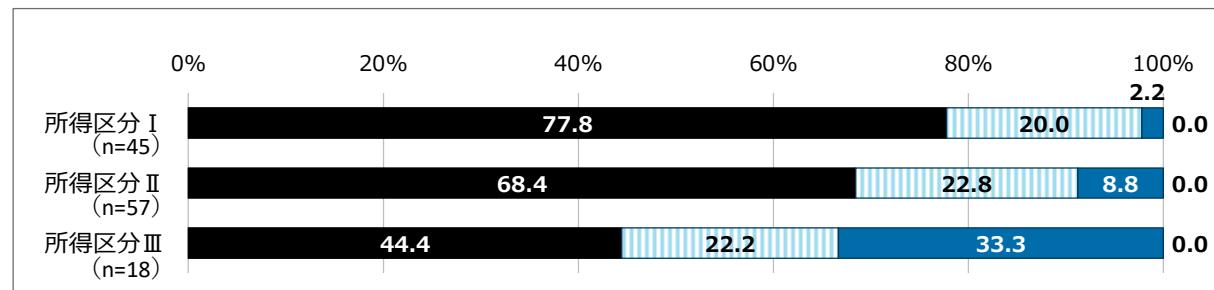


③ 習いごと（スポーツ、音楽、習字など）に通わせる

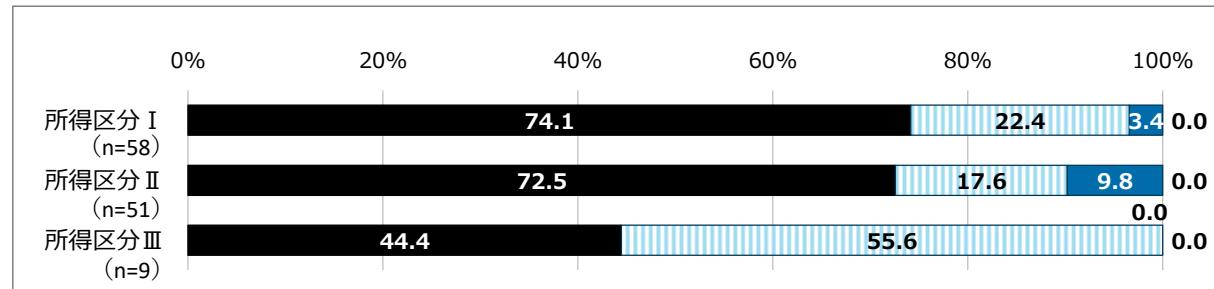
「経済的にできない」の割合は小学5年生の保護者では7.8%、中学2年生の保護者は5.1%となっています。等価可処分所得が高いほど「している」の割合が高い傾向がみられます。



小学5年生の保護者

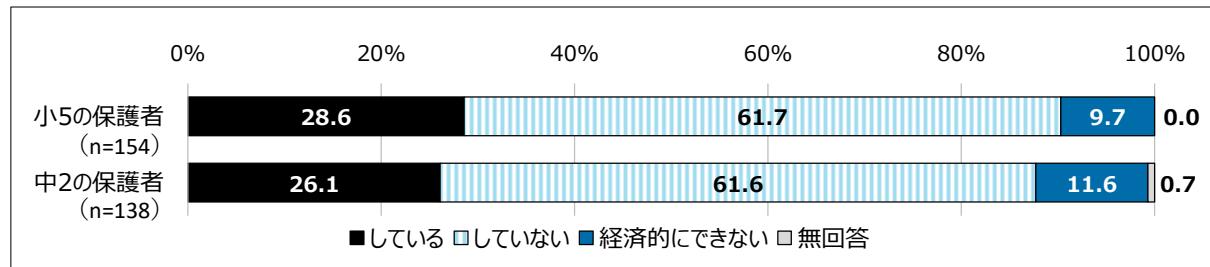


中学2年生の保護者

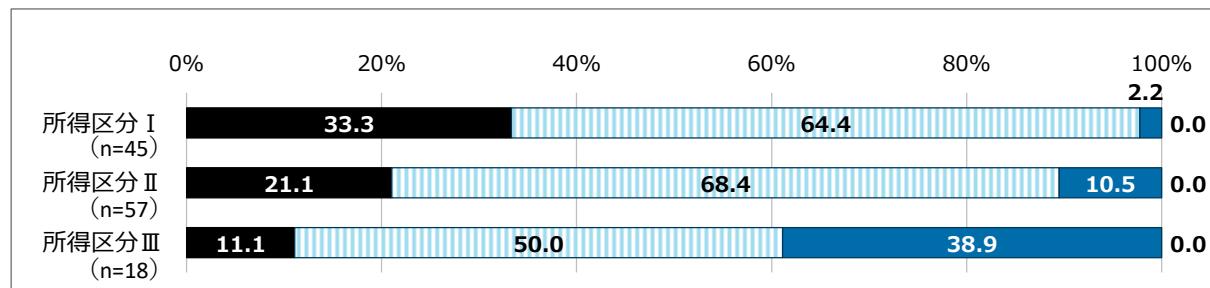


④塾などの学習教室に通わせる

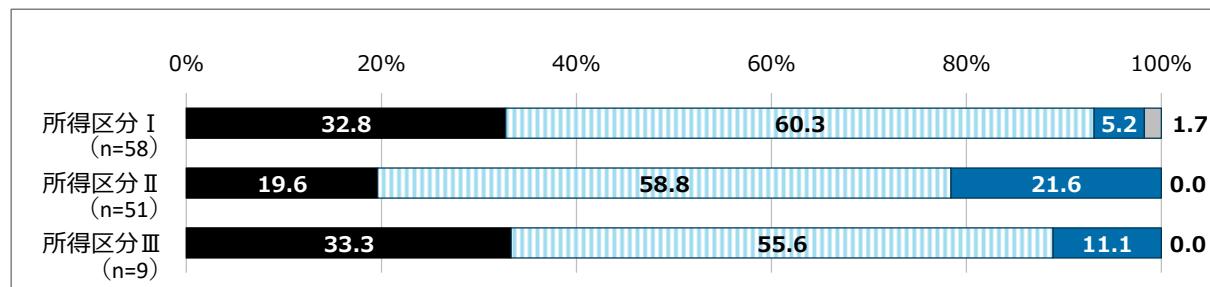
「経済的にできない」の割合は小学5年生の保護者では9.7%、中学2年生の保護者は11.6%となっています。該当者数が少ない中学2年生の保護者の所得区分IIIを除くと、等価可処分所得が高いほど「している」の割合が高い傾向がみられます。



小学5年生の保護者

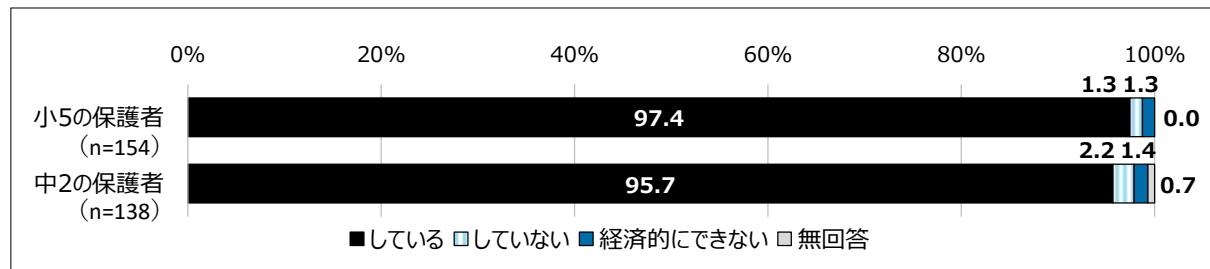


中学2年生の保護者

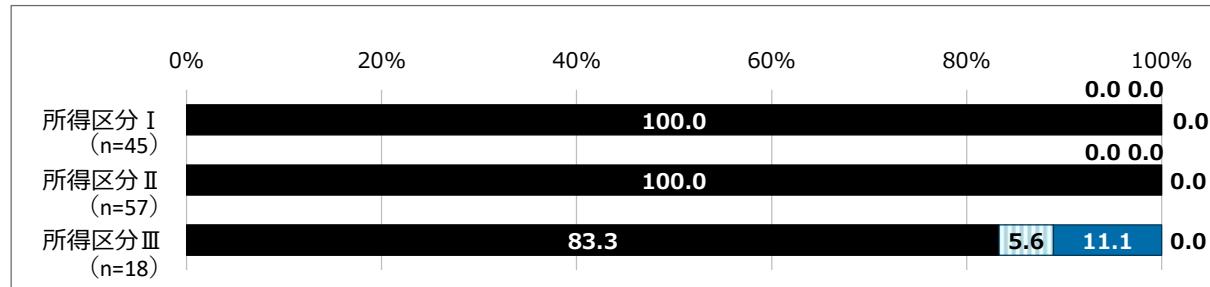


⑤ 誕生日にプレゼントをあげてお祝いをする

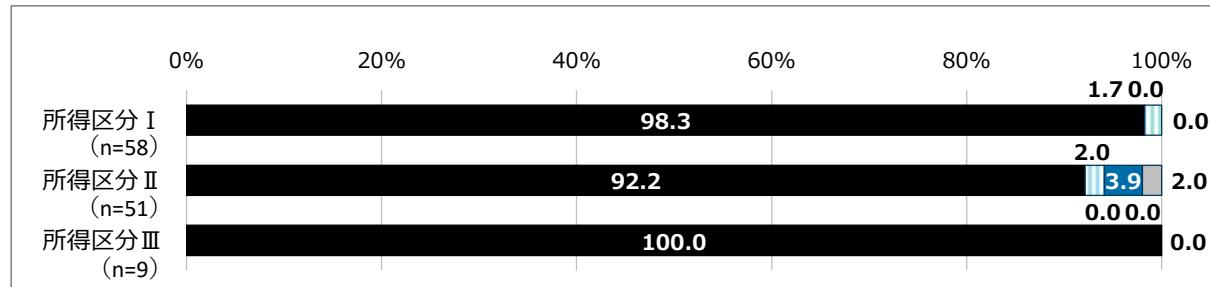
「している」の割合が小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに高く、「経済的にできない」の割合は小学5年生の保護者では1.3%、中学2年生の保護者は1.4%となっています。



小学5年生の保護者

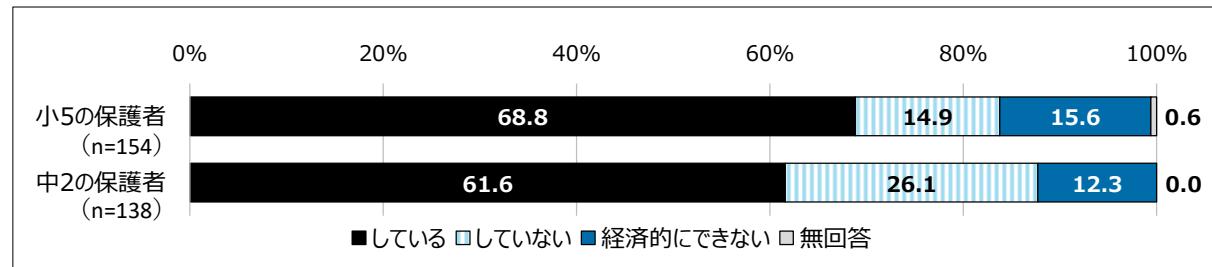


中学2年生の保護者

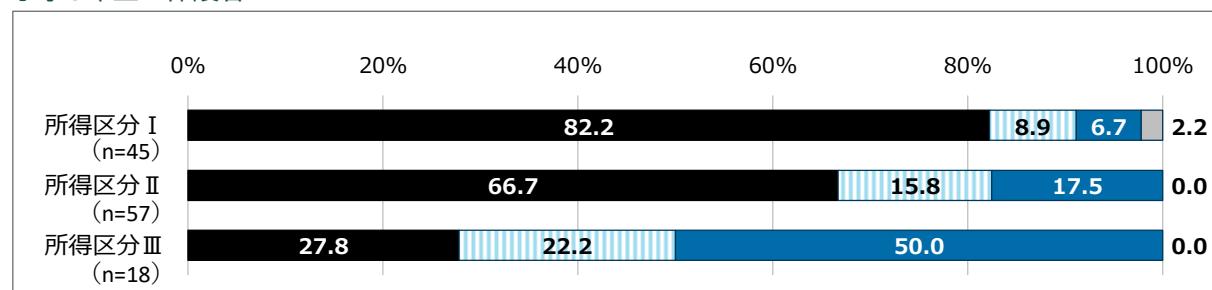


⑥ 年に 1 回くらい家族旅行に行く

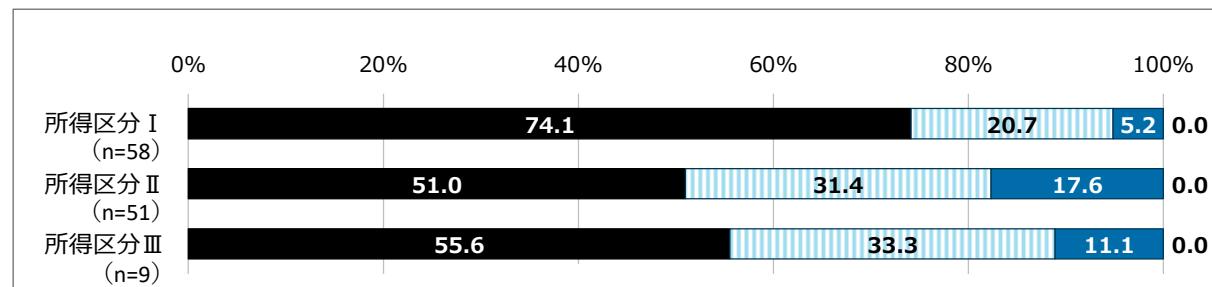
「経済的にできない」の割合は小学 5 年生の保護者では 15.6%、中学 2 年生の保護者は 12.3% となっています。該当者数が少ない中学 2 年生の保護者の所得区分 III を除くと、等価可処分所得が高いほど「している」の割合が高い傾向がみられます。



小学5年生の保護者

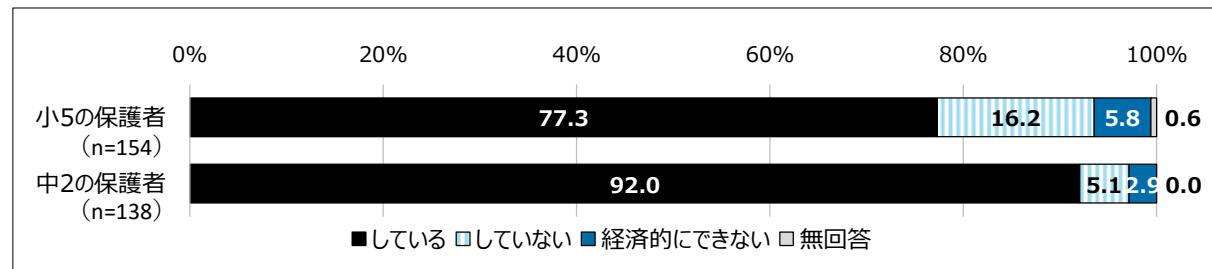


中学 2 年生の保護者

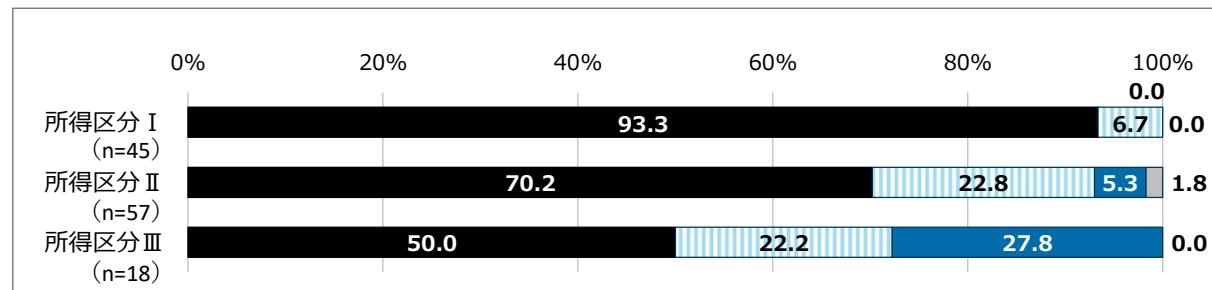


⑦ 子どもに勉強ができる場所を用意する

中学2年生の保護者のほうが「している」の割合が高く、92.0%となっています。また、等価可処分所得が高いほど「している」の割合が高い傾向がみられます。



小学5年生の保護者

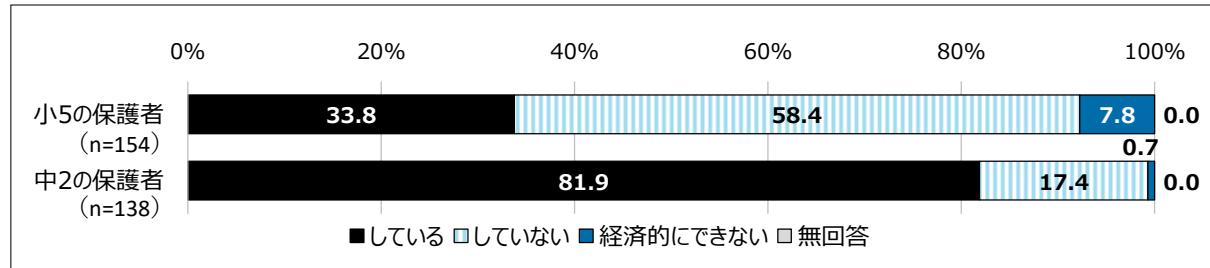


中学2年生の保護者

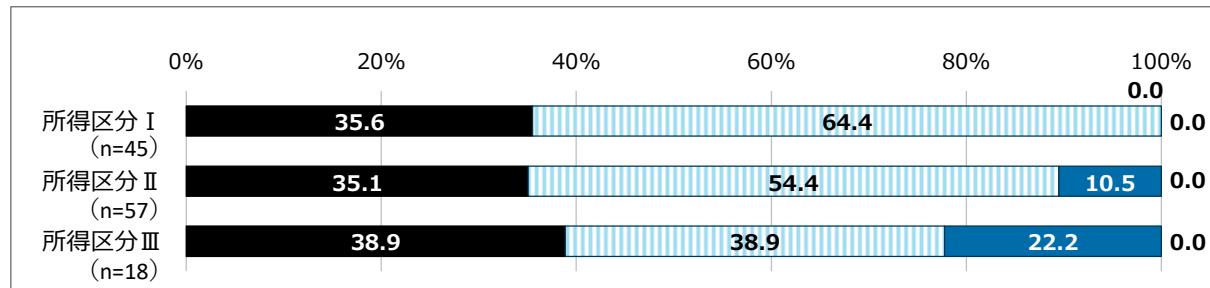


⑧ スマートフォン、携帯電話を持たせる

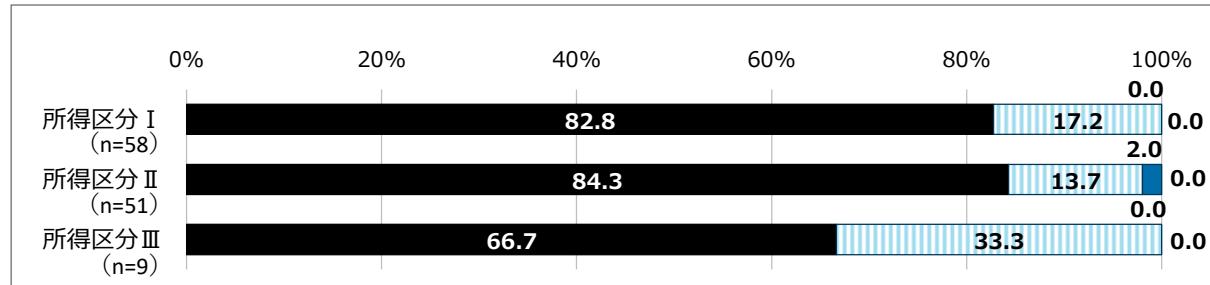
小学5年生の保護者は「している」の割合が33.8%なのに対し中学2年生の保護者では2倍以上の81.9%となっています。中学2年生の保護者は所得区分IIIで「している」の割合が低くなっていますが、小学5年生の保護者では所得区分による明らかな傾向はみられませんでした。



小学5年生の保護者

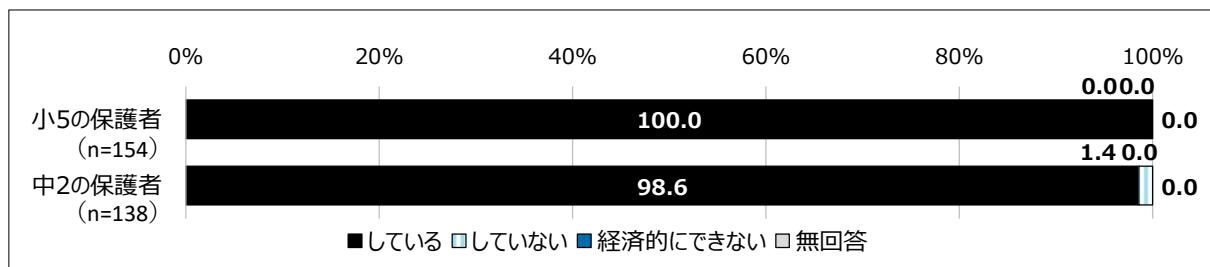


中学2年生の保護者

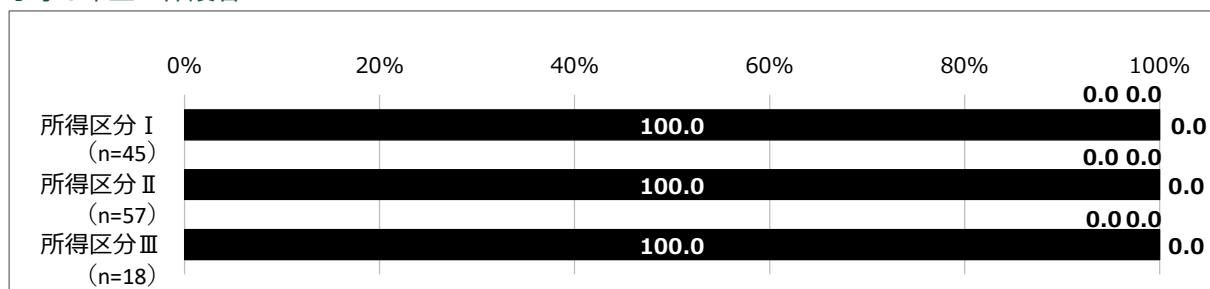


⑨ 子どもの学校行事（参観会、運動会など）に参加する

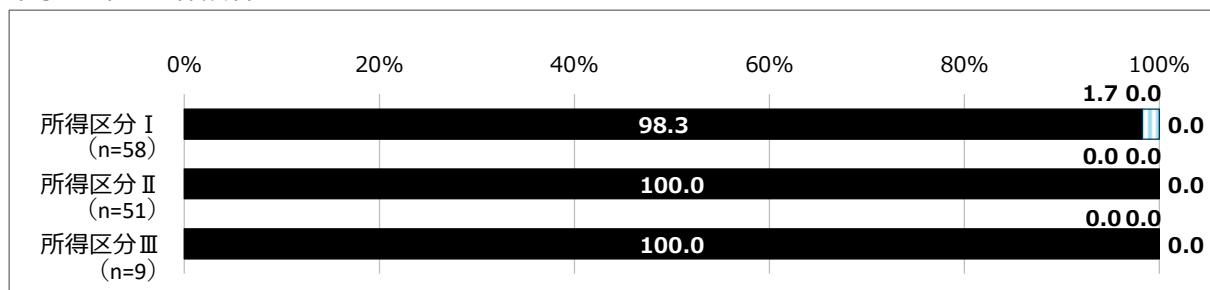
「していない」と回答したのは中学2年生の保護者1.4%（2人）のみでした。



小学5年生の保護者

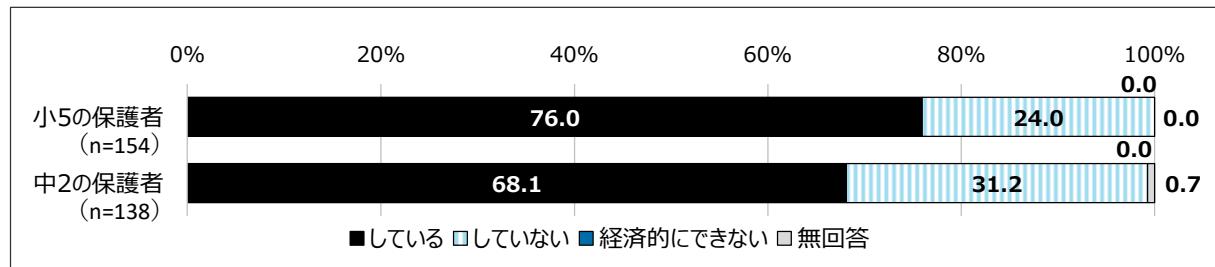


中学2年生の保護者

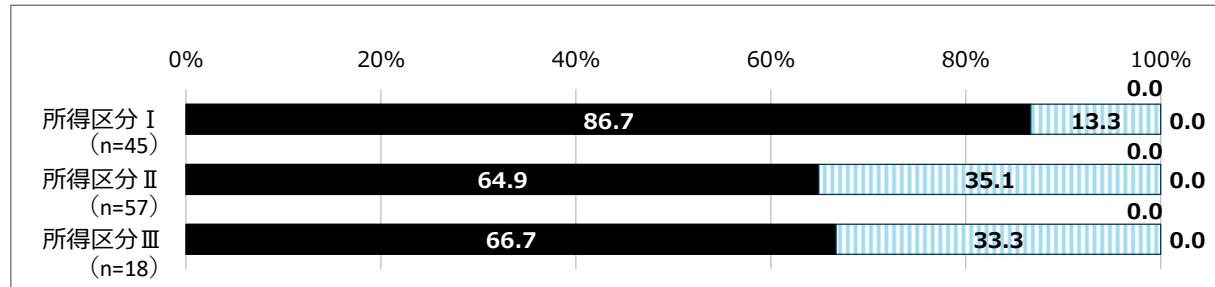


⑩ PTA活動や学校活動のボランティアに参加する

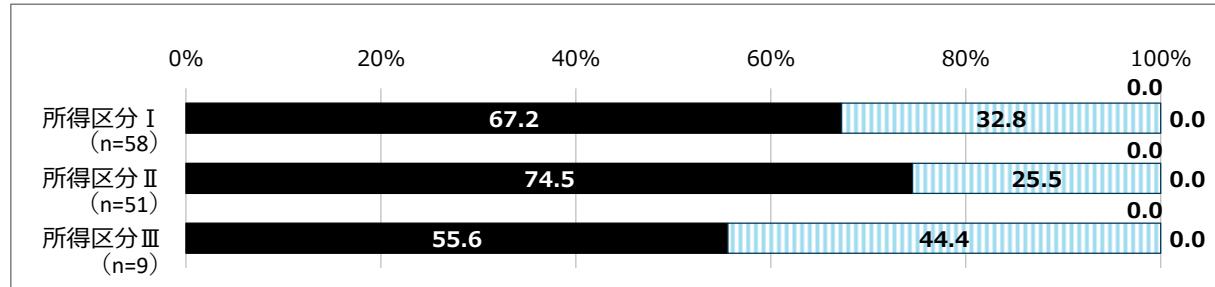
「している」の割合は小学5年生の保護者では76.0%、中学2年生の保護者は68.1%となって います。所得区分による明らかな傾向はみられませんでした。



小学5年生の保護者



中学2年生の保護者

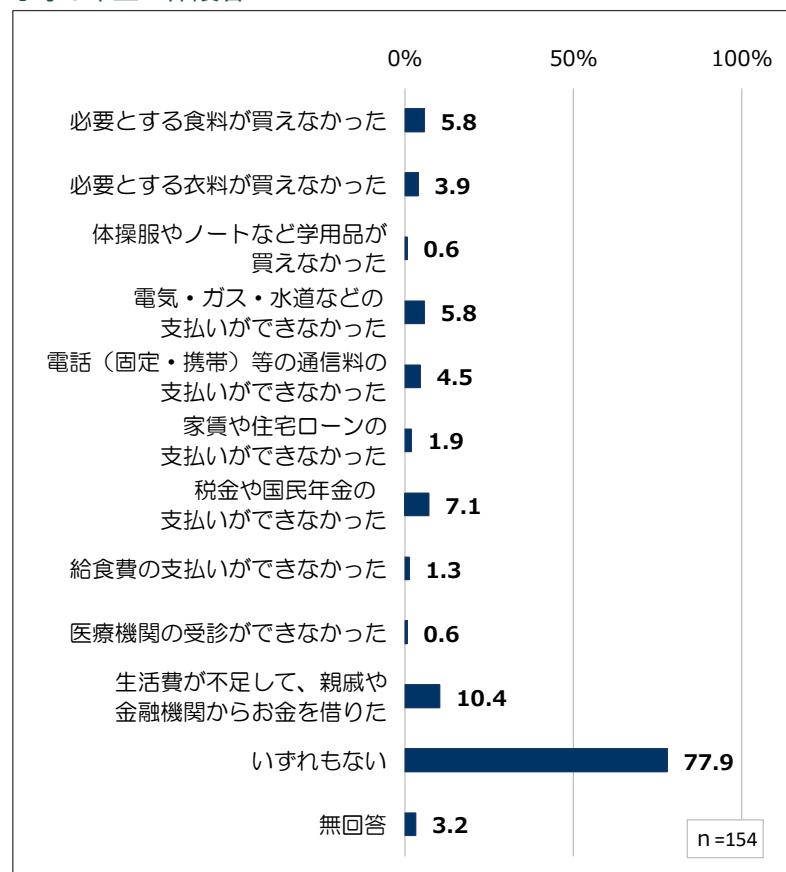


問12 経済的な理由による経験

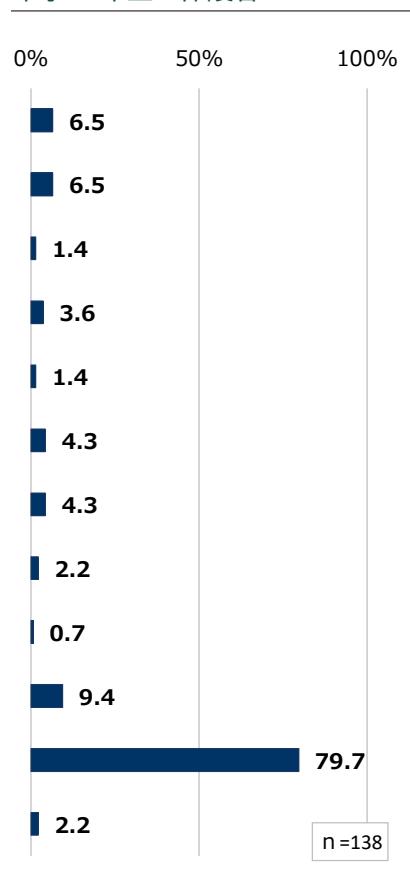
あなたの家庭では、過去1年間に経済的な理由により次のような経験をされたことがありますか（〇はいくつでも）

小学5年生・中学2年生の保護者ともに約10%が「生活費が不足して、親戚や金融機関からお金を取りた」と回答しています。

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者



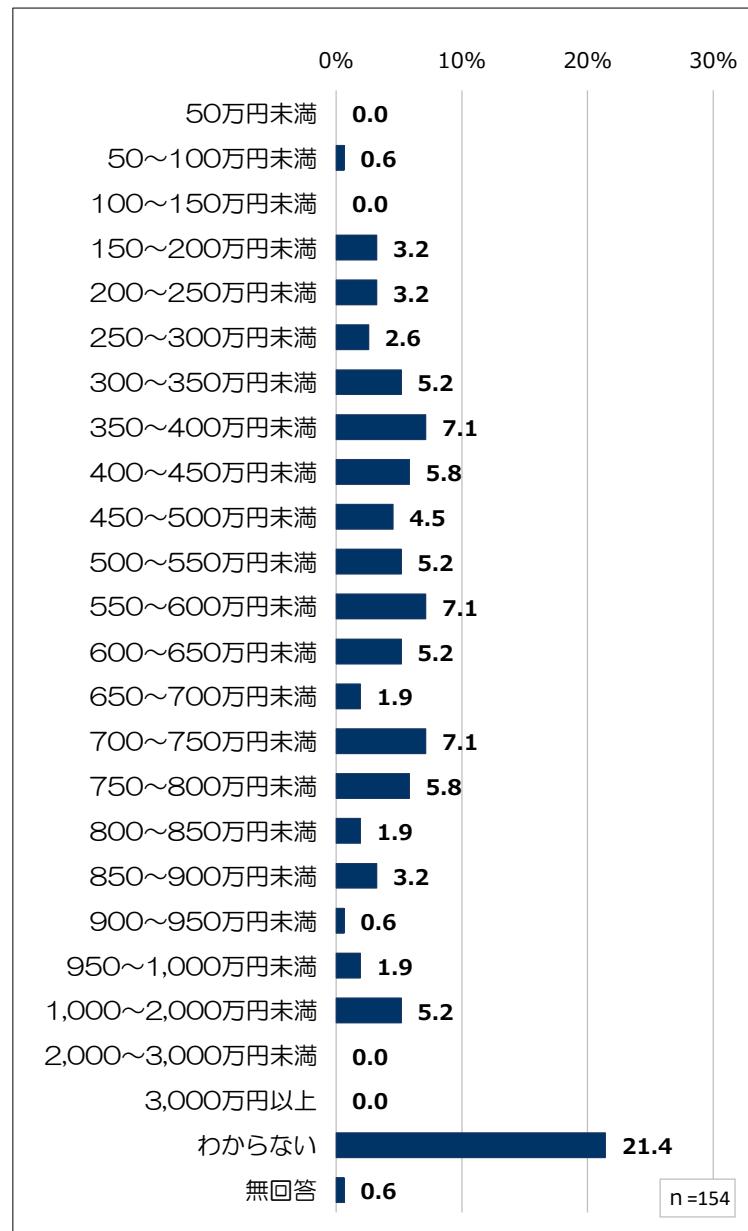
問13 世帯の年間収入

世帯全体のおおよその年間収入(手取り)はいくらですか

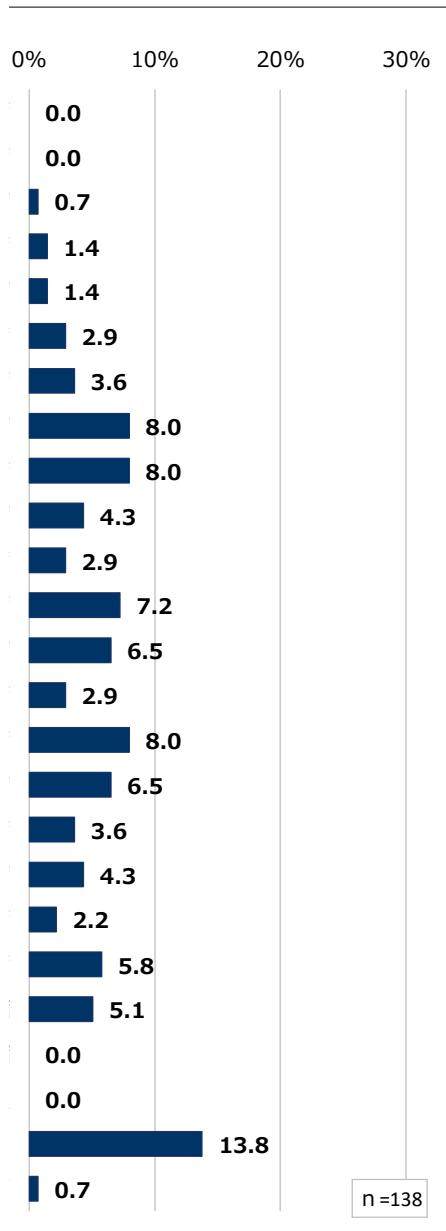
世帯の年間収入と世帯員数に関する設問により、世帯の等価可処分所得を大まかに算定し、本調査対象世帯の等価可処分所得の平均値 280 万円以上の「所得区分 I」、平均値の半分 140 万円未満の「所得区分 III」、その中間となる「所得区分 II」の 3 つに区分して集計しています。

小学 5 年生の保護者では「350~400 万円未満」「550~600 万円未満」「700~750 万円未満」の割合が高くなっています。中学 2 年生の保護者では「350~400 万円未満」「400~450 万円未満」「700~750 万円未満」の割合が高くなっています。

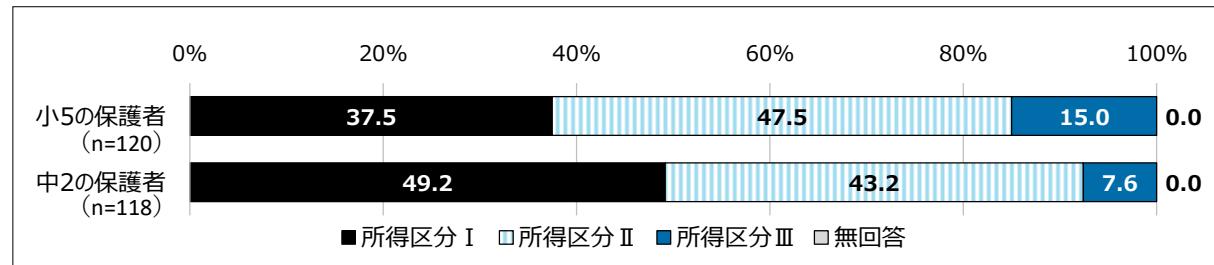
小学5年生の保護者



中学2年生の保護者



所得区分

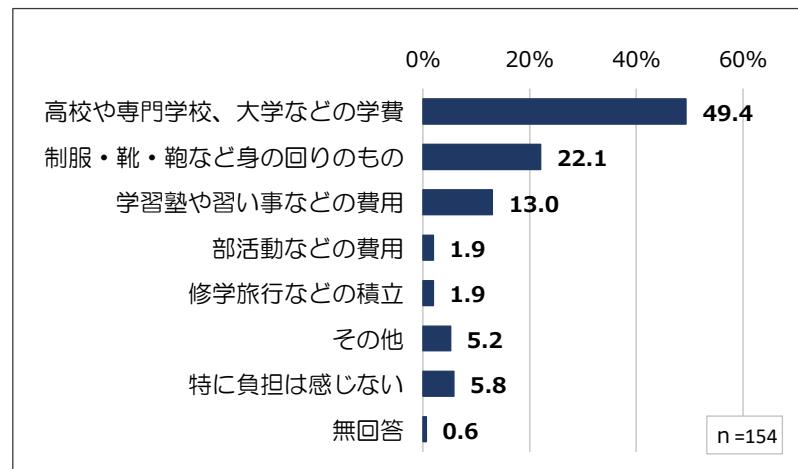


問14 負担に感じる教育費

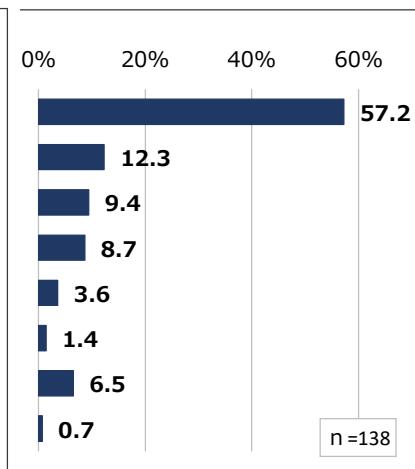
教育費で負担に感じるものは何ですか

小学5年生・中学2年生の保護者ともに「高校や専門学校、大学などの学費」の割合が最も高くなっています。

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者



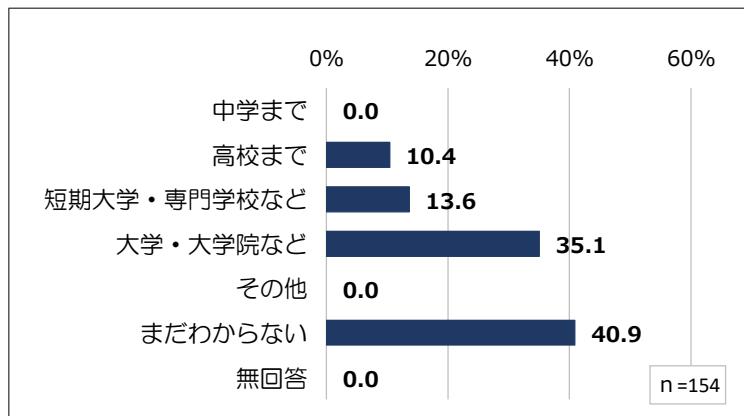
■ 子育てについて

問 15 こどもの進学先について

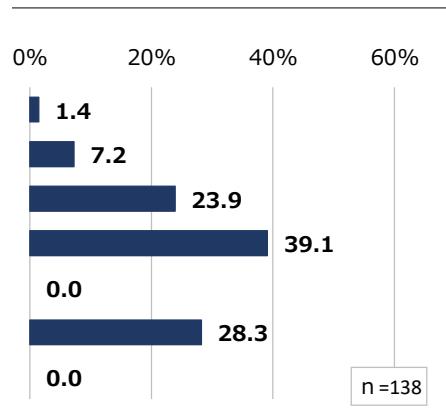
お子さんはどの段階まで進学すると思いますか

小学 5 年生・中学 2 年生の保護者ともに「大学・大学院など」の割合が最も高くなっていますが、小学 5 年生の保護者の 40.9%、中学 2 年生の保護者の 28.3% が「まだわからない」と回答しています。

小学 5 年生の保護者



中学 2 年生の保護者



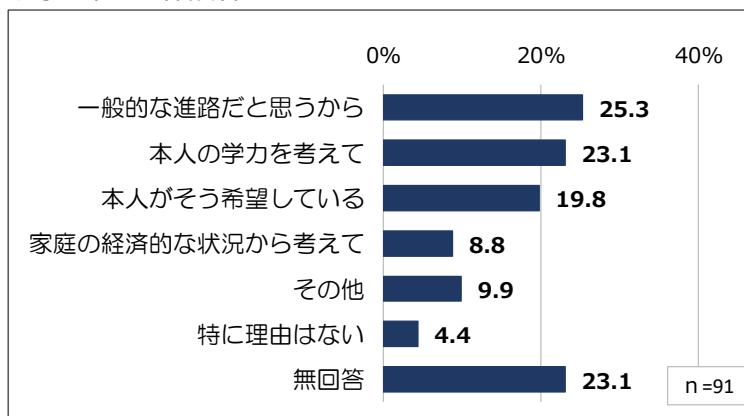
«「まだわからない」以外を回答した人のみ»

問 15-1 こどもの進学先を選択した理由

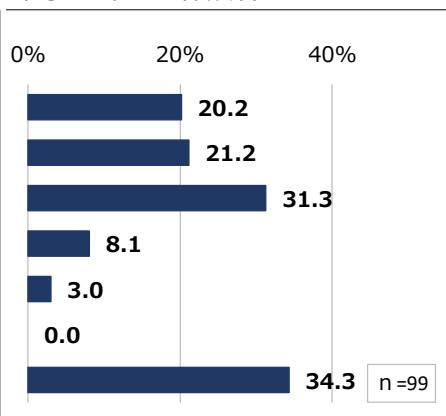
そう思う理由は何ですか(○は 3 つまで)

小学 5 年生の保護者では「一般的な進路だと思うから」の割合が最も高く、中学 2 年生の保護者は「本人がそう希望している」の割合が最も高くなっています。

小学 5 年生の保護者



中学 2 年生の保護者



子どもの進学先として考えている学校別にその理由をみると、「高校まで」を選択している保護者で「家庭の経済的な状況から考えて」の割合が高くなっています。

小学5年生の保護者 子どもの進学先×その理由

	合計	本人の学力を 考えて	一般的な進路 だと思うから	本人がそう希 望している	家庭の 経済的な状況 から考えて	その他	特に 理由はない	無回答
全体	91 100.0	21 23.1	23 25.3	18 19.8	8 8.8	9 9.9	4 4.4	21 23.1
中学まで	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高校まで	16 100.0	4 25.0	3 18.8	1 6.3	6 37.5	2 12.5	0 0.0	3 18.8
短期大学・ 専門学校など	21 100.0	4 19.0	4 19.0	7 33.3	1 4.8	2 9.5	0 0.0	6 28.6
大学・大学院など	54 100.0	13 24.1	16 29.6	10 18.5	1 1.9	5 9.3	4 7.4	12 22.2
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
まだわからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

中学2年生の保護者 子どもの進学先×その理由

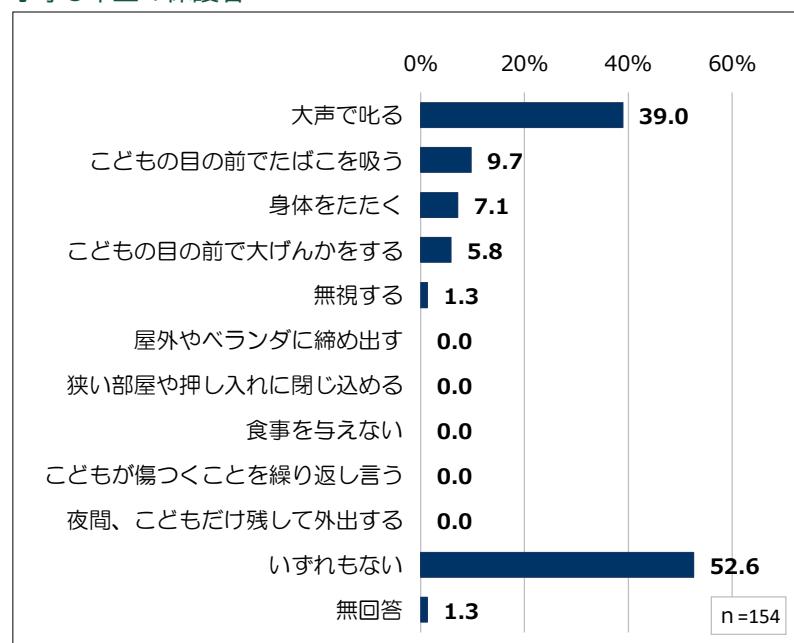
	合計	本人の学力を 考えて	一般的な進路 だと思うから	本人がそう希 望している	家庭の 経済的な状況 から考えて	その他	特に 理由はない	無回答
全体	99 100.0	21 21.2	20 20.2	31 31.3	8 8.1	3 3.0	0 0.0	34 34.3
中学まで	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高校まで	10 100.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0
短期大学・ 専門学校など	33 100.0	7 21.2	10 30.3	12 36.4	4 12.1	1 3.0	0 0.0	9 27.3
大学・大学院など	54 100.0	11 20.4	9 16.7	16 29.6	0 0.0	2 3.7	0 0.0	21 38.9
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
まだわからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問16 児童虐待

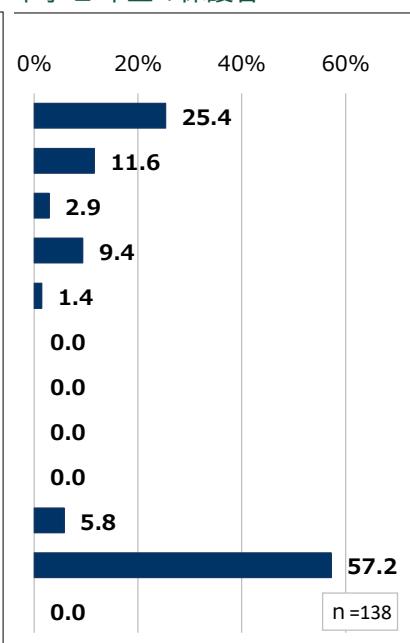
あなたのご家庭では、お子さんに次のようなことをすることができますか(○はいくつでも)

小学5年生・中学2年生の保護者ともに「いずれもない」の割合が最も高く、次いで「大声で叱る」「子どもの目の前でたばこを吸う」となっています。

小学5年生の保護者



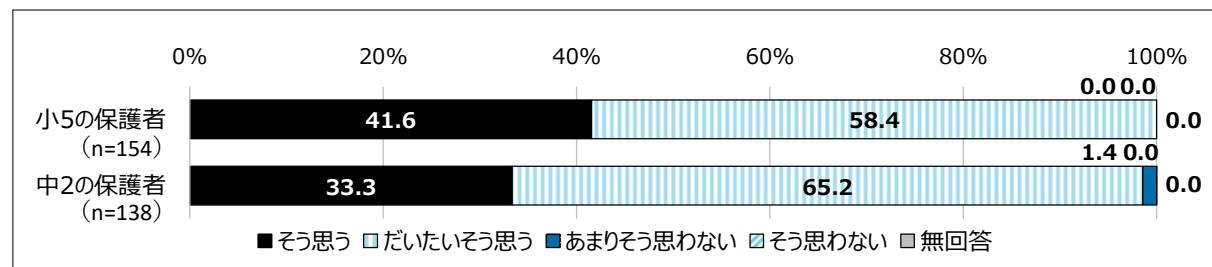
中学2年生の保護者



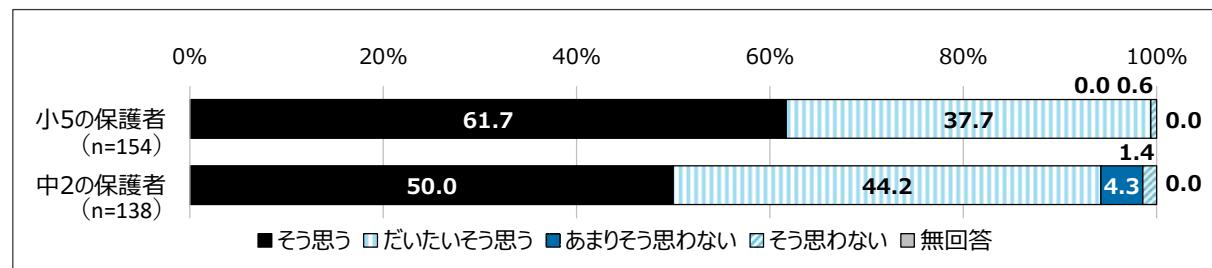
問17 こどもとの関係

あて名のお子さんとの関係についてどう思いますか

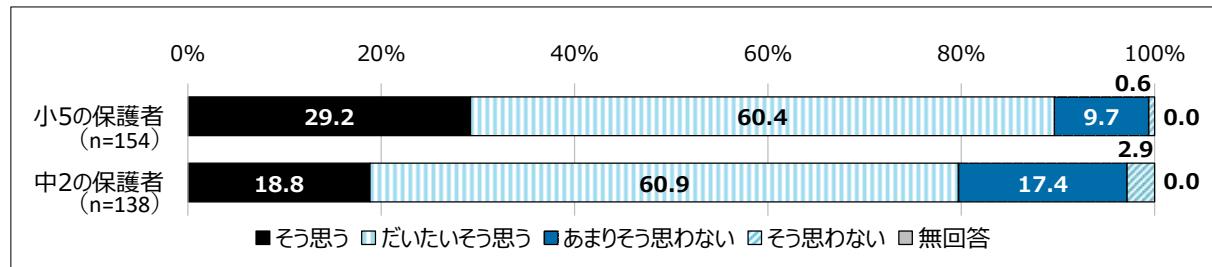
① こどもの好きなこと、嫌いなことをわかっている



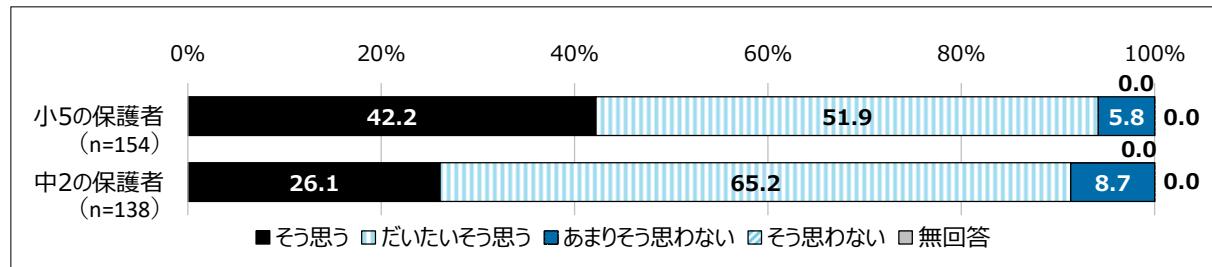
② 仲のいい友だちの名前を知っている



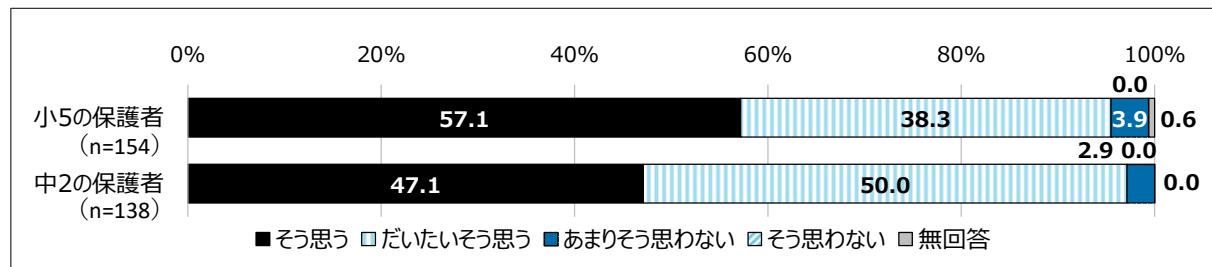
③ 子どもの学校での様子や、出来事を知っている



④ 子どもに信頼されていると感じている



⑤ 子どものことを信頼している

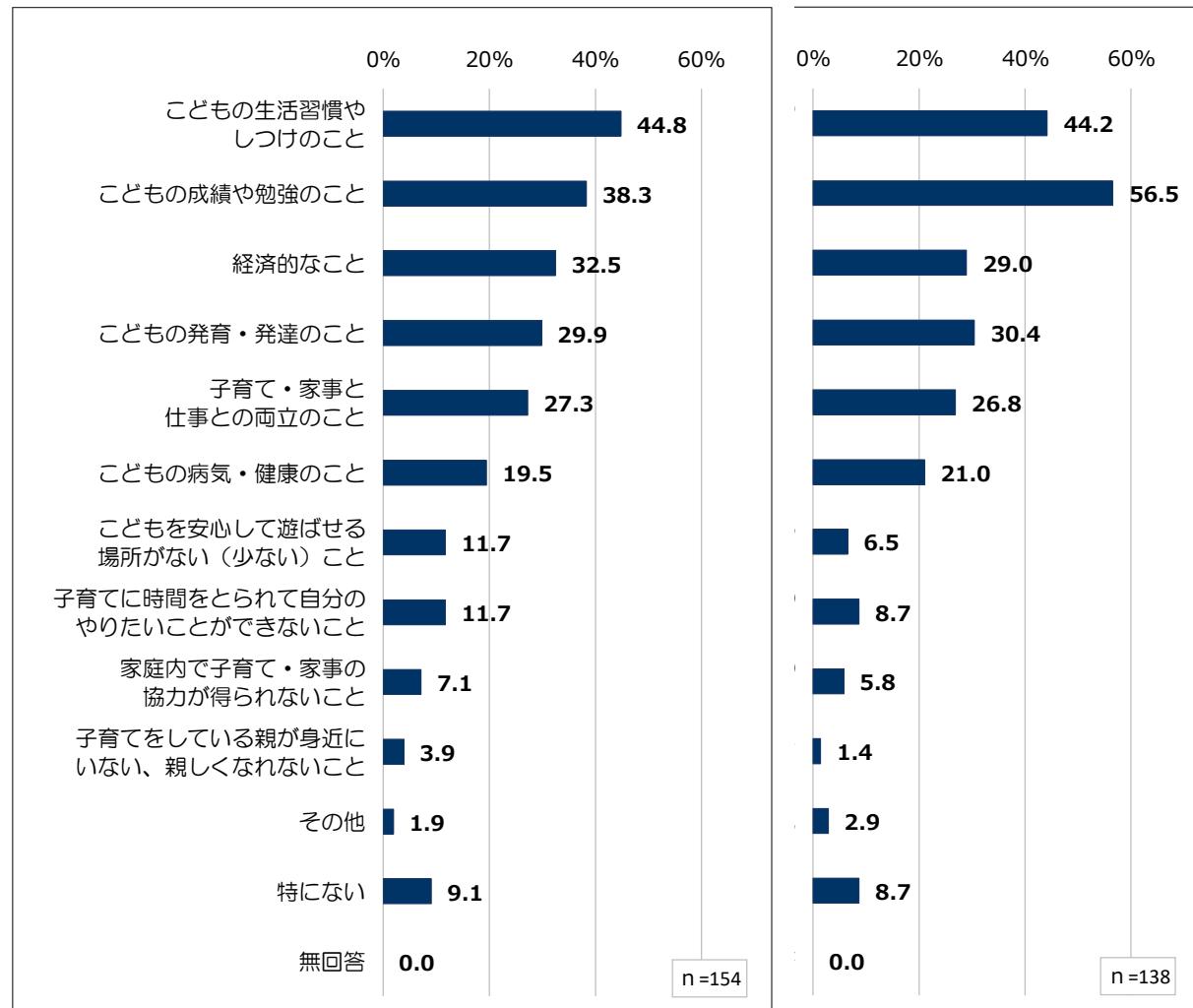


問18 子育てに関する悩みや不安

あて名のお子さんを育てている間に、どのようなことに悩んだり不安を感じたりしましたか。主なものを3つまでお答えください(○は3つまで)

小学5年生の保護者では「子どもの生活習慣やしつけのこと」の割合が最も高く、中学2年生の保護者は「子どもの成績や勉強のこと」の割合が最も高くなっています。

小学5年生の保護者



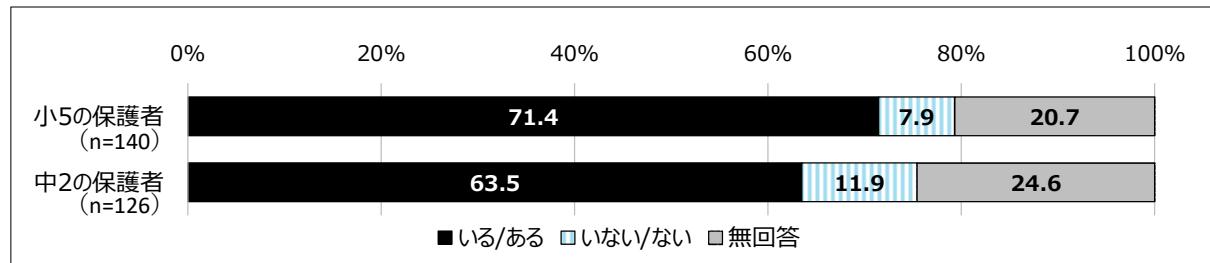
中学2年生の保護者

«子育てに関する悩みや不安について「特にない」と回答した以外の人のみ»

問 18-1 相談相手の有無

悩みや不安を相談できる相手または相談場所はありますか

無回答を除くと、相談相手または相談場所が「いる/ある」の割合は、小学5年生の保護者では90.1%、中学2年生の保護者は84.2%となっています。



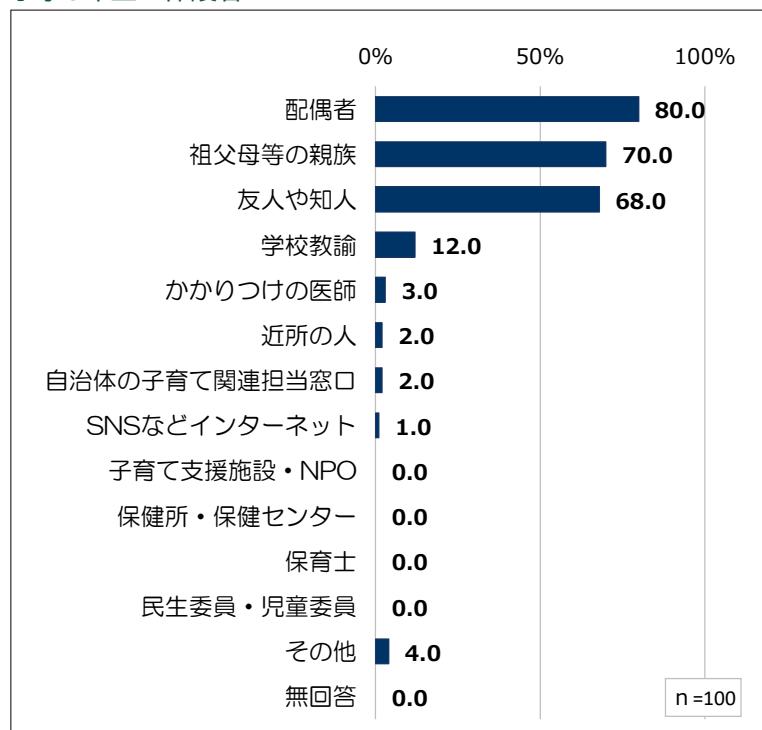
«相談相手がいる（ある）と回答した人のみ»

問 18-2 子育てに関する相談相手

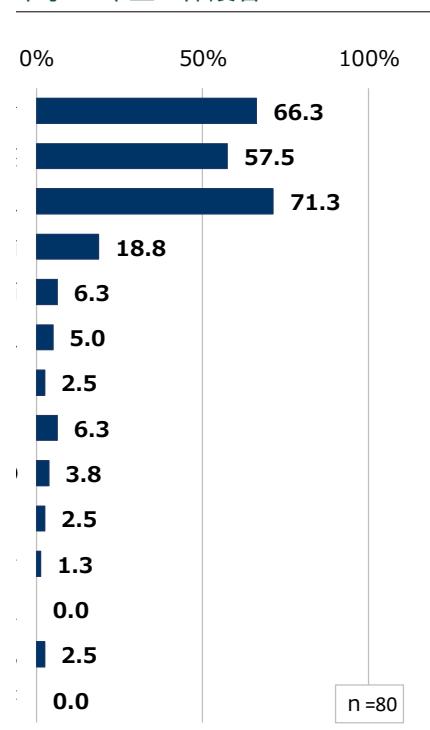
お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか(○はいくつでも)

小学5年生の保護者では「配偶者」の割合が最も高く、中学2年生の保護者は「友人や知人」の割合が最も高くなっています。

小学5年生の保護者



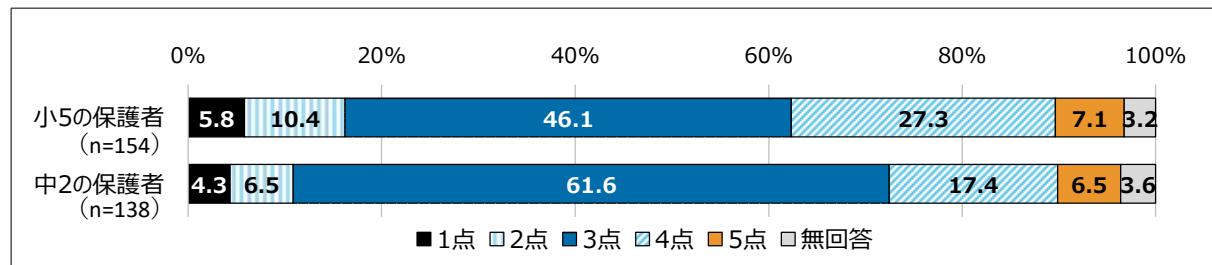
中学2年生の保護者



問 19 魚沼市の子育て環境への満足度

魚沼市の子育ての環境や子育て支援への満足度はどの程度ですか。「満足度が高い」を 5 点、「満足度が低い」を 1 点として、点数をつけてください

数値にはばらつきはありますが、平均点は小学 5 年生・中学 2 年生の保護者ともに 3.2 点となっています。



«子育て環境への満足度について「1 点」または「2 点」と回答した人のみ»

問 19-1 満足度が低い理由

満足度が低い理由は何ですか

小学 5 年生の保護者

- 病気（風邪などの病気以外）の子どもに対しての支援や制度の説明がまったくされていないので、どのようなものがあるのかわからない。役場とまったく関係ない人からの情報でやっと知ることが多い。不親切だと思う。
- 学校の給食の量が少ないと思う。お金をもう少し払ってもいいから今よりも多くしてあげたい。
- ふるさと納税額が県内トップクラスとされているが、それが子どもの教育環境や子育て関連事業にどれだけ還元されているか不明。
- 子どもの医療情報が入ってこなかつたため。長男が小学生のときに発達障がいについて悩み、いろいろな所に相談したが、受診を勧められることはなかった。中学校に入学してから南魚沼市に数年前から発達障がいの医療機関ができていたことを知り、小学生のときにそこを受診できればよかったと強く思ったため。
- 魚沼市で子育てしていくよかったですと思えることがあまりない。田舎のわりに車通りも多く、自由に遊ぶ環境はいいと思わない。
- 子育ては赤ちゃんのときだけでなく、小・中学校、高校、専門学校や大学へと続く。大きくなればなるほど想像した以上にお金がかかる。生まれて、保育園に通っている子を重視しているように感じる（保育料無料とか主食代が無料など）が、その先の不安のほうが親は大きい。経済面をもっと考えてほしい。もっともっと早く取り組むべきだったと思う。
- 祖父母が孫育てに関心がない→祖父母に啓発が必要。祖父母が無職で両方不在の場合、学童保育が利用できない→正社員で働きたくても働けない。小学校の特別支援学級で本人の特性に合わせての支援でなく、全面的に援助を受けていた→子どもの自立する力の妨げになってしまった。子どもの学用品や日用品が魚沼市だけで手に入らない。子どもが放課後、遊べるような児童センターがほしい。
- どのような支援をしているのかわからない。

- 出産費用ばかり助成されて、これから中学、高校とものすごくお金がかかるのに、そこに対しての助成等がない。ましてや、子どもが3人以上になると、3人分の費用がかかるので、本当に生活できません。
- 未就学児が身体を動かす施設は多くあるが、小学生が天候に関わらず自由に身体を動かせる施設がまったくない。子ども服や靴などを扱うお店が身近になく、急に購入しなければならないとき、遠出しないと行けないので不便である。
- もう少し学費など負担してもらいたい。
- 家の外で安心して遊べるような所がない。あっても遠くて1人で行かせられない。すごく小さい子向けだったりして、小中学生が行くような所ではない。子育て支援は満遍なく小さい子から18歳までしてくださるうれしい。
- 学童保育を無料にしてほしい。収入が少ない世帯に援助してほしい。
- 保育園までの遊び場や支援はあるが、小学生が身体を動かせる場所がない。中学も部活がなくなり、親の送迎や金銭負担が増えるのは目に見えているが、保護者向けの対策がないことに困っている。共働き世帯も増えているなか、フルタイムで働き、家事をして、子どもの宿題をみるとすら難しい。いろいろ子どもに経験させたいが、時間、余裕がなく困っている。
- 魚沼市の子育て支援は小さい子どもには手厚いが、経済的には小・中・高と大きくなるにつれお金がかかっていくのに、医療費以外の支援がない。
- 暮らしやすいと思わないから。
- 困ったときに相談ができる場所がない。特に小学生の子どもの相談場所がない。学校のことで相談しても教育委員会は動いてくれない。
- 親の学歴が低いことがほとんど。市の施策としては、医療費補助、給食費補助以外の支援がみられない。学童保育の終了時間が早くて困る。
- 周りに習いごとができる場所がない。夜だけではなく、放課後に習いごとができる場所がほしい。
- ひとり親に対して手厚い支援がない。
- 子が産まれてからの支援はそれなりに満足しているが、産むまでにかかる費用が高すぎて次の子を望めない。本当はもっと子どもがほしかった。

中学2年生の保護者

- 医療費が無料なのは助かるが、それ以外何をしてもらっているかわからない。部活動がなくなり、クラブに所属していない子たちに対するクラブの紹介が甘いので、クラブチームの存続が厳しい所もある。中学生で帰宅部は望ましくないと思う。
- 子どもが小さいときのほうがお金はかかるのに、小さいときばかり支援があり、大きくなるにつれて支援がなくなるので、魚沼市で子どもを育てて行くことに不安を感じる。
- 子育てのための資金が明らかに足りていない。
- 利便性の悪さ、遊び場の少なさ。
- 教員の居眠りを見た。
- 本当の意味での子育て支援とは…。

- こどもよりも高齢者が多い地域なので、魚沼市はこどもたちより高齢者支援のほうにお金を投入していると思う。赤ちゃんや幼児に支援はたくさんあるけど、実際はこどもが大きくなるほどお金がかかるのに、小・中・高校生への支援があまりない。
- ふるさと納税額が県内トップクラスとされているが、それがこどもの教育環境や子育て関連事業にどれだけ還元されているか不明。
- 部活動の地域移行を真っ先にした件について、親負担が増えて継続させたいが困難を感じる。魚沼市で完結できる娯楽が少ない。年配者が考えた施設で手抜きに感じる。
- ひとり親なのに、父親家庭や収入によって制限がある。
- 友だち同士で気軽に行ける娯楽施設、商業施設がない。
- 他の自治体からみると支援がない。学校入学時にお祝いなど支援したらよいのではないかと思う。小学生以上の子たちに支援してほしい。
- ひとり親世帯に対する必要な手当てが受け取りづらい。

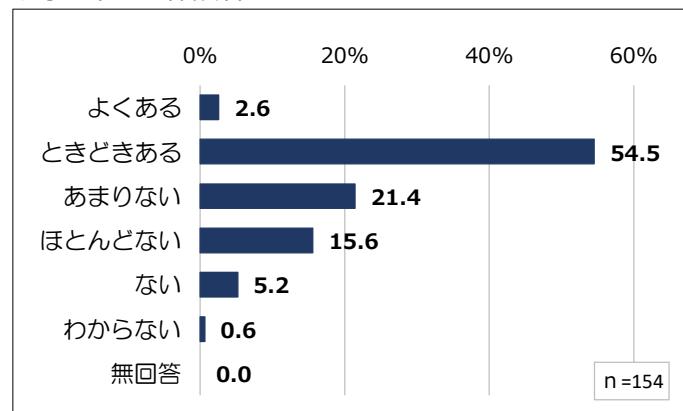
■回答者自身について

問20 こどもに感情をぶつけること

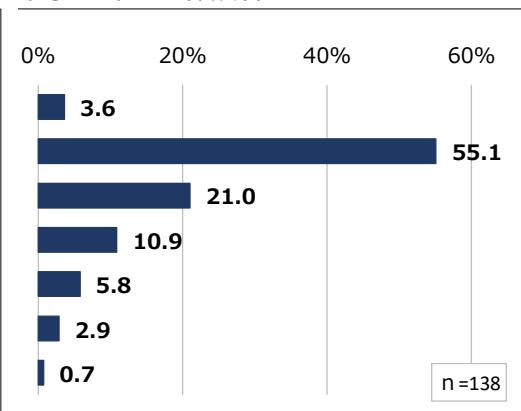
あなたは不安やいらいらなどの感情をこどもに向けることがありますか

小学5年生・中学2年生の保護者ともに「ときどきある」の割合が最も高く、約55%となっています。

小学5年生の保護者



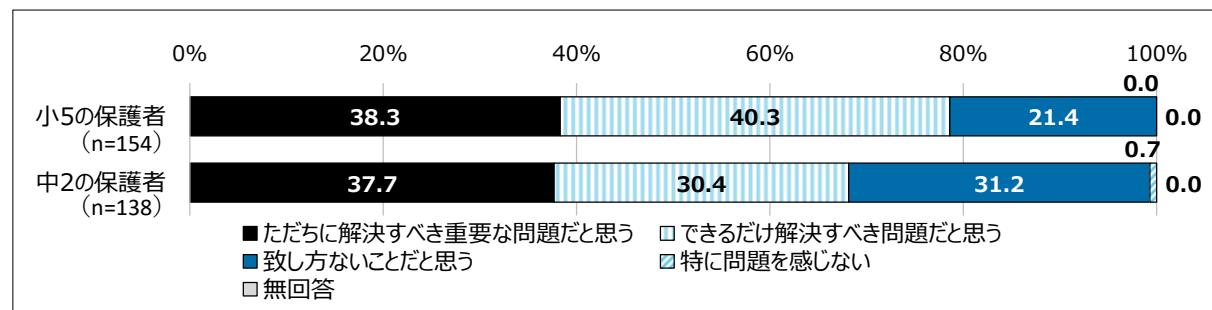
中学2年生の保護者



問21 少子化問題について

日本全国で少子化が急速に進行していますが、あなたは少子化問題をどのように捉えていますか

「ただちに解決すべき重要な問題だと思う」の割合は、小学5年生・中学2年生の保護者ともに約38%となっています。

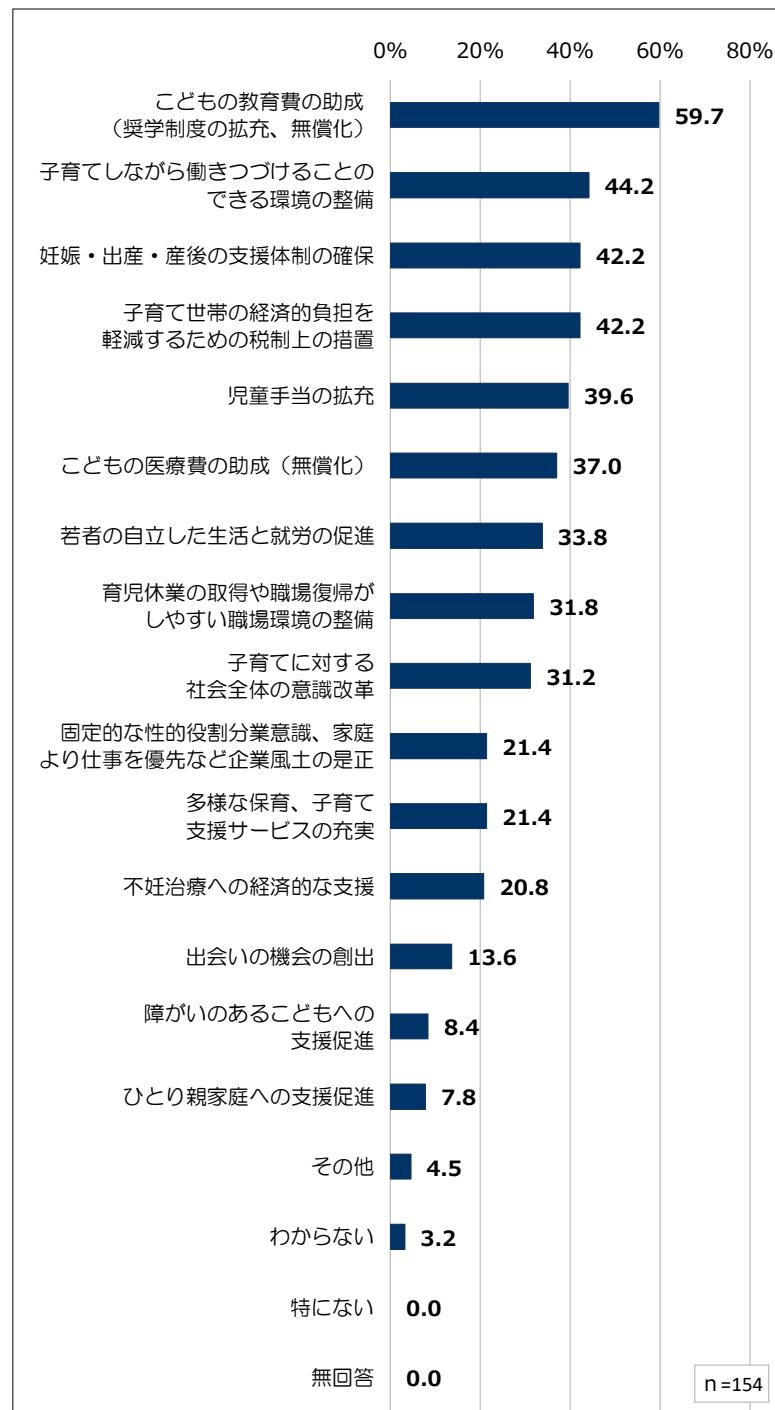


問 22 少子化対策

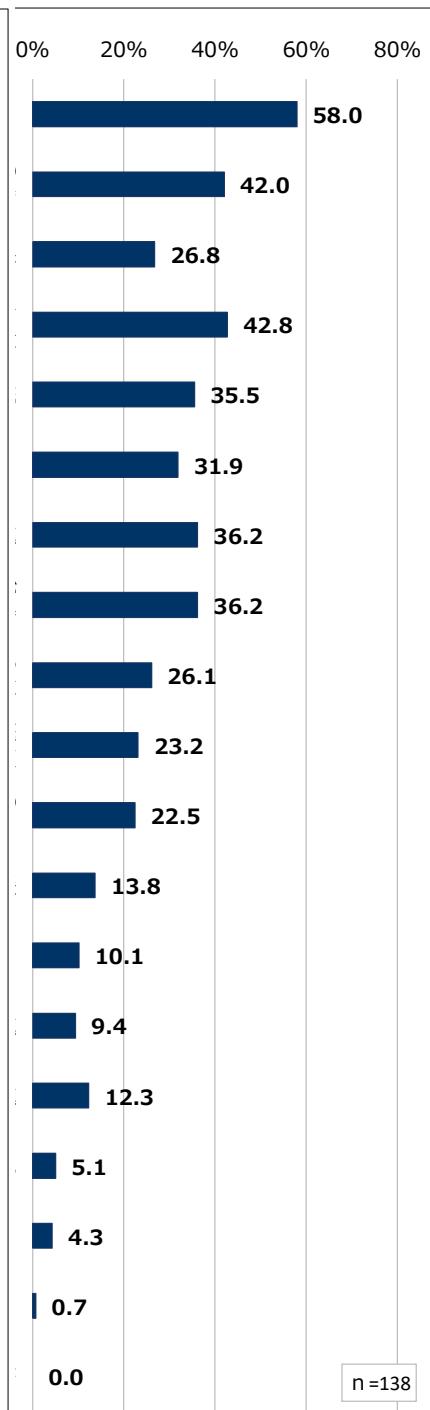
少子化対策として、あなたが特に重要だと思うことは何ですか（○は 5 つまで）

小学 5 年生・中学 2 年生の保護者ともに「子どもの教育費の助成（奨学制度の拡充、無償化）」の割合が最も高く、約 60% となっています。

小学 5 年生の保護者



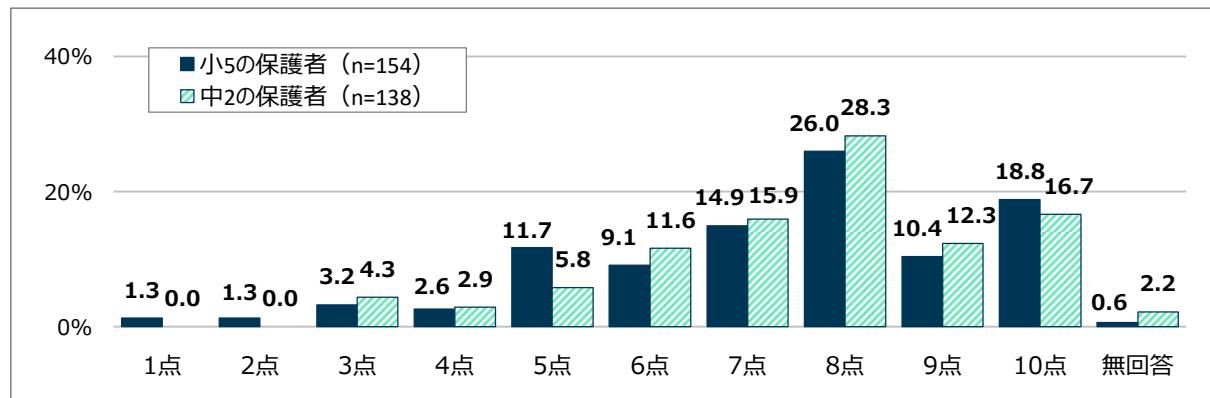
中学 2 年生の保護者



問23 幸福度

あなたは今、幸せだと思いますか。生活に満足したり、喜びを感じたりしますか。「とても幸せ」を10点、「まったく幸せでない」を1点として、点数をつけてください

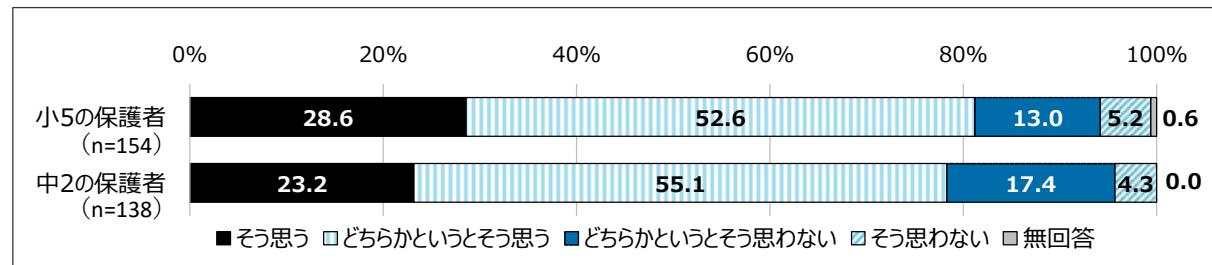
小学5年生の保護者の平均点は7.4点、中学2年生の保護者の平均点は7.6点となっています。



問24 魚沼市のことが好きか

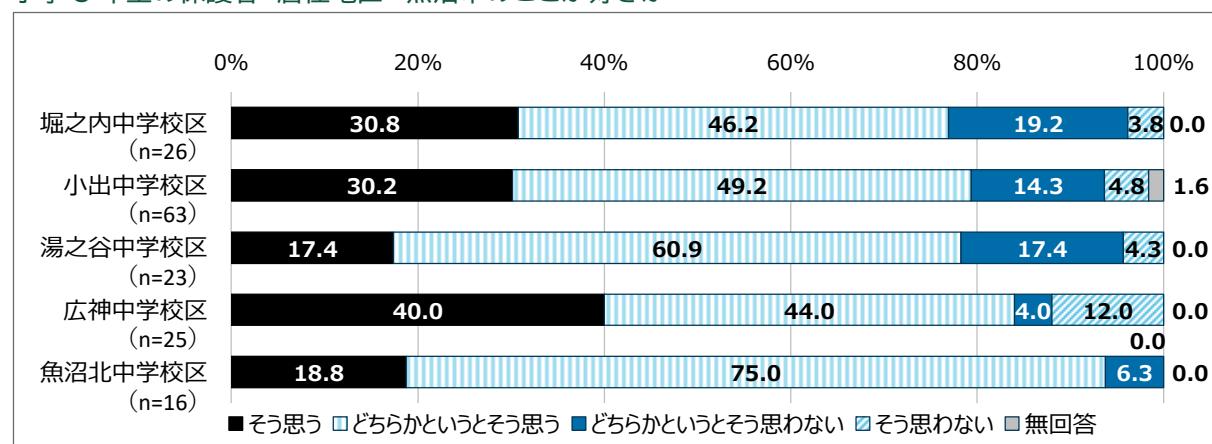
あなたは、今住んでいる魚沼市のことが好きですか

「そう思う」と「どちらかというとそう思う」を合わせた割合は、小学5年生の保護者では81.2%、中学2年生の保護者は78.3%となっています。

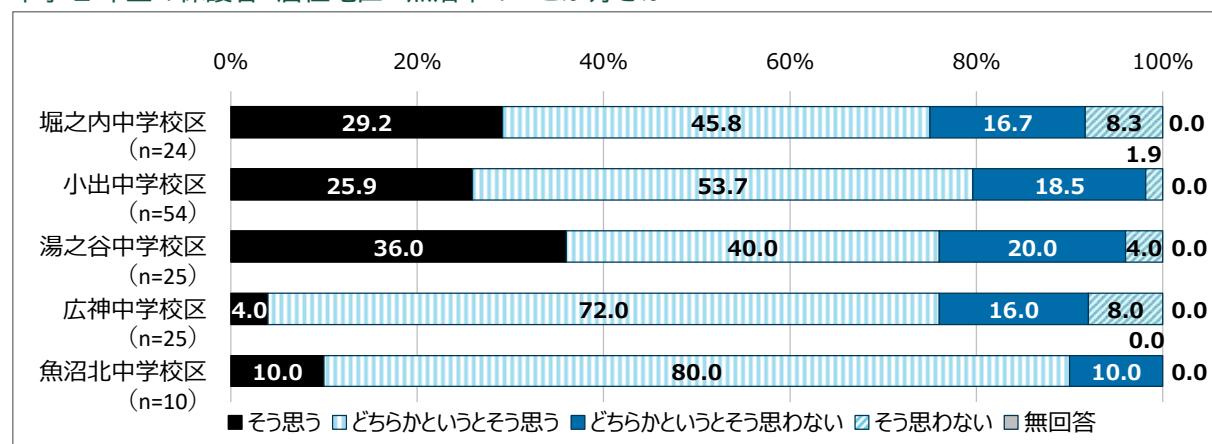


居住地区別にみると、魚沼北中学校区で「そう思う」と「どちらかというとそう思う」を合わせた割合が高くなっています。

小学5年生の保護者 居住地区×魚沼市のことが好きか



中学2年生の保護者 居住地区×魚沼市のことが好きか



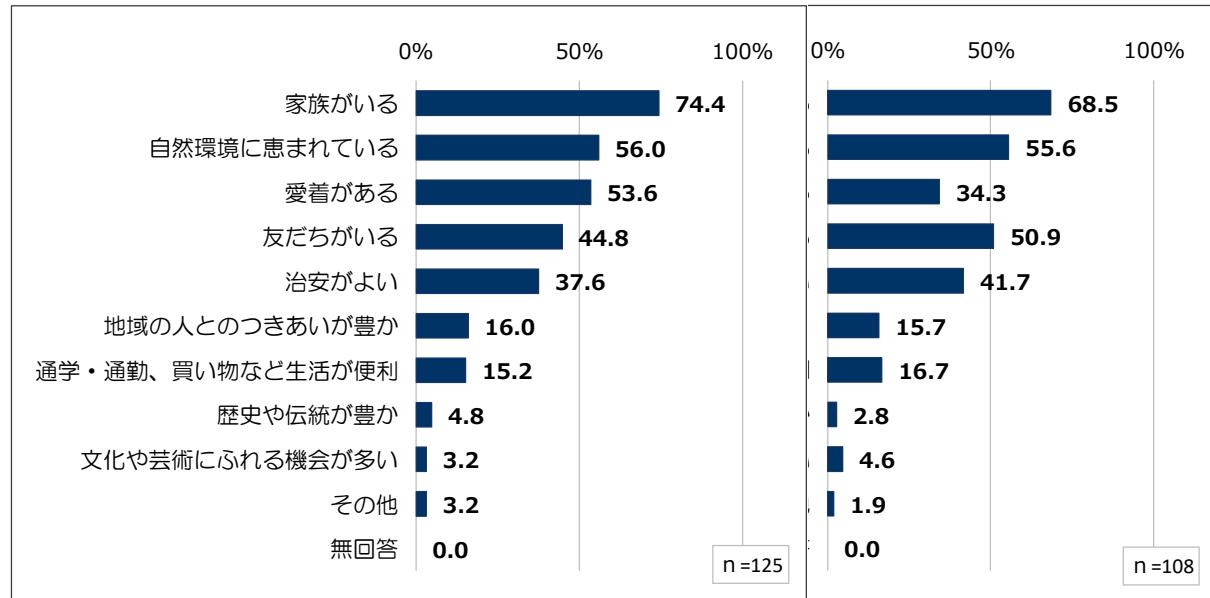
«魚沼市が好きかとの問い合わせに「そう思う」または「どちらかというとそう思う」と回答した人のみ»

問 24-1 魚沼市のことが好きな理由

魚沼市が好きな理由は何ですか（○はいくつでも）

小学5年生・中学2年生の保護者とともに「家族がいる」の割合が最も高く、次いで「自然環境に恵まれている」となっています。

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者

問 25 今後の居住意向

これからも魚沼市に住み続けたいと思いますか

小学5年生・中学2年生の保護者とともに「そう思う」の割合は約35%となっていますが、「どちらかというとそう思う」と合わせた割合は、小学5年生の保護者では76.0%なのに対し、中学2年生の保護者は7.1ポイント低い68.9%となっています。

